

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-添 2-001-07
提出年月日	2021年12月3日

VI-2-1-7 設計用床応答スペクトルの作成方針

2021年12月

中国電力株式会社

目 次

1. 概要	1
2. 設計用床応答スペクトル及び設計用震度作成に係る基本方針及び作成方法	1
2.1 基本方針	1
2.1.1 設計用床応答スペクトル	1
2.1.2 設計用震度	1
2.2 作成方法	4
2.2.1 応答スペクトルの作成方法	4
2.2.2 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の作成方法	5
2.2.3 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の作成位置	7
2.2.4 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の適用方法	7
3. 地震応答解析モデル	9
4. 設計用床応答スペクトル及び設計用震度	26
4.1 弾性設計用地震動 S_d	26
4.2 基準地震動 S_s	28
4.3 余震荷重を算定するための地震動	30

1. 概要

本資料は、VI-2-1-1「耐震設計の基本方針」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、機器・配管系の動的解析に用いる設計用床応答スペクトルの作成方針及びその方針に基づき作成した設計用床応答スペクトルに関して説明するものである。

また、機器・配管系の静的解析に用いる設計用震度及び静的震度についても併せて説明する。

2. 設計用床応答スペクトル及び設計用震度作成に係る基本方針及び作成方法

2.1 基本方針

2.1.1 設計用床応答スペクトル

- (1) VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」のうち「2. 地震応答解析の方針」に基づき策定した各原子炉施設の解析モデルに対して、入力地震動を用いた時刻歴応答解析を行い、各質点位置における加速度応答時刻歴を求める。入力地震動は、VI-2-1-2「基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の策定概要」に基づくものとして、表2-1及び表2-2に示す。
- (2) (1)で求めた各質点の加速度応答時刻歴を入力として、減衰付1自由度系の応答スペクトルを必要な減衰定数の値に対して求め、床応答スペクトルを作成する。
- (3) (2)で求めた床応答スペクトルに対し、各施設の固有周期のシフトを考慮し、周期方向に±10%の拡幅を行う。
- (4) (3)で求めた床応答スペクトルに対し、材料物性の不確かさを考慮した条件を設計用床応答スペクトルⅠとする。
- (5) (3)で求めた床応答スペクトルに対し、震度に1.5以上の係数を乗じて設定した設計用床応答スペクトルⅠに対して余裕のある条件を設計用床応答スペクトルⅡとする。
- (6) (4)及び(5)以外の条件を適用する場合、全ての固有周期における震度が設計用床応答スペクトルⅠ以上となる床応答スペクトルを適用する。
- (7) (4)～(6)の床応答スペクトルを総称して、設計用床応答スペクトルという。

2.1.2 設計用震度

- (1) 2.1.1(1)で求めた各質点の加速度応答時刻歴の最大値（最大応答加速度）に対し、材料物性の不確かさを考慮して設定した条件を設計用震度Ⅰとする。
- (2) 2.1.1(1)で求めた最大応答加速度に1.5以上の係数を乗じて設定した設計用震度Ⅰに対して余裕のある条件を設計用震度Ⅱとする。
- (3) (1)及び(2)以外の条件を適用する場合、設計用震度Ⅰ以上となる震度を適用する。
- (4) (1)～(3)の震度を総称して、設計用震度という。

表 2-1 入力地震動（基準地震動 S s）

基準地震動 S s			最大加速度 (cm/s ²)		
			水平方向	鉛直方向	
Ss-D		応答スペクトル手法による基準地震動		820	547
Ss-F1	敷地ごとに震源を特定して策定する地震動による基準地震動	断層モデル手法による基準地震動	宍道断層による地震の中越沖地震の短周期レベルの不確かさ 破壊開始点 5	549(NS) 560(EW)	337
Ss-F2			宍道断層による地震の中越沖地震の短周期レベルの不確かさ 破壊開始点 6	522(NS) 777(EW)	
Ss-N1	震源を特定せず策定する地震動による基準地震動	2004年北海道留萌支庁南部地震（K-NET 港町）の検討結果に保守性を考慮した地震動		620	320
Ss-N2	震源を特定せず策定する地震動による基準地震動	2000年鳥取県西部地震の賀祥ダム（監査廊）の観測記録		528(NS) 531(EW)	485

表 2-2 入力地震動（弾性設計用地震動 S d）

弾性設計用地震動 S d	最大加速度 (cm/s ²)	
	水平方向	鉛直方向
Sd-D	410	274
Sd-F1	274 (NS) 280 (EW)	169
Sd-F2	261 (NS) 389 (EW)	213
Sd-N1	310	160
Sd-N2	264 (NS) 266 (EW)	243
Sd-1	320	214

2.2 作成方法

2.2.1 応答スペクトルの作成方法

(1) 解析方法

2.1.1(1)で述べた方針で時刻歴応答解析を行い、各モデルの各質点における加速度応答時刻歴を求める。この加速度応答時刻歴を入力波として応答スペクトルを作成する。すなわち、入力波の絶対加速度を \ddot{Y}_i とおけば、質点系の振動方程式は、

$$\ddot{Z}_i + 2 \cdot h \cdot \omega \cdot \dot{Z}_i + \omega^2 \cdot Z_i = -\ddot{Y}_i \quad \dots\dots\dots (2.1)$$

ただし、

ω : 質点系の固有円振動数

Z_i : i 質点上の質点の相対変位

h : 減衰定数

地震の間の $\ddot{Y}_i + \ddot{Z}_i$ の最大値を ω 及び h をパラメータとして求め、応答スペクトルを作成する。応答スペクトルの作成には、「S e i s m i c A n a l y s i s S y s t e m (S A S)」を使用し、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。

(2) 減衰定数

応答スペクトルは、VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」の機器・配管系の減衰定数を用いて作成する。

(3) 数値計算用諸元

固有周期作成幅	0.05～1.0s
固有周期計算間隔	
0.05 ～ 0.1 s	$\Delta \omega = 4.0(\text{rad/s})$
0.1 ～ 0.15s	$\Delta \omega = 1.5(\text{rad/s})$
0.15 ～ 0.3 s	$\Delta \omega = 0.8(\text{rad/s})$
0.3 ～ 0.6 s	$\Delta \omega = 0.6(\text{rad/s})$
0.6 ～ 1.0 s	$\Delta \omega = 0.5(\text{rad/s})$

2.2.2 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の作成方法

(1) 設計用床応答スペクトル

設計用床応答スペクトルⅠは、基準地震動 S_s 又は弾性設計用地震動 S_d による各原子炉施設の時刻歴応答解析から得られる応答波を用いて作成した応答スペクトルを固有周期の多少のずれにより、応答に大幅な変化が生じないように周期軸方向に±10%の拡幅を行うとともに材料物性の不確かさを考慮して作成した床応答スペクトルである。

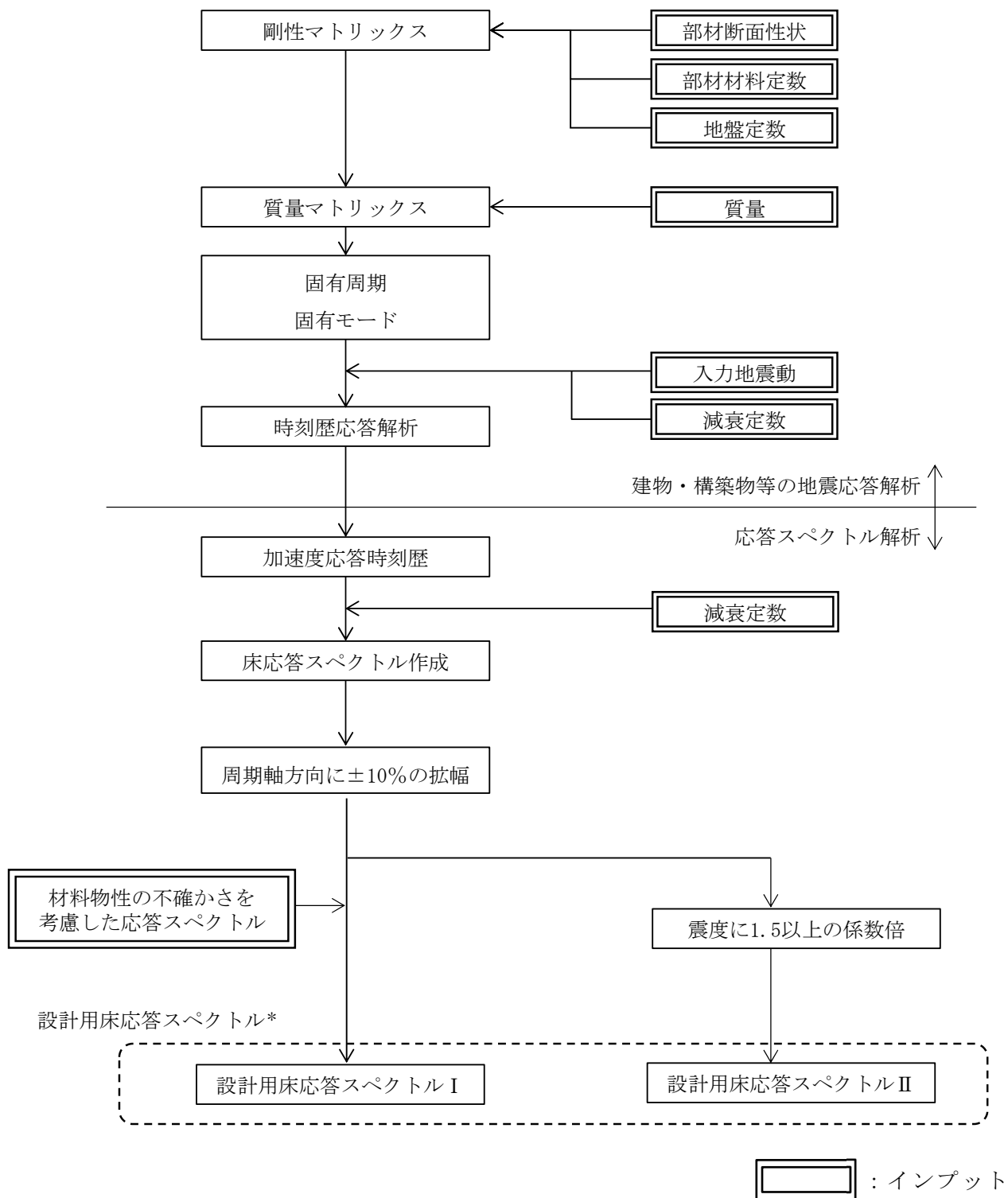
設計用床応答スペクトルⅡは、設計用床応答スペクトルⅠに対して余裕のある条件により機器・配管系の耐震設計を行うことを目的として作成した床応答スペクトルであり、2.1.1(3)の床応答スペクトルの震度に1.5以上の係数を乗じて作成したものである。

設計用床応答スペクトルの作成方法を図2-1に示す。

(2) 設計用震度

設計用震度Ⅰは、基準地震動 S_s 又は弾性設計用地震動 S_d による各原子炉施設の時刻歴応答解析から得られる応答波の最大値（最大応答加速度）に材料物性の不確かさを考慮して設定した震度である。

設計用震度Ⅱは、設計用震度Ⅰに対して余裕のある条件により機器・配管系の耐震設計を行うことを目的として作成した震度であり、2.1.1(1)の最大応答加速度に1.5以上の係数を乗じて作成したものである。



注記* : 設計用床応答スペクトル I 以上となる床応答スペクトルを含む。

図 2-1 設計用床応答スペクトルの作成方法

2.2.3 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の作成位置

図3-1～図3-7の解析モデルについて設計用床応答スペクトル及び設計用震度を作成する。

2.2.4 設計用床応答スペクトル及び設計用震度の適用方法

(1) 概要

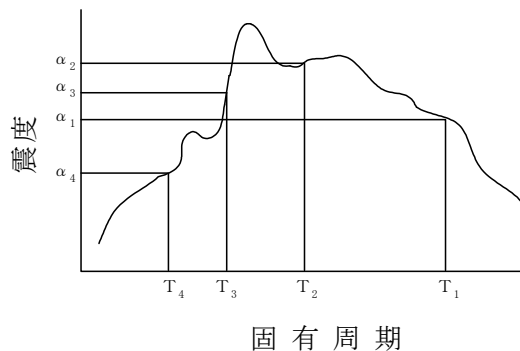
機器・配管系の動的地震力を求める場合は、それぞれの据付位置における設計用床応答スペクトル又は設計用震度を使用して適用震度を定める。この場合、以下の運用方法に従う。

(2) 運用方法

a. 設計用床応答スペクトル

- (a) 設計用床応答スペクトルⅠ，設計用床応答スペクトルⅡ又は設計用床応答スペクトルⅠ以上となる床応答スペクトルを用いる。
- (b) 振動方向に合わせ水平方向及び鉛直方向の各方向の設計用床応答スペクトルを使用する。
- (c) 建物床より自立する機器・配管系については、設置階の設計用床応答スペクトルを用い、建物壁より支持される機器・配管系及び建物中間階に設置される機器・配管系については、上下階の設計用床応答スペクトルのうち安全側のものを用いるものとする。また、建物上下階を貫通する配管系及び異なる建物・構築物等を渡る配管系については、それぞれの据付位置の設計用床応答スペクトルのうち安全側のものを用いるものとする。ただし、設計用床応答スペクトルの運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。

- (d) 設計用床応答スペクトルを用いて動的解析を行う場合には、以下に示す方法によりモード合成を行うものとする。



T_s : S 次の固有周期

α_s : T_s に対応する震度

ϕ_{si} : S 次の i 質点の固有モード

β_s : S 次の刺激係数

A_i : i 質点の設計震度

$$A_i = \sqrt{\sum_{S=1}^n (\beta_s \cdot \phi_{si} \cdot \alpha_s)^2}$$

b. 設計用震度

- (a) 設計用震度Ⅰ，設計用震度Ⅱ又は設計用震度Ⅰ以上となる震度を用いる。
 (b) 振動方向に合わせ水平方向及び鉛直方向の各方向の設計用震度を使用する。
 (c) 建物床より自立する機器・配管系については、設置階の設計用震度を用い、建物壁より支持される機器・配管系及び建物中間階に設置される機器・配管系については、上下階の設計用震度のうち安全側のものを用いるものとする。

また、建物上下階を貫通する配管系及び異なる建物・構築物等を渡る配管系については、それぞれの据付位置の設計用震度のうち安全側のものを用いるものとする。ただし、設計用震度の運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。

3. 地震応答解析モデル

(1) 原子炉建物

原子炉建物の地震応答解析モデルにはVI-2-2-2「原子炉建物の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-1(1)及び図3-1(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-1(3)に示す。

(2) 炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎

炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎の地震応答解析モデルにはVI-2-2-1「炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体の基礎の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-2(1)及び図3-2(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-2(3)に示す。

(3) 制御室建物

制御室建物の地震応答解析モデルにはVI-2-2-5「制御室建物の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-3(1)及び図3-3(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-3(3)に示す。

(4) タービン建物

タービン建物の地震応答解析モデルにはVI-2-2-7「タービン建物の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-4(1)及び図3-4(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-4(3)に示す。

(5) 廃棄物処理建物

廃棄物処理建物の地震応答解析モデルにはVI-2-2-9「廃棄物処理建物の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-5(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-5(2)に示す。

(6) 緊急時対策所

緊急時対策所の地震応答解析モデルにはVI-2-2-11「緊急時対策所の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-6(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-6(2)に示す。

(7) ガスタービン発電機建物

ガスタービン発電機建物の地震応答解析モデルにはVI-2-2-16「ガスタービン発電機建物の地震応答計算書」に示す解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-7(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-7(2)に示す。

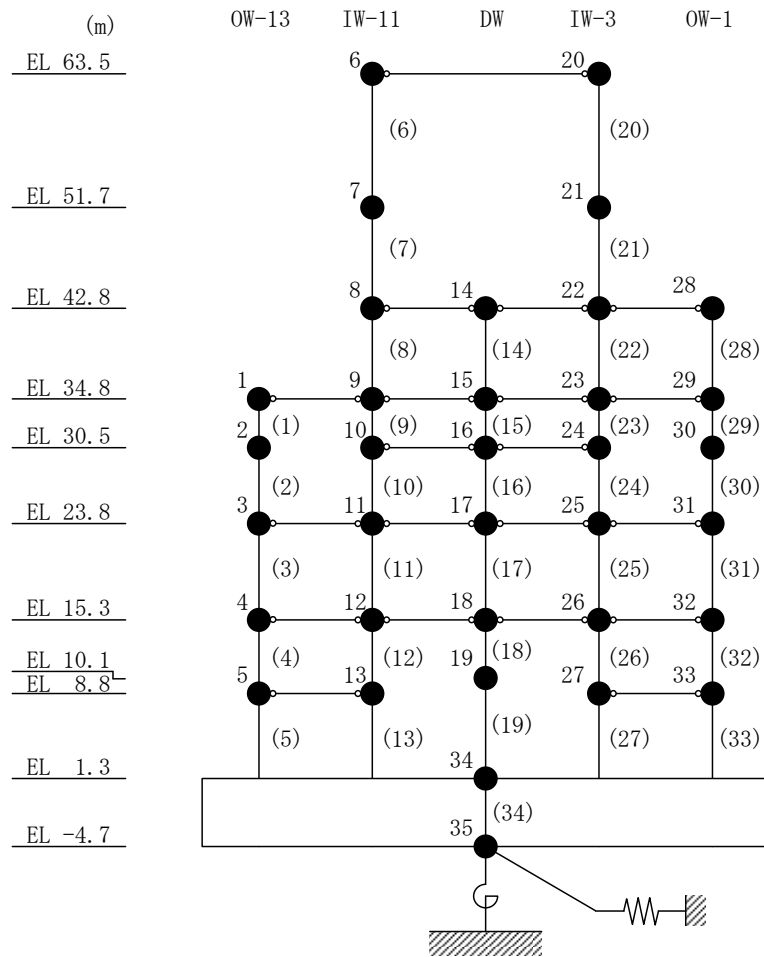


図 3-1(1) 原子炉建物地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向))

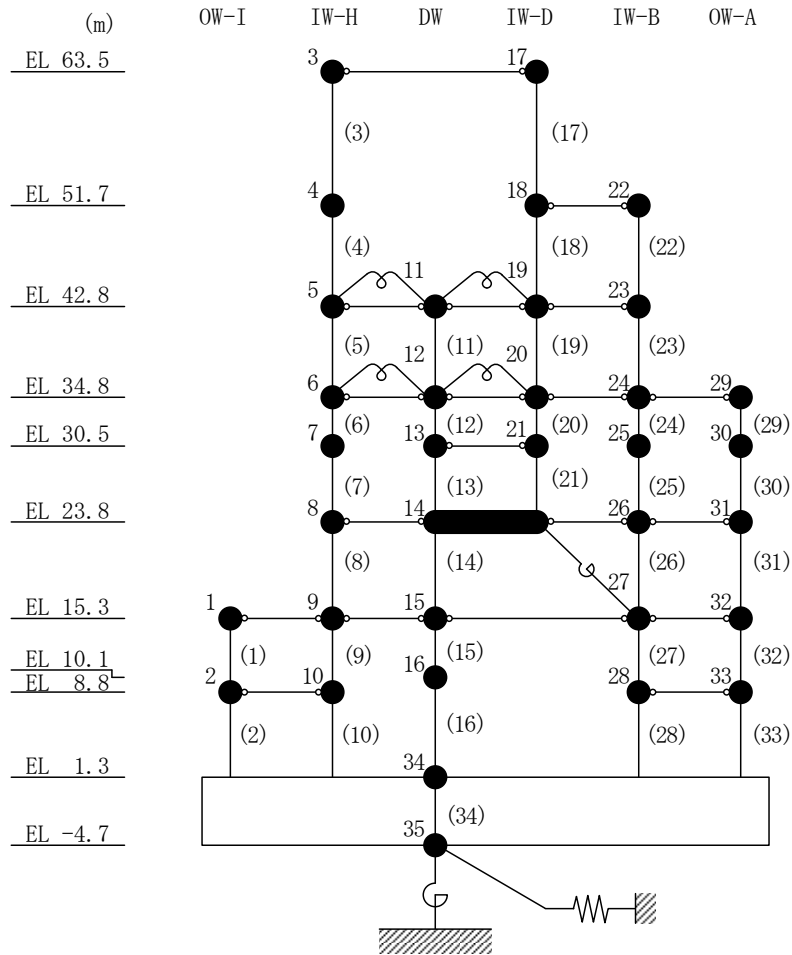


図 3-1(2) 原子炉建物地震応答解析モデル (水平方向 (EW 方向))

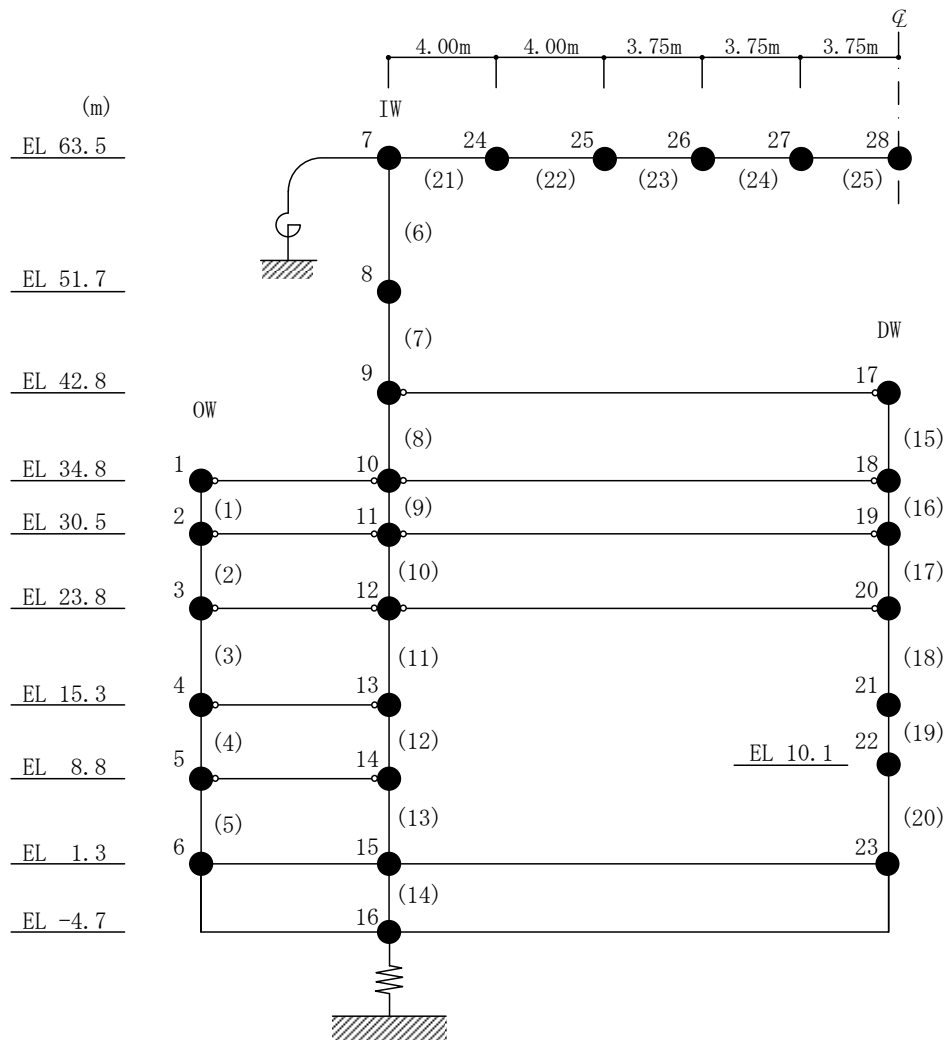


図 3-1(3) 原子炉建物地震応答解析モデル (鉛直方向)

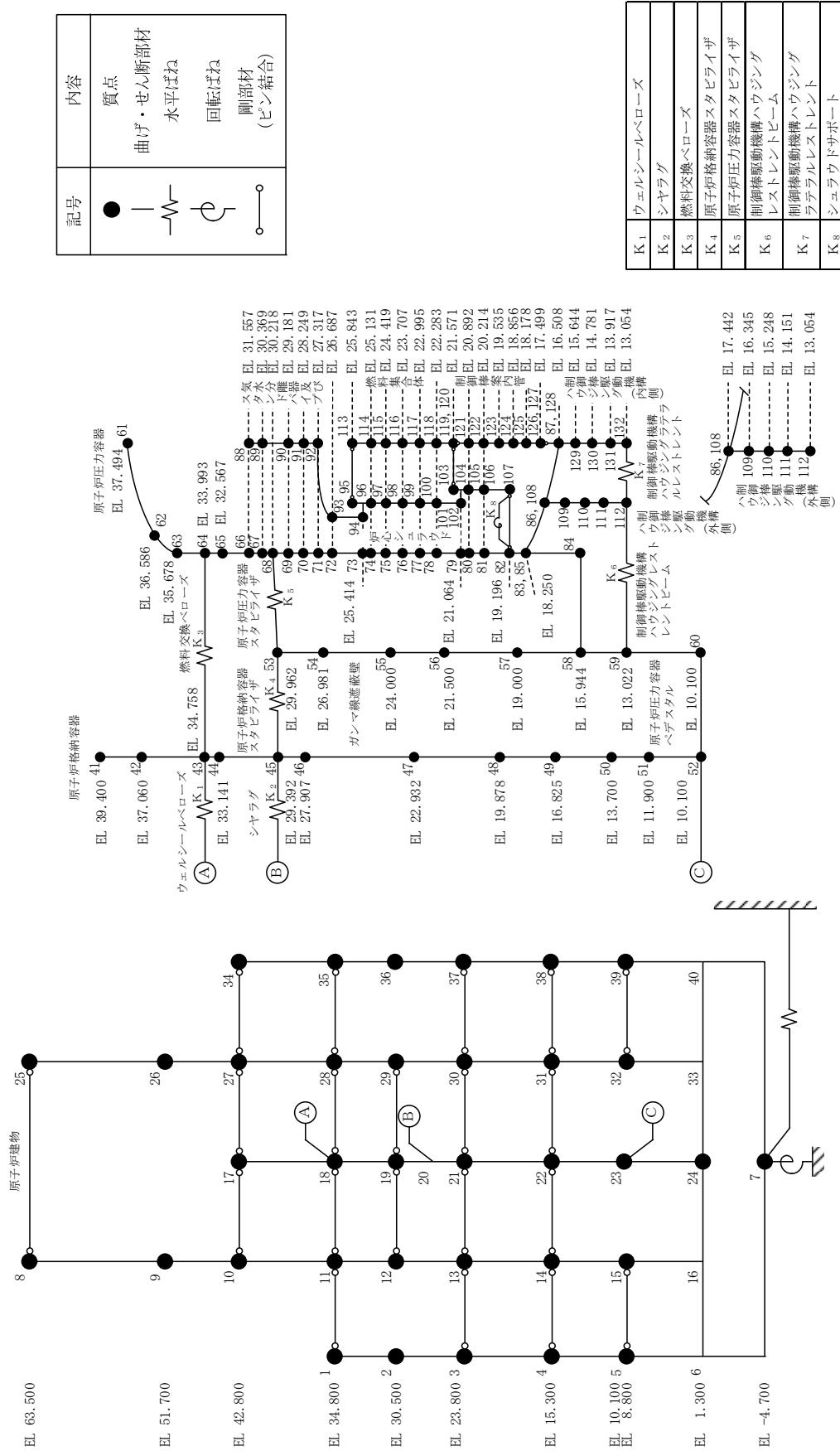


図 3-2(1) 原子炉本体地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向)) (単位 : m)

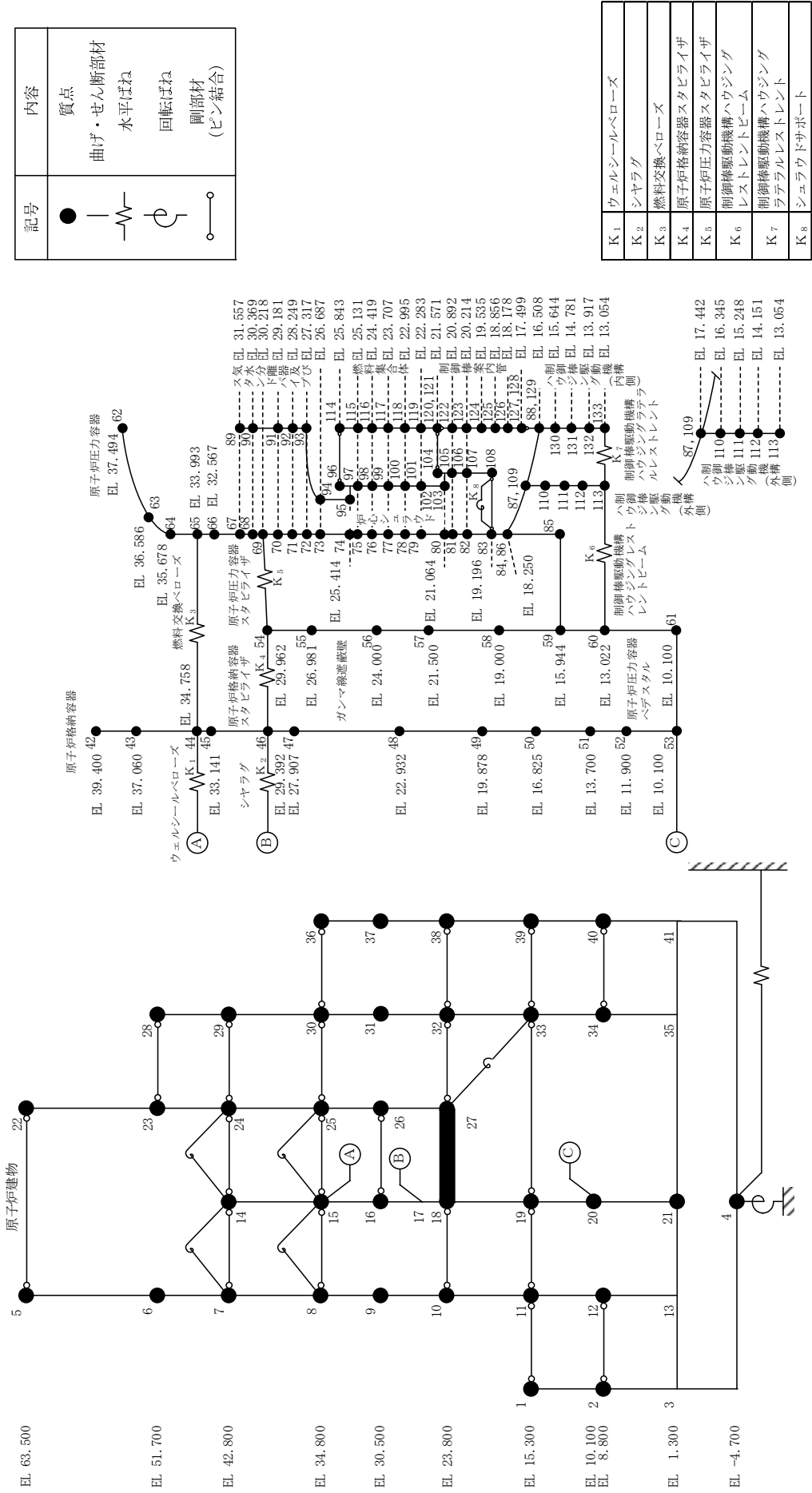


図 3-2 (2) 原子炉本体地震応答解析モデル (水平方向 (EW 方向)) (単位 : m)

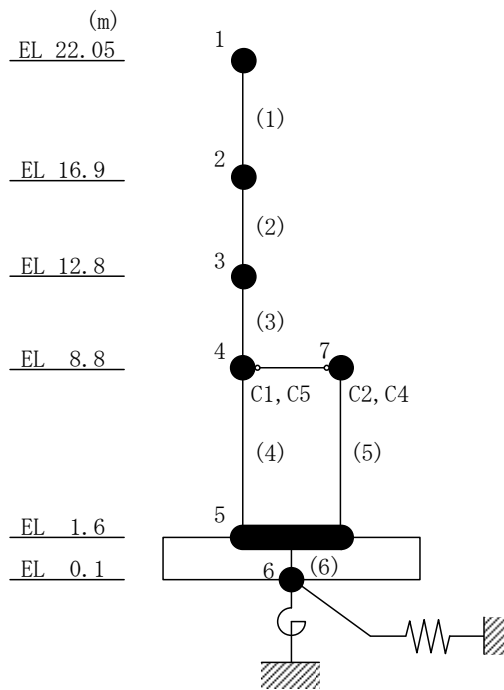


図 3-3(1) 制御室建物地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向))

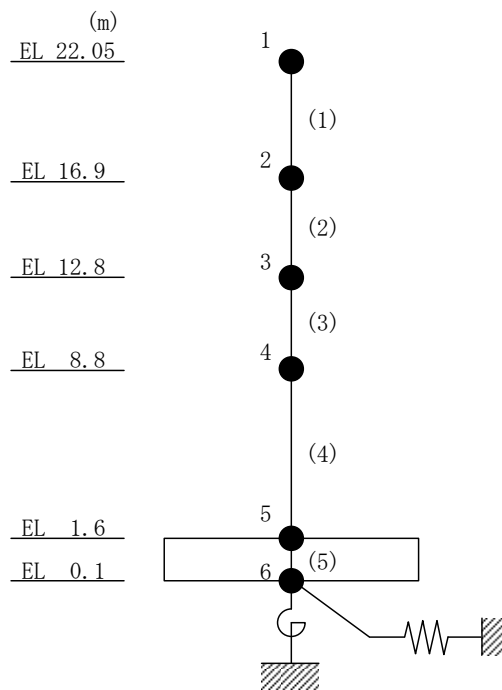


図 3-3(2) 制御室建物地震応答解析モデル (水平方向 (EW 方向))

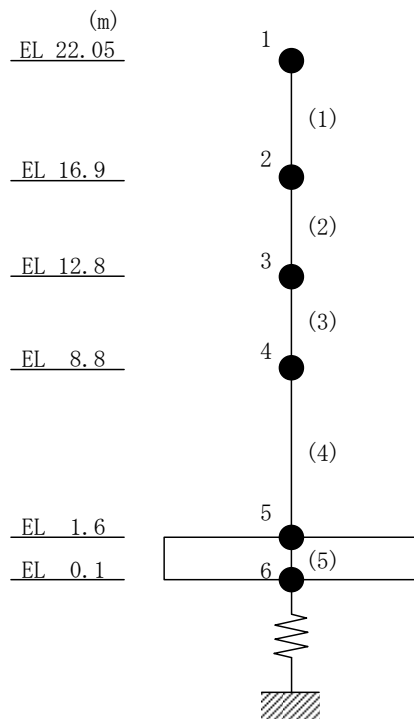


図 3-3(3) 制御室建物地震応答解析モデル (鉛直方向)

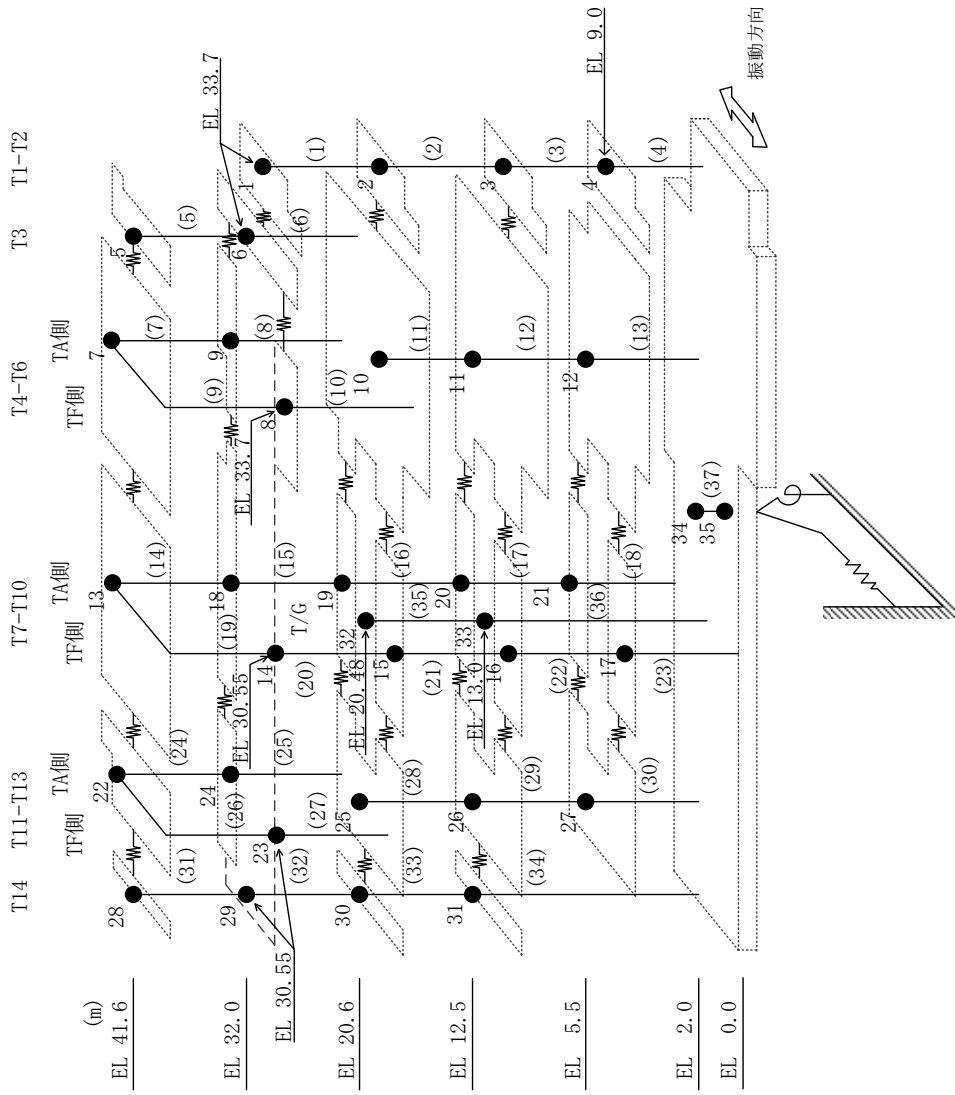


図 3-4(1) タービン建物地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向))

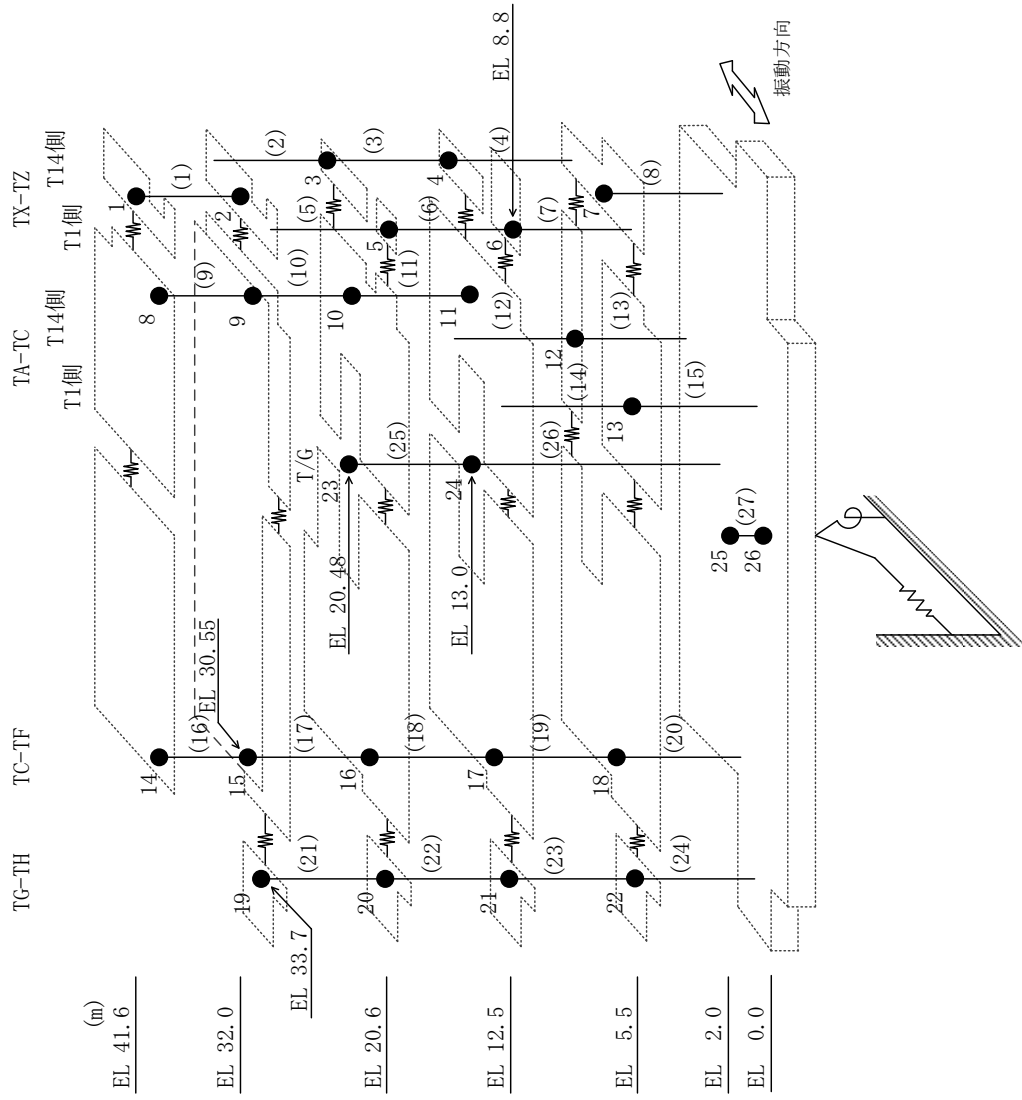


図 3-4(2) タービン建物地震応答解析モデル (水平方向 (EW 方向))

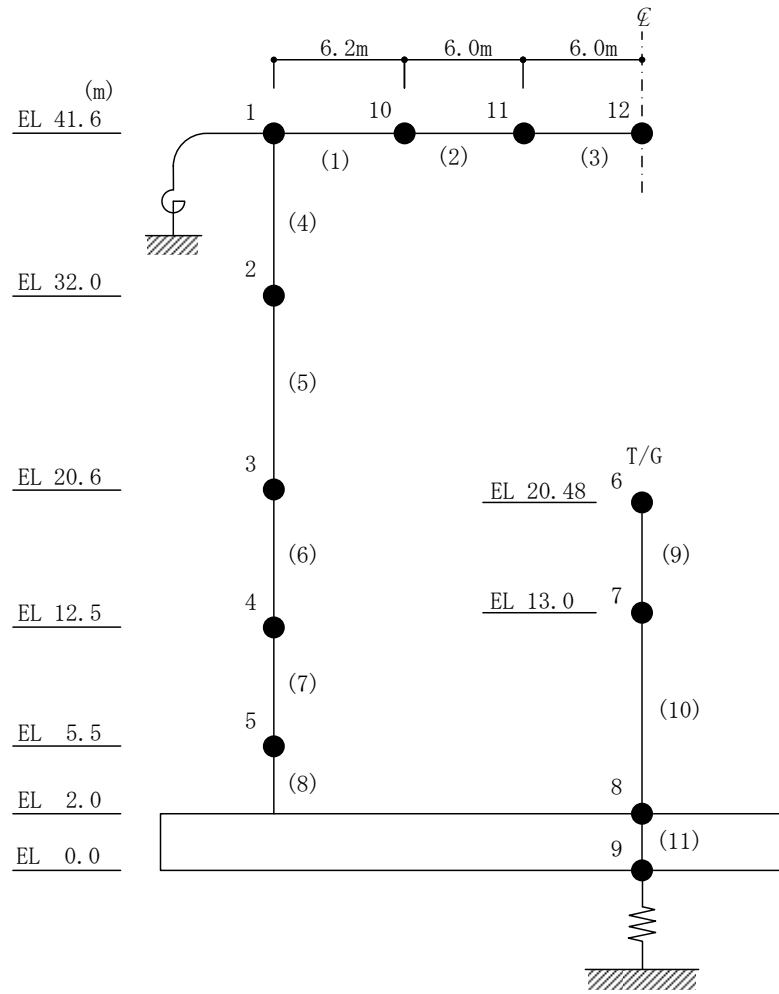


図 3-4(3) タービン建物地震応答解析モデル (鉛直方向)

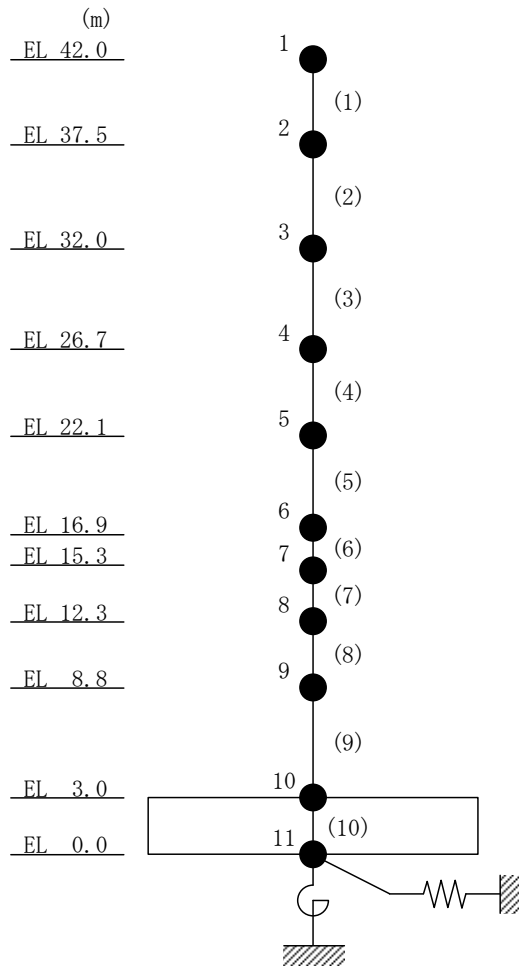


図 3-5(1) 廃棄物処理建物地震応答解析モデル（水平方向（NS 方向，EW 方向））

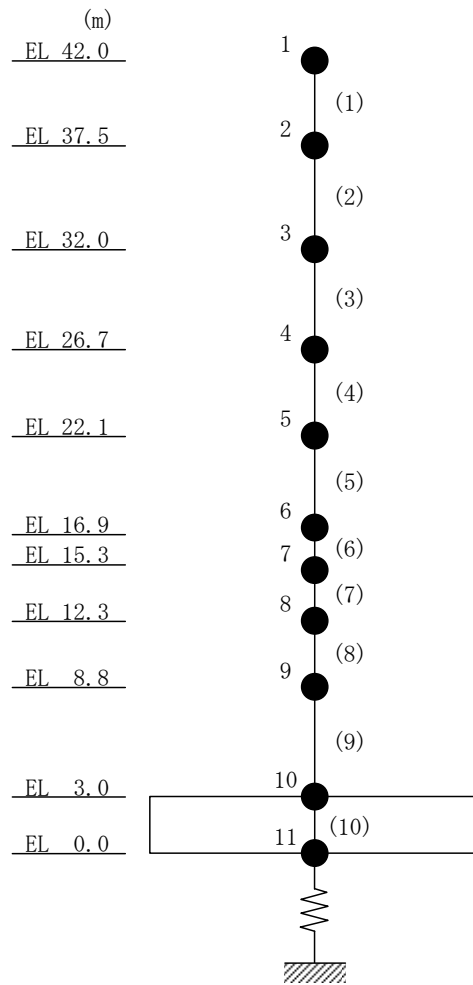


図 3-5(2) 廃棄物処理建物地震応答解析モデル（鉛直方向）

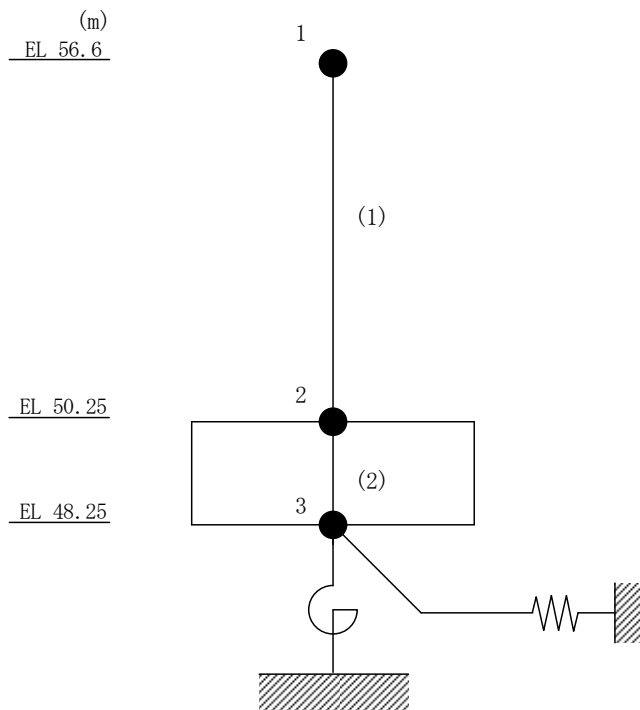


図 3-6(1) 緊急時対策所地震応答解析モデル（水平方向（NS 方向，EW 方向））

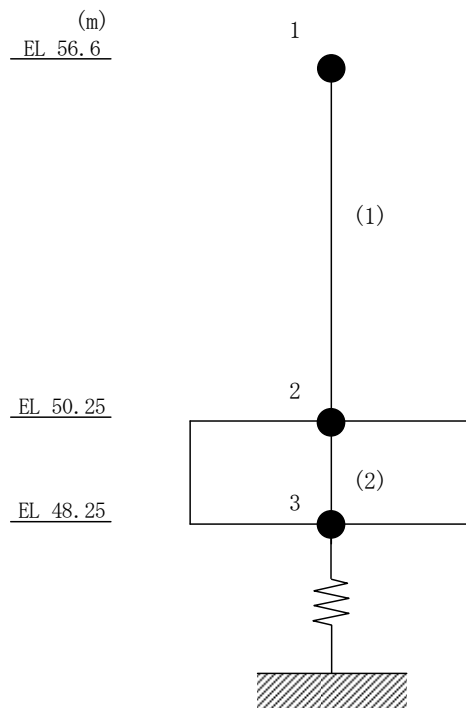


図 3-6(2) 緊急時対策所地震応答解析モデル（鉛直方向）

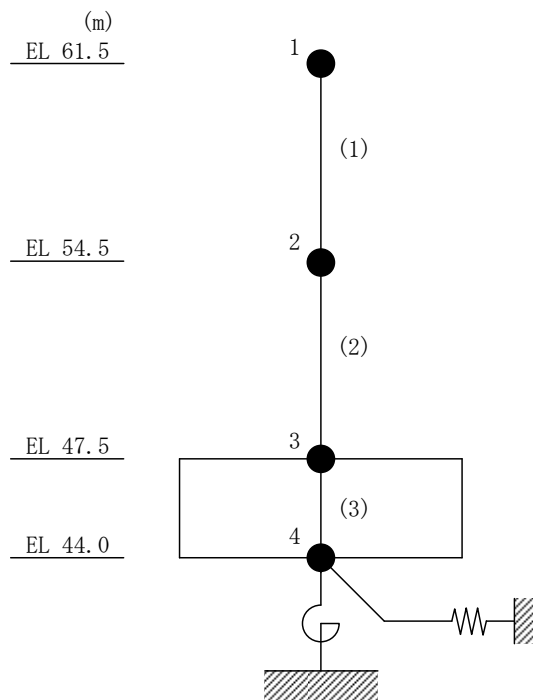


図 3-7(1) ガスタービン発電機建物地震応答解析モデル(水平方向(NS 方向, EW 方向))

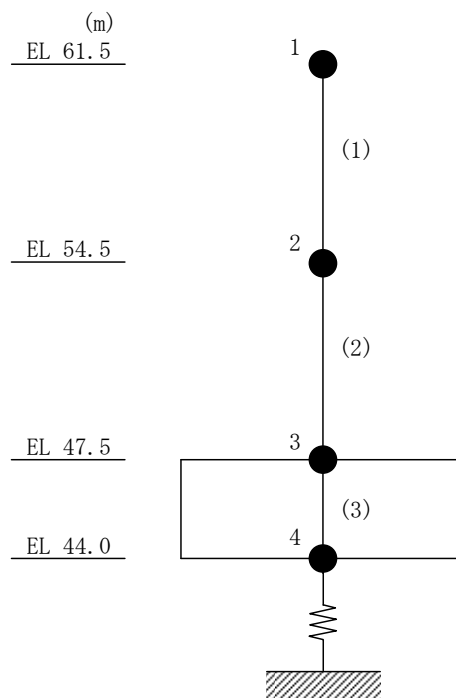


図 3-7(2) ガスタービン発電機建物地震応答解析モデル (鉛直方向)

4. 設計用床応答スペクトル及び設計用震度

本章では、施設ごとの各床面の設計用震度及び静的震度並びに設計用床応答スペクトルを示す。なお、静的震度はVI-2-1-1「耐震設計の基本方針」の「4. 設計用地震力」に従って算出した値以上となるように作成したものである。

4.1 弾性設計用地震動 S d

設計用震度及び静的震度並びに設計用床応答スペクトル（S d）を示す。

(1) 設計用震度一覧表

建物・構築物等の各床面の設計用震度及び静的震度を表 4.1-1～表 4.1-5 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4.1 に示す。

表 4.1 建物・構築物等と表番号との関連（弾性設計用地震動 S d）

No.	建物・構築物等	設計用震度及び静的震度
1	原子炉建物	表 4.1-1
2	炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎	表 4.1-2
3	制御室建物	表 4.1-3
4	タービン建物	表 4.1-4
5	廃棄物処理建物	表 4.1-5

(2) 設計用床応答スペクトルの図番

各床面の減衰定数に応じた設計用床応答スペクトルの図番を表 4.2-1～表 4.2-5 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4.2 に示す。

表 4.2 建物・構築物等と表番号との関連（弾性設計用地震動 S d）

No.	建物・構築物等	設計用床応答スペクトル
1	原子炉建物	表 4.2-1
2	炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎	表 4.2-2
3	制御室建物	表 4.2-3
4	タービン建物	表 4.2-4
5	廃棄物処理建物	表 4.2-5

赤枠部：今回の提出範囲

4.2 基準地震動 S_s

設計用震度及び設計用床応答スペクトル (S_s) を示す。

(1) 設計用震度一覧表

建物・構築物等の各床面の設計用震度を表 4.3-1～表 4.3-7 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4.3 に示す。

表 4.3 建物・構築物等と表番号との関連 (基準地震動 S_s)

No.	建物・構築物等	設計用震度
1	原子炉建物	表 4.3-1
2	炉心, 原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎	表 4.3-2
3	制御室建物	表 4.3-3
4	タービン建物	表 4.3-4
5	廃棄物処理建物	表 4.3-5
6	緊急時対策所	表 4.3-6
7	ガスタービン発電機建物	表 4.3-7

(2) 設計用床応答スペクトルの図番

各床面の減衰定数に応じた設計用床応答スペクトルの図番を表 4.4-1～表 4.4-7 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4.4 に示す。

表 4.4 建物・構築物等と表番号との関連（基準地震動 S s）

No.	建物・構築物等	設計用床応答スペクトル
1	原子炉建物	表 4.4-1
2	炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体基礎	表 4.4-2
3	制御室建物	表 4.4-3
4	タービン建物	表 4.4-4
5	廃棄物処理建物	表 4.4-5
6	緊急時対策所	表 4.4-6
7	ガスタービン発電機建物	表 4.4-7

赤枠部：今回の提出範囲

4.3 余震荷重を算定するための地震動

津波荷重と重畳させる余震荷重を算定するための地震動及び震度は、VI-3「強度に関する説明書」のうち、別添 3-2「津波への配慮が必要な施設の強度計算書」に示す。

表 4.1-1 設計用震度 (S d) 及 D 静的震度 (原子炉建物) (1/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉建物	6, 20	3, 17	7	63.500	1.69	1.98	0.81	2.51	2.94	1.16
	7, 21	4, 18, 22	8	51.700	1.33	1.55	0.74	2.00	2.33	1.07
	8, 14, 22, 28	5, 11, 19, 23	9, 17	42.800	1.09	1.14	0.82	1.61	1.71	1.13
	1, 9, 15, 23, 29	6, 12, 20, 24, 29	1, 10, 18	34.800	0.89	0.85	0.80	1.31	1.26	1.10
	2, 10, 16, 24, 30	7, 13, 21, 25, 30	2, 11, 19	30.500	1.06	0.93	0.78	1.59	1.40	1.05
	10, 16, 24	13, 21	11, 19	30.500 (燃料プール)	0.82	0.78	0.78	1.19	1.17	1.05
	3, 11, 17, 25, 31	8, 14, 26, 31	3, 12, 20	23.800	0.64	0.66	0.70	0.92	0.99	0.92
	4, 12, 18, 26, 32	1, 9, 15, 27, 32	4, 13, 21	15.300	0.50	0.50	0.53	0.69	0.75	0.68
	19	16	22	10.100	0.44	0.48	0.39	0.65	0.72	0.50
	5, 13, 27, 33	2, 10, 28, 33	5, 14	8.800	0.43	0.43	0.32	0.65	0.65	0.45
	34	34	6, 15, 23	1.300	0.37	0.39	0.28	0.56	0.59	0.41
	35	35	16	-4.700	0.36	0.39	0.27	0.54	0.59	0.38

表 4.1-1 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉建物) (2/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$										
					設計用震度 I			設計用震度 II							
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向		
原子炉建物	6, 20	3, 17	7	63.500	2.03	2.38	0.97	3.00	3.53	1.38					
	7, 21	4, 18, 22	8	51.700	1.60	1.86	0.88	2.40	2.79	1.28					
	8, 14, 22, 28	5, 11, 19, 23	9, 17	42.800	1.31	1.36	0.98	1.94	2.04	1.34					
	1, 9, 15, 23, 29	6, 12, 20, 24, 29	1, 10, 18	34.800	1.06	1.02	0.96	1.56	1.52	1.31					
	2, 10, 16, 24, 30	7, 13, 21, 25, 30	2, 11, 19	30.500	1.28	1.12	0.93	1.92	1.68	1.25					
	10, 16, 24	13, 21	11, 19	30.500 (燃料プール)	0.99	0.93	0.93	1.43	1.40	1.25					
	3, 11, 17, 25, 31	8, 14, 26, 31	3, 12, 20	23.800	0.76	0.79	0.84	1.10	1.19	1.10					
	4, 12, 18, 26, 32	1, 9, 15, 27, 32	4, 13, 21	15.300	0.60	0.59	0.64	0.84	0.89	0.81					
	19	16	22	10.100	0.52	0.58	0.46	0.78	0.87	0.60					
	5, 13, 27, 33	2, 10, 28, 33	5, 14	8.800	0.51	0.52	0.38	0.77	0.78	0.54					
	34	34	6, 15, 23	1.300	0.44	0.47	0.34	0.66	0.71	0.48					
	35	35	16	-4.700	0.44	0.47	0.32	0.65	0.71	0.45					

表 4.1-1 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉建物) (3/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	静的震度					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.0・C _i		3.6・C _i		1.0・C _v	1.2・C _v
					NS方向	EW方向	NS方向	EW方向		
原子炉建物	6, 20	3, 17	7	63.500	1.88	1.80	2.25	2.16		
	7, 21	4, 18, 22	8	51.700	1.32	1.30	1.58	1.56		
	8, 14, 22, 28	5, 11, 19, 23	9, 17	42.800	0.96	0.92	1.15	1.10		
	1, 9, 15, 23, 29	6, 12, 20, 24, 29	1, 10, 18	34.800	0.78	0.77	0.94	0.92		
	2, 10, 16, 24, 30	7, 13, 21, 25, 30	2, 11, 19	30.500	0.72	0.71	0.86	0.85		
	3, 11, 17, 25, 31	8, 14, 26, 31	3, 12, 20	23.800	0.63	0.63	0.75	0.76	0.24	0.29
	4, 12, 18, 26, 32	1, 9, 15, 27, 32	4, 13, 21	15.300	0.55	0.55	0.66	0.66		
	19	16	22	10.100	0.55	0.55	0.66	0.66		
	5, 13, 27, 33	2, 10, 28, 33	5, 14	8.800	0.48	0.48	0.58	0.58		
	34	34	6, 15, 23	1.300	0.48	0.48	0.58	0.58		
	35	35	16	-4.700	0.48	0.48	0.58	0.58		

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (1/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{ m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉格納容器	41	42	29	39.400	1.03	0.90	0.47	1.55	1.31	0.65
	42	43	30	37.060	0.96	0.86	0.47	1.41	1.25	0.65
	43	44	31	34.758	0.92	0.82	0.47	1.34	1.17	0.63
	44	45	32	33.141	0.89	0.79	0.46	1.29	1.14	0.63
	45	46	33	29.392	0.82	0.72	0.45	1.20	1.07	0.60
	46	47	34	27.907	0.79	0.69	0.45	1.14	1.04	0.60
	47	48	35	22.932	0.65	0.63	0.43	0.89	0.95	0.57
	48	49	36	19.878	0.57	0.58	0.41	0.78	0.87	0.56
	49	50	37	16.825	0.53	0.53	0.41	0.74	0.80	0.54
	50	51	38	13.700	0.48	0.47	0.40	0.68	0.69	0.54
	51	52	39	11.900	0.45	0.44	0.40	0.65	0.63	0.53

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (2/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S d			S d		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉格納容器	41	42	29	39.400	1.23	1.08	0.57	1.85	1.56	0.77
	42	43	30	37.060	1.15	1.03	0.56	1.70	1.49	0.77
	43	44	31	34.758	1.10	0.99	0.56	1.61	1.41	0.77
	44	45	32	33.141	1.06	0.95	0.56	1.55	1.37	0.75
	45	46	33	29.392	0.99	0.87	0.54	1.43	1.28	0.72
	46	47	34	27.907	0.95	0.83	0.54	1.37	1.25	0.72
	47	48	35	22.932	0.78	0.75	0.51	1.07	1.13	0.69
	48	49	36	19.878	0.68	0.69	0.50	0.93	1.04	0.68
	49	50	37	16.825	0.63	0.63	0.49	0.87	0.95	0.65
	50	51	38	13.700	0.57	0.57	0.48	0.80	0.83	0.65
	51	52	39	11.900	0.54	0.52	0.47	0.77	0.75	0.63

表 4.1-2 設計用震度(S d)及 Γ 靜的震度(原子炉格納容器内) (3/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	靜的震度										
	3.0・C _i		3.6・C _i		1.0・C _v		1.2・C _v								
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	鉛直方向					
原子炉格納容器	41	42	29	39.400	0.96	0.92	1.15	1.10	0.96	0.92	1.15	1.10	0.92	0.85	0.76
	42	43	30	37.060	0.96	0.92	1.15	1.10	0.96	0.92	1.15	1.10	0.92	0.85	0.76
	43	44	31	34.758	0.78	0.77	0.94	0.92	0.78	0.77	0.94	0.92	0.85	0.76	0.66
	44	45	32	33.141	0.78	0.77	0.94	0.92	0.78	0.77	0.94	0.92	0.85	0.76	0.66
	45	46	33	29.392	0.72	0.71	0.86	0.85	0.72	0.71	0.86	0.85	0.76	0.66	0.66
	46	47	34	27.907	0.72	0.71	0.86	0.85	0.72	0.71	0.86	0.85	0.76	0.66	0.66
	47	48	35	22.932	0.63	0.63	0.75	0.76	0.63	0.63	0.75	0.76	0.76	0.66	0.66
	48	49	36	19.878	0.63	0.63	0.75	0.76	0.63	0.63	0.75	0.76	0.76	0.66	0.66
	49	50	37	16.825	0.63	0.63	0.75	0.76	0.63	0.63	0.75	0.76	0.76	0.66	0.66
	50	51	38	13.700	0.55	0.55	0.66	0.66	0.55	0.55	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66
	51	52	39	11.900	0.55	0.55	0.66	0.66	0.55	0.55	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (4/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
ガンマ線遮蔽壁	53	54	41	29.962	1.42	1.12	0.65	1.82	1.68	0.95
	54	55	42	26.981	1.21	1.11	0.62	1.70	1.65	0.93
	55	56	43	24.000	1.05	1.08	0.58	1.52	1.52	0.87
	56	57	44	21.500	0.90	1.00	0.54	1.31	1.40	0.81
	57	58	45	19.000	0.67	0.81	0.48	1.01	1.11	0.68
	58	59	46	15.944	0.51	0.60	0.44	0.75	0.84	0.56
原子炉圧力容器 ペグスタル	59	60	47	13.022	0.47	0.51	0.42	0.71	0.77	0.54

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (5/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	設計用震度 I			設計用震度 II		
					震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$			S d		
	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
ガンマ線遮蔽壁	53	54	41	29.962	1.71	1.35	0.78	2.18	2.03	1.14
	54	55	42	26.981	1.45	1.33	0.75	2.04	1.98	1.11
	55	56	43	24.000	1.26	1.29	0.70	1.82	1.82	1.05
	56	57	44	21.500	1.07	1.20	0.64	1.56	1.67	0.96
	57	58	45	19.000	0.80	0.97	0.58	1.20	1.34	0.81
原子炉圧力容器 ペデスタル	58	59	46	15.944	0.61	0.72	0.53	0.90	1.02	0.66
	59	60	47	13.022	0.56	0.61	0.50	0.84	0.92	0.65

表 4.1-2 設計用震度(S d)及び静的震度(原子炉格納容器内) (6/17)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	静的震度					
	3.0・C _i		3.6・C _i		1.0・C _v		1.2・C _v			
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	鉛直方向
ガンマ線遮蔽壁	53	54	41	29.962	0.72	0.71	0.86	0.85	0.24	0.29
	54	55	42	26.981	0.72	0.71	0.86	0.85		
	55	56	43	24.000	0.72	0.71	0.86	0.85		
	56	57	44	21.500	0.63	0.63	0.75	0.76		
	57	58	45	19.000	0.63	0.63	0.75	0.76		
原子炉圧力容器 ペグスタル	58	59	46	15.944	0.63	0.63	0.75	0.76		
	59	60	47	13.022	0.55	0.55	0.66	0.66		

表 4.1-2 設計用震度(S d)及び静的震度(原子炉格納容器内)(7/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度($\times 9,80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器	61	62	49	37.494	2.87	2.66	0.55	3.71	3.75	0.80
	62	63	50	36.586	2.75	2.52	0.55	3.56	3.56	0.80
	63	64	51	35.678	2.64	2.38	0.55	3.41	3.36	0.80
	64	65	52	33.993	2.42	2.12	0.55	3.12	2.99	0.80
	65	66	53	32.567	2.23	1.88	0.54	2.88	2.69	0.80
	66	67	54	31.557	2.08	1.71	0.54	2.69	2.48	0.78
	67	68	55	30.369	1.91	1.51	0.53	2.48	2.24	0.78
	68	69	56	30.218	1.89	1.49	0.53	2.45	2.21	0.78
	69	70	57	29.181	1.78	1.39	0.52	2.30	2.04	0.77
	70	71	58	28.249	1.68	1.30	0.52	2.18	1.91	0.77
	71	72	59	27.317	1.57	1.22	0.51	2.04	1.77	0.75
	72	73	60	26.687	1.50	1.16	0.51	1.95	1.68	0.75
	73	74	61	25.414	1.36	1.05	0.50	1.77	1.50	0.74
	74	75	62	25.131	1.33	1.03	0.50	1.73	1.47	0.72
75	76	63	24.419	1.25	0.97	0.50	1.62	1.37	0.72	
76	77	64	23.707	1.17	0.91	0.50	1.53	1.28	0.71	
77	78	65	22.995	1.09	0.85	0.49	1.43	1.20	0.71	
78	79	66	22.283	1.01	0.79	0.49	1.32	1.14	0.69	
79	80	67	21.064	0.87	0.70	0.49	1.16	1.05	0.68	
80	81	68	20.892	0.85	0.70	0.49	1.13	1.04	0.68	
81	82	69	20.214	0.78	0.68	0.48	1.04	1.01	0.66	
82	83	70	19.196	0.68	0.67	0.48	0.93	0.96	0.65	
83	84	71	18.250	0.62	0.66	0.48	0.89	0.93	0.63	

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及ひ静的震度 (原子炉格納容器内) (8/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器	61	62	49	37.494	3.44	3.19	0.66	4.44	4.50	0.96
	62	63	50	36.586	3.30	3.02	0.66	4.26	4.26	0.96
	63	64	51	35.678	3.16	2.85	0.66	4.08	4.02	0.96
	64	65	52	33.993	2.90	2.54	0.65	3.75	3.59	0.96
	65	66	53	32.567	2.67	2.26	0.65	3.45	3.23	0.95
	66	67	54	31.557	2.50	2.05	0.64	3.23	2.97	0.95
	67	68	55	30.369	2.30	1.81	0.64	2.97	2.69	0.93
	68	69	56	30.218	2.27	1.78	0.64	2.94	2.64	0.93
	69	70	57	29.181	2.13	1.66	0.63	2.76	2.45	0.92
	70	71	58	28.249	2.01	1.56	0.62	2.60	2.28	0.92
	71	72	59	27.317	1.89	1.46	0.61	2.45	2.13	0.90
	72	73	60	26.687	1.80	1.39	0.61	2.34	2.01	0.89
	73	74	61	25.414	1.63	1.26	0.60	2.12	1.80	0.87
	74	75	62	25.131	1.59	1.23	0.60	2.07	1.76	0.87
	75	76	63	24.419	1.50	1.16	0.60	1.95	1.64	0.86
	76	77	64	23.707	1.40	1.09	0.59	1.83	1.53	0.86
	77	78	65	22.995	1.30	1.02	0.59	1.71	1.44	0.84
	78	79	66	22.283	1.21	0.95	0.59	1.59	1.37	0.83
	79	80	67	21.064	1.04	0.84	0.58	1.38	1.26	0.81
	80	81	68	20.892	1.02	0.84	0.58	1.35	1.25	0.81
	81	82	69	20.214	0.94	0.82	0.58	1.25	1.22	0.80
	82	83	70	19.196	0.81	0.80	0.58	1.11	1.16	0.78
	83	84	71	18.250	0.74	0.79	0.57	1.05	1.11	0.77

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及 \hat{C} 靜的震度 (原子炉格納容器内) (9/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	靜的震度		
	3.6・C _i		1.2・C _v				
	NS方向	EW方向	鉛直方向				
原子炉压力容器	61	62	49	37.494	NS方向 1.15	EW方向 1.10	鉛直方向 1.10
	62	63	50	36.586	1.15	1.10	
	63	64	51	35.678	1.15	1.10	
	64	65	52	33.993	0.94	0.92	
	65	66	53	32.567	0.94	0.92	
	66	67	54	31.557	0.94	0.92	
	67	68	55	30.369	0.86	0.85	
	68	69	56	30.218	0.86	0.85	
	69	70	57	29.181	0.86	0.85	
	70	71	58	28.249	0.86	0.85	
	71	72	59	27.317	0.86	0.85	
	72	73	60	26.687	0.86	0.85	0.29
	73	74	61	25.414	0.86	0.85	
	74	75	62	25.131	0.86	0.85	
75	76	63	24.419	0.86	0.85		
76	77	64	23.707	0.75	0.76		
77	78	65	22.995	0.75	0.76		
78	79	66	22.283	0.75	0.76		
79	80	67	21.064	0.75	0.76		
80	81	68	20.892	0.75	0.76		
81	82	69	20.214	0.75	0.76		
82	83	70	19.196	0.75	0.76		
83	84	71	18.250	0.75	0.76		

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (10/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S d			S d		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
炉心シユラウド	88	89	73	31.557	2.18	2.36	0.75	2.91	2.75	0.98
	89	90	74	30.369	1.93	2.05	0.75	2.61	2.45	0.98
	90	91	75	29.181	1.73	1.83	0.75	2.39	2.21	0.96
	91	92	76	28.249	1.61	1.71	0.74	2.24	2.09	0.96
	92	93	77	27.317	1.52	1.61	0.73	2.10	1.95	0.95
	93	94	78	26.687	1.45	1.54	0.73	2.01	1.88	0.95
	94	95	79	25.414	1.33	1.40	0.72	1.85	1.73	0.93
	95	96	80	25.843	1.38	1.45	0.72	1.91	1.79	0.93
	96	97	81	25.414	1.33	1.40	0.72	1.85	1.73	0.93
	97	98	82	25.131	1.30	1.37	0.72	1.80	1.68	0.93
	98	99	83	24.419	1.23	1.28	0.71	1.70	1.59	0.92
	99	100	84	23.707	1.15	1.19	0.70	1.61	1.49	0.89
	100	101	85	22.995	1.08	1.11	0.68	1.50	1.41	0.87
	101	102	86	22.283	1.01	1.04	0.67	1.41	1.32	0.86
	102	103	87	21.064	0.93	0.92	0.65	1.26	1.23	0.83
	103	104	88	21.571	0.98	0.97	0.65	1.34	1.25	0.83
	104	105	89	21.064	0.93	0.92	0.65	1.26	1.23	0.83
	105	106	90	20.892	0.92	0.90	0.65	1.25	1.22	0.83
106	107	91	20.214	0.88	0.83	0.63	1.19	1.19	0.81	
107	108	92	19.196	0.81	0.80	0.61	1.11	1.16	0.80	

表 4.1-2 設計用震度(S d)及び静的震度(原子炉格納容器内)(11/17)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	静的震度			
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.6・C _i			1.2・C _v 鉛直方向
					NS方向	EW方向	鉛直方向	
炉心シュラウド	88	89	73	31.557	0.94	0.92	0.92	0.29
	89	90	74	30.369	0.86	0.85	0.85	
	90	91	75	29.181	0.86	0.85	0.85	
	91	92	76	28.249	0.86	0.85	0.85	
	92	93	77	27.317	0.86	0.85	0.85	
	93	94	78	26.687	0.86	0.85	0.85	
	94	95	79	25.414	0.86	0.85	0.85	
	95	96	80	25.843	0.86	0.85	0.85	
	96	97	81	25.414	0.86	0.85	0.85	
	97	98	82	25.131	0.86	0.85	0.85	
	98	99	83	24.419	0.86	0.85	0.85	
	99	100	84	23.707	0.75	0.76	0.76	
	100	101	85	22.995	0.75	0.76	0.76	
	101	102	86	22.283	0.75	0.76	0.76	
	102	103	87	21.064	0.75	0.76	0.76	
	103	104	88	21.571	0.75	0.76	0.76	
	104	105	89	21.064	0.75	0.76	0.76	
105	106	90	20.892	0.75	0.76	0.76		
106	107	91	20.214	0.75	0.76	0.76		
107	108	92	19.196	0.75	0.76	0.76		

表 4.1-2 設計用震度(S d)及び静的震度(原子炉格納容器内)(12/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
燃料集合体	113	114	94	25.843	1.15	1.21	0.66	1.59	1.49	0.98
	114	115	95	25.131	2.09	2.51	0.66	2.75	2.85	0.96
	115	116	96	24.419	2.69	3.63	0.65	3.54	3.93	0.96
	116	117	97	23.707	2.83	3.97	0.65	3.75	4.43	0.95
	117	118	98	22.995	2.52	3.42	0.63	3.33	3.93	0.95
	118	119	99	22.283	1.80	2.20	0.62	2.37	2.58	0.93
	119	120	100	21.571	0.82	0.81	0.61	1.11	1.04	0.92

表 4.1-2 設計用震度(S d)及び静的震度(原子炉格納容器内)(13/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	静的震度		
					$3.6 \cdot C_i$		$1.2 \cdot C_v$
	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
燃料集合体	113	114	94	25.843	0.86	0.85	0.29
	114	115	95	25.131	0.86	0.85	
	115	116	96	24.419	0.86	0.85	
	116	117	97	23.707	0.75	0.76	
	117	118	98	22.995	0.75	0.76	
	118	119	99	22.283	0.75	0.76	
	119	120	100	21.571	0.75	0.76	

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (14/17)

構造物名	質点番号			標高 BL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$						
					設計用震度 I			設計用震度 II			
					S d		鉛直方向	S d		鉛直方向	
NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向						
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	NS方向	EW方向	鉛直方向								
	127	128	107	17.499	0.86	0.94	0.58	1.19	1.22	0.80	
	128	129	108	16.508	0.69	0.79	0.58	1.01	1.10	0.78	
	129	130	109	15.644	0.73	0.87	0.58	1.08	1.17	0.78	
	130	131	110	14.781	0.82	1.18	0.58	1.19	1.55	0.78	
	131	132	111	13.917	0.85	1.34	0.58	1.22	1.83	0.78	
	132	133	112	13.054	0.85	1.38	0.58	1.25	2.03	0.78	
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	108	109	93	17.442 (水平) 17.419 (鉛直)	0.72	0.79	0.58	1.04	1.11	0.77	
	109	110	113	16.345	0.94	1.47	0.58	1.35	2.01	0.78	
	110	111	114	15.248	1.61	2.92	0.58	2.22	4.04	0.78	
	111	112	115	14.151	1.54	2.81	0.58	2.09	3.90	0.78	
	112	113	116	13.054	0.85	1.36	0.58	1.23	2.00	0.78	

表 4.1-2 設計用震度(S d)及 \hat{v} 靜的震度(原子炉格納容器内)(15/17)

構造物名	震点番号			標高 EL(m)	靜的震度		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.6・C _i		1.2・C _v
					NS方向	EW方向	鉛直方向
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	127	128	107	17.499	0.75	0.76	0.29
	128	129	108	16.508	0.75	0.76	
	129	130	109	15.644	0.75	0.76	
	130	131	110	14.781	0.66	0.66	
	131	132	111	13.917	0.66	0.66	
	132	133	112	13.054	0.66	0.66	
	108	109	93	17.442(水平) 17.419(鉛直)	0.75	0.76	
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	109	110	113	16.345	0.75	0.76	
	110	111	114	15.248	0.66	0.66	
	111	112	115	14.151	0.66	0.66	
	112	113	116	13.054	0.66	0.66	

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (16/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S d			S d		
NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向		
原子炉压力容器 下鏡	85	86	71	18.250	0.74	0.79	0.57	1.05	1.11	0.77
	86	87	93	17.442(水平) 17.419(鉛直)	0.72	0.79	0.58	1.04	1.11	0.77
	87	88	108	16.508	0.69	0.79	0.58	1.01	1.10	0.78

表 4.1-2 設計用震度 (S d) 及び静的震度 (原子炉格納容器内) (17/17)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	静的震度		
					$3.6 \cdot C_i$		
					NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器 下鏡	85	86	71	18.250	0.75	0.76	0.29
	86	87	93	17.442(水平) 17.419(鉛直)	0.75	0.76	
	87	88	108	16.508	0.75	0.76	

表 4.1-3 設計用震度 (S d) 及 U 静的震度 (制御室建物) (1/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
制御室建物	1	1	1	22.050	1.10	1.21	0.51	1.64	1.71	0.74
	2	2	2	16.900	0.81	1.02	0.45	1.22	1.43	0.65
	3	3	3	12.800	0.71	0.81	0.39	1.05	1.11	0.57
	4, 7	4	4	8.800	0.50	0.59	0.34	0.75	0.83	0.48
	5	5	5	1.600	0.36	0.40	0.27	0.54	0.60	0.41
	6	6	6	0.100	0.36	0.40	0.27	0.54	0.60	0.41

表 4.1-3 設計用震度 (S d) 及 \hat{v} 靜的震度 (制御室建物) (2/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$								
					設計用震度 I			設計用震度 II					
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	S d		
											EW方向	NS方向	鉛直方向
制御室建物	1	1	1	22.050	1.31	1.45	0.61	1.97	2.04	0.89			
	2	2	2	16.900	0.97	1.22	0.54	1.46	1.71	0.77			
	3	3	3	12.800	0.85	0.97	0.47	1.26	1.34	0.68			
	4,7	4	4	8.800	0.60	0.71	0.41	0.90	0.98	0.59			
	5	5	5	1.600	0.43	0.48	0.33	0.65	0.72	0.48			
	6	6	6	0.100	0.43	0.48	0.33	0.65	0.72	0.48			

表 4.1-3 設計用震度(S d)及 α 靜的震度(制御室建物) (3/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	靜的震度		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.6・C _i		1.2・C _v
					NS方向	EW方向	鉛直方向
制御室建物	1	1	1	22.050	0.95	0.86	0.29
	2	2	2	16.900	0.80	0.76	
	3	3	3	12.800	0.70	0.68	
	4,7	4	4	8.800	0.58	0.58	
	5	5	5	1.600	0.58	0.58	
	6	6	6	0.100	0.58	0.58	

表 4.1-4 設計用震度(S d)及び静的震度(タービン建物) (1/3)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	震度($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
タービン建物	5, 7, 13, 22, 28	1, 8, 14	1	41.600	2.33	2.13	0.72	3.26	3.12	0.99
	1, 6, 8	19	—	33.700	1.38	1.39	0.72	1.91	2.09	0.99
	9, 18, 24	2, 9	2	32.000	1.47	1.34	0.62	2.04	2.01	0.86
	14, 23, 29	15	—	30.550	2.36	1.35	0.62	3.54	1.97	0.86
	2, 10, 15, 19, 25, 30	3, 5, 10, 16, 20	3	20.600	1.30	1.26	0.46	1.85	1.89	0.62
	3, 11, 16, 20, 26, 31	4, 11, 17, 21	4	12.500	0.92	0.80	0.36	1.38	1.19	0.54
	4	6	—	9.000(NS) 8.800(EW)	0.58	0.52	0.36	0.87	0.77	0.54
	12, 17, 21, 27	7, 12, 13, 18, 22	5	5.500	0.56	0.60	0.32	0.77	0.89	0.45
	34	25	8	2.000	0.49	0.49	0.30	0.68	0.68	0.44
	35	26	9	0.000	0.49	0.48	0.30	0.68	0.68	0.44
蒸気タービンの基礎	32	23	6	20.480	1.17	1.23	0.63	1.53	1.79	0.83
	33	24	7	13.000	0.73	0.80	0.43	1.05	1.20	0.59

表 4.1-4 設計用震度(S d)及び静的震度(タービン建物) (2/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
タービン建物	5, 7, 13, 22, 28	1, 8, 14	1	41.600	2.80	2.55	0.87	3.92	3.75	1.19
	1, 6, 8	19	—	33.700	1.65	1.66	0.87	2.28	2.49	1.19
	9, 18, 24	2, 9	2	32.000	1.77	1.61	0.75	2.45	2.42	1.04
	14, 23, 29	15	—	30.550	2.83	1.61	0.75	4.25	2.37	1.04
	2, 10, 15, 19, 25, 30	3, 5, 10, 16, 20	3	20.600	1.56	1.52	0.55	2.21	2.28	0.75
	3, 11, 16, 20, 26, 31	4, 11, 17, 21	4	12.500	1.10	0.95	0.43	1.65	1.43	0.65
	4	6	—	9,000(NS) 8,800(EW)	0.69	0.62	0.43	1.04	0.93	0.65
	12, 17, 21, 27	7, 12, 13, 18, 22	5	5.500	0.67	0.72	0.38	0.92	1.07	0.54
	34	25	8	2.000	0.59	0.58	0.36	0.81	0.81	0.51
	35	26	9	0.000	0.59	0.58	0.35	0.81	0.81	0.51
蒸気タービンの基礎	32	23	6	20.480	1.41	1.48	0.75	1.83	2.15	0.99
	33	24	7	13.000	0.88	0.96	0.52	1.26	1.44	0.71

表 4.1-4 設計用震度(S d)及び静的震度(タービン建物) (3/3)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	静的震度		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.6・C _i		1.2・C _v
					NS方向	EW方向	鉛直方向
タービン建物	5, 7, 13, 22, 28	1, 8, 14	1	41.600	1.94	1.28	0.29
	1, 6, 8	19	-	33.700	1.94	1.28	
	9, 18, 24	2, 9	2	32.000	1.29	1.03	
	14, 23, 29	15	-	30.550	1.29	1.03	
	2, 10, 15, 19, 25, 30	3, 5, 10, 16, 20	3	20.600	0.86	0.80	
	3, 11, 16, 20, 26, 31	4, 11, 17, 21	4	12.500	0.67	0.66	
	4	6	-	9.000 (NS) 8.800 (EW)	0.67	0.66	
	12, 17, 21, 27	7, 12, 13, 18, 22	5	5.500	0.58	0.58	
	34	25	8	2.000	0.58	0.58	
	35	26	9	0.000	0.58	0.58	
蒸気タービンの基礎	32	23	6	20.480	0.86	0.80	
	33	24	7	13.000	0.86	0.80	

表 4.1-5 設計用震度 (S d) 及ひ静的震度 (廃棄物処理建物) (1/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向	S d			S d			
				NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
廃棄物処理建物	1	1	1	42.000	1.43	1.47	0.52	2.15	2.03	0.75
	2	2	2	37.500	1.24	1.26	0.51	1.80	1.79	0.74
	3	3	3	32.000	1.04	1.10	0.49	1.53	1.56	0.71
	4	4	4	26.700	0.88	0.97	0.47	1.29	1.38	0.69
	5	5	5	22.100	0.77	0.82	0.44	1.11	1.23	0.65
	6	6	6	16.900	0.69	0.72	0.39	1.02	1.05	0.56
	7	7	7	15.300	0.58	0.68	0.37	0.87	0.98	0.53
	8	8	8	12.300	0.52	0.56	0.33	0.77	0.84	0.48
	9	9	9	8.800	0.47	0.52	0.30	0.69	0.77	0.45
	10	10	10	3.000	0.39	0.40	0.26	0.57	0.60	0.39
	11	11	11	0.000	0.39	0.40	0.25	0.57	0.59	0.38

表 4.1-5 設計用震度 (S d) 及ひ靜的震度 (廢棄物处理建物) (2/3)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向	S d			S d			
				NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
廢棄物处理建物	1	1	1	42.000	1.72	1.77	0.62	2.58	2.43	0.90
	2	2	2	37.500	1.48	1.51	0.61	2.16	2.13	0.87
	3	3	3	32.000	1.25	1.31	0.59	1.83	1.88	0.86
	4	4	4	26.700	1.06	1.16	0.56	1.56	1.65	0.83
	5	5	5	22.100	0.93	0.99	0.53	1.34	1.49	0.78
	6	6	6	16.900	0.83	0.87	0.46	1.23	1.25	0.68
	7	7	7	15.300	0.69	0.82	0.44	1.04	1.17	0.63
	8	8	8	12.300	0.62	0.67	0.40	0.92	1.01	0.57
	9	9	9	8.800	0.57	0.62	0.36	0.83	0.92	0.54
	10	10	10	3.000	0.47	0.48	0.31	0.69	0.72	0.47
	11	11	11	0.000	0.46	0.48	0.31	0.69	0.71	0.45

表 4.1-5 設計用震度(S d)及び静的震度(廃棄物処理建物) (3/3)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	静的震度		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		3.6・C _i		1.2・C _v
					NS方向	EW方向	鉛直方向
廃棄物処理建物	1	1	1	42.000	1.42	1.36	0.29
	2	2	2	37.500	1.19	1.19	
	3	3	3	32.000	1.00	1.00	
	4	4	4	26.700	0.87	0.87	
	5	5	5	22.100	0.77	0.77	
	6	6	6	16.900	0.72	0.72	
	7	7	7	15.300	0.69	0.69	
	8	8	8	12.300	0.65	0.64	
	9	9	9	8.800	0.58	0.58	
	10	10	10	3.000	0.58	0.58	
	11	11	11	0.000	0.58	0.58	

表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (1/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建物	NS 方向	6, 20	63.500	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 1
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 2
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 3
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 4
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 5
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 6
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 7
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 8		
			7, 21	51.700	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 9
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 10
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 11
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 12
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 13
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 14
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 15
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 16		
			8, 14, 22, 28	42.800	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 17
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 18
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 19
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 20
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 21
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 22
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 23
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 24		
			1, 9, 15, 23, 29	34.800	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 25
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 26
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 27
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 28
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 29
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 30
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 31
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 32		
			2, 10, 16, 24, 30	30.500	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 33
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 34
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 35
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 36
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 37
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 38
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 39
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 40		
			10, 16, 24	30.500 (燃料プール)	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 41
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 42
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 43
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 44
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 45
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 46
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 47
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 48		

表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (2/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建物	NS 方向	3, 11, 17, 25, 31	23.800	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 49
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 50
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 51
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 52
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 53
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 54
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 55
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 56		
			4, 12, 18, 26, 32	15.300	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 57
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 58
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 59
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 60
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 61
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 62
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 63
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 64		
			19	10.100	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 65
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 66
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 67
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 68
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 69
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 70
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 71
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 72		
			5, 13, 27, 33	8.800	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 73
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 74
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 75
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 76
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 77
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 78
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 79
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 80		
			34	1.300	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 81
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 82
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 83
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 84
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 85
					3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 86
					4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 87
			5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 88		
			35	-4.700	0.5	NS2 - RB - SdNS - RB 89
					1.0	NS2 - RB - SdNS - RB 90
					1.5	NS2 - RB - SdNS - RB 91
					2.0	NS2 - RB - SdNS - RB 92
					2.5	NS2 - RB - SdNS - RB 93
3.0	NS2 - RB - SdNS - RB 94					
4.0	NS2 - RB - SdNS - RB 95					
5.0	NS2 - RB - SdNS - RB 96					

赤枠部：今回の提出範囲

表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (3/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建物	EW 方向	3, 17	63.500	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 1
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 2
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 3
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 4
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 5
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 6
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 7
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 8
			4, 18, 22	51.700	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 9
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 10
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 11
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 12
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 13
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 14
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 15
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 16
			5, 11, 19, 23	42.800	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 17
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 18
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 19
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 20
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 21
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 22
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 23
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 24
			6, 12, 20, 24, 29	34.800	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 25
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 26
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 27
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 28
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 29
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 30
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 31
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 32
			7, 13, 21, 25, 30	30.500	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 33
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 34
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 35
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 36
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 37
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 38
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 39
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 40
			13, 21	30.500 (燃料プール)	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 41
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 42
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 43
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 44
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 45
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 46
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 47
					5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 48

表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (4/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建物	EW 方向	8, 14, 26, 31	23.800	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 49
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 50
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 51
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 52
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 53
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 54
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 55
			5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 56		
			1, 9, 15, 27, 32	15.300	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 57
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 58
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 59
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 60
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 61
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 62
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 63
			5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 64		
			16	10.100	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 65
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 66
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 67
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 68
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 69
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 70
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 71
			5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 72		
			2, 10, 28, 33	8.800	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 73
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 74
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 75
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 76
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 77
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 78
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 79
			5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 80		
			34	1.300	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 81
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 82
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 83
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 84
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 85
					3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 86
					4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 87
			5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 88		
			35	-4.700	0.5	NS2 - RB - SdEW - RB 89
					1.0	NS2 - RB - SdEW - RB 90
					1.5	NS2 - RB - SdEW - RB 91
					2.0	NS2 - RB - SdEW - RB 92
					2.5	NS2 - RB - SdEW - RB 93
3.0	NS2 - RB - SdEW - RB 94					
4.0	NS2 - RB - SdEW - RB 95					
5.0	NS2 - RB - SdEW - RB 96					

赤枠部：今回の提出範囲

表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (5/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建物	鉛直 方向	7	63.500	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 1
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 2
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 3
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 4
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 5
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 6
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 7
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 8
			8	51.700	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 9
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 10
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 11
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 12
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 13
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 14
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 15
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 16
			9, 17	42.800	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 17
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 18
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 19
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 20
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 21
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 22
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 23
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 24
			1, 10, 18	34.800	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 25
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 26
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 27
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 28
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 29
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 30
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 31
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 32
			2, 11, 19	30.500	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 33
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 34
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 35
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 36
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 37
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 38
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 39
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 40
			11, 19	30.500 (燃料プール)	0.5	NS2 - RB - SdV - RB 41
					1.0	NS2 - RB - SdV - RB 42
					1.5	NS2 - RB - SdV - RB 43
					2.0	NS2 - RB - SdV - RB 44
					2.5	NS2 - RB - SdV - RB 45
					3.0	NS2 - RB - SdV - RB 46
					4.0	NS2 - RB - SdV - RB 47
					5.0	NS2 - RB - SdV - RB 48

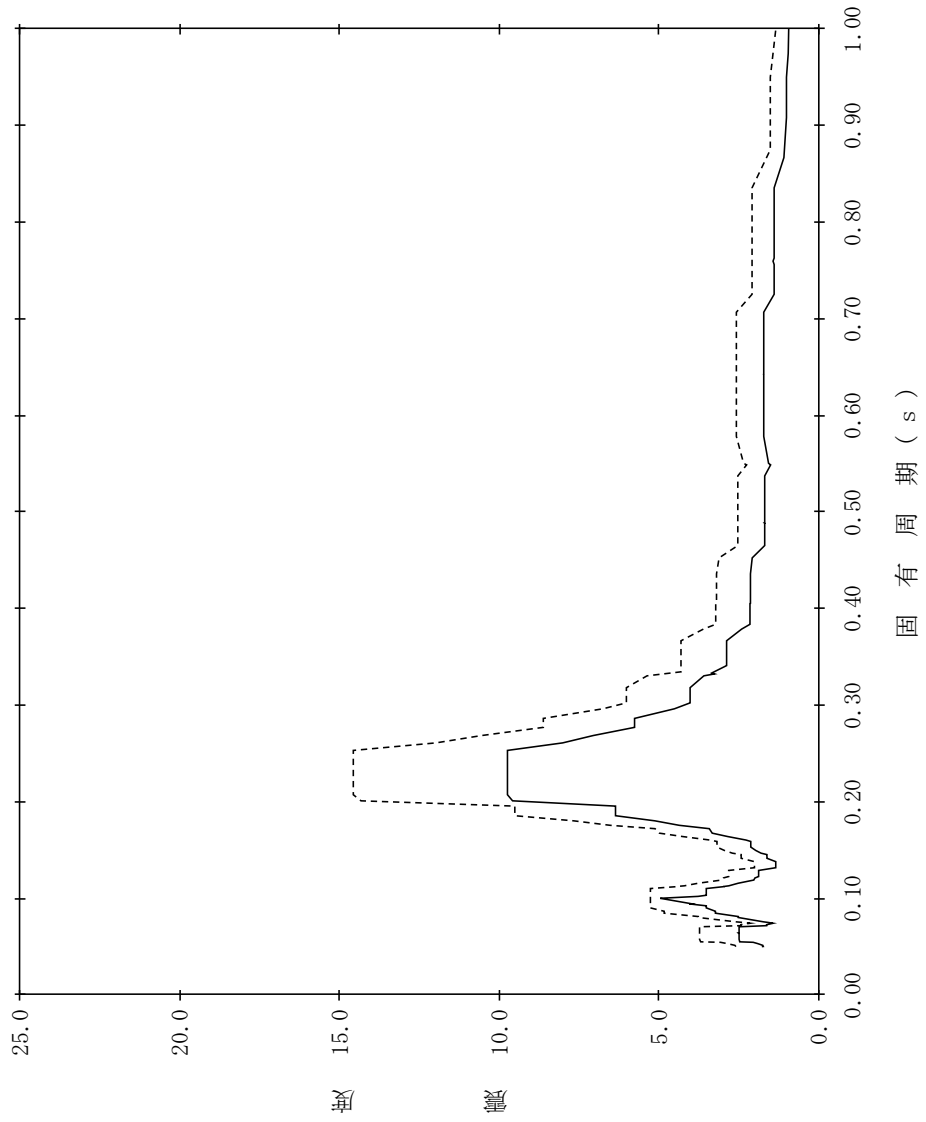
表 4.2-1 設計用床応答スペクトル (S d) 一覧表 (原子炉建物) (6/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建物	鉛直 方向	3, 12, 20	23. 800	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 49
					1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 50
					1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 51
					2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 52
					2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 53
					3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 54
					4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 55
			5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 56		
			4, 13, 21	15. 300	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 57
					1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 58
					1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 59
					2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 60
					2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 61
					3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 62
					4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 63
			5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 64		
			22	10. 100	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 65
					1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 66
					1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 67
					2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 68
					2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 69
					3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 70
					4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 71
			5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 72		
			5, 14	8. 800	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 73
					1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 74
					1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 75
					2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 76
					2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 77
					3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 78
4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 79					
5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 80					
6, 15, 23	1. 300	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 81			
		1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 82			
		1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 83			
		2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 84			
		2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 85			
		3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 86			
		4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 87			
5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 88					
16	-4. 700	0. 5	NS2 - RB - SdV - RB 89			
		1. 0	NS2 - RB - SdV - RB 90			
		1. 5	NS2 - RB - SdV - RB 91			
		2. 0	NS2 - RB - SdV - RB 92			
		2. 5	NS2 - RB - SdV - RB 93			
		3. 0	NS2 - RB - SdV - RB 94			
		4. 0	NS2 - RB - SdV - RB 95			
5. 0	NS2 - RB - SdV - RB 96					

赤枠部：今回の提出範囲

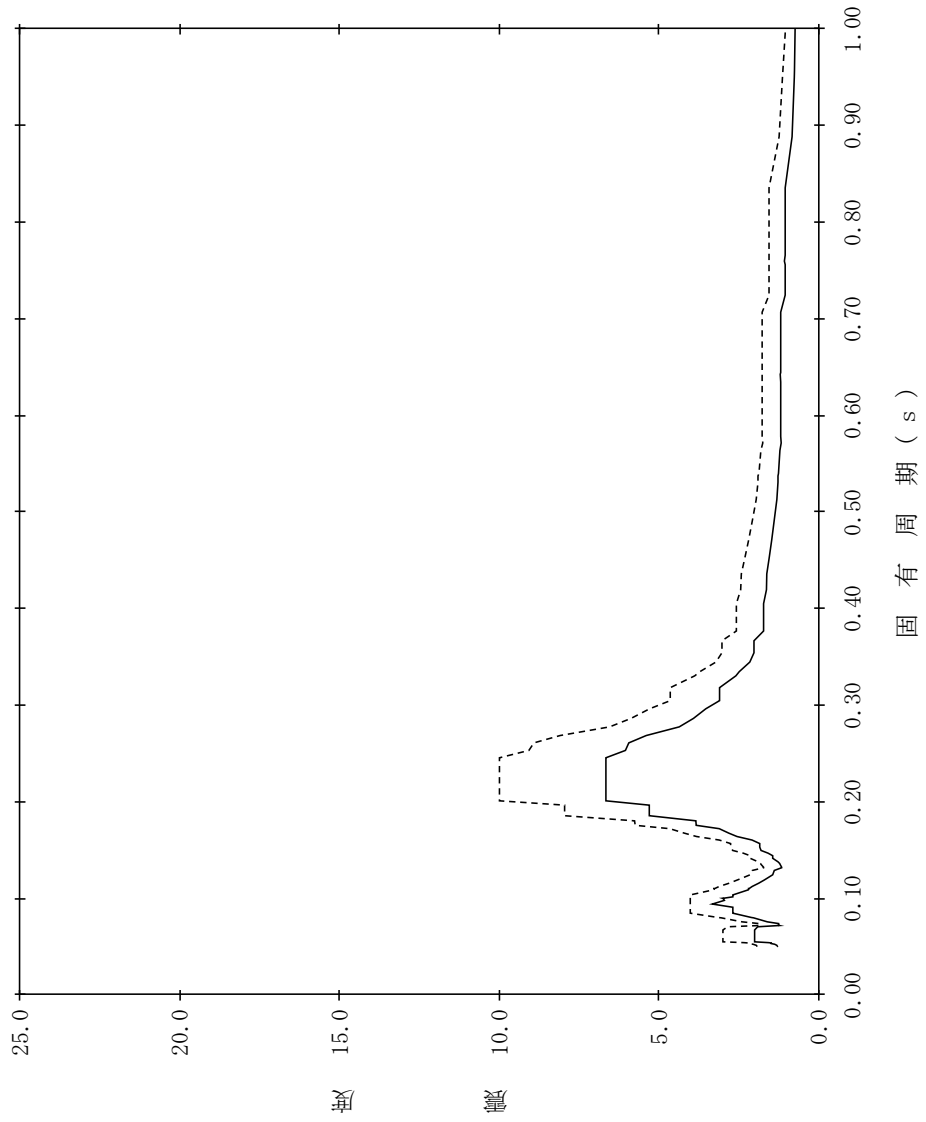
【NS2-RB-SdNS-RB49】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：0.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



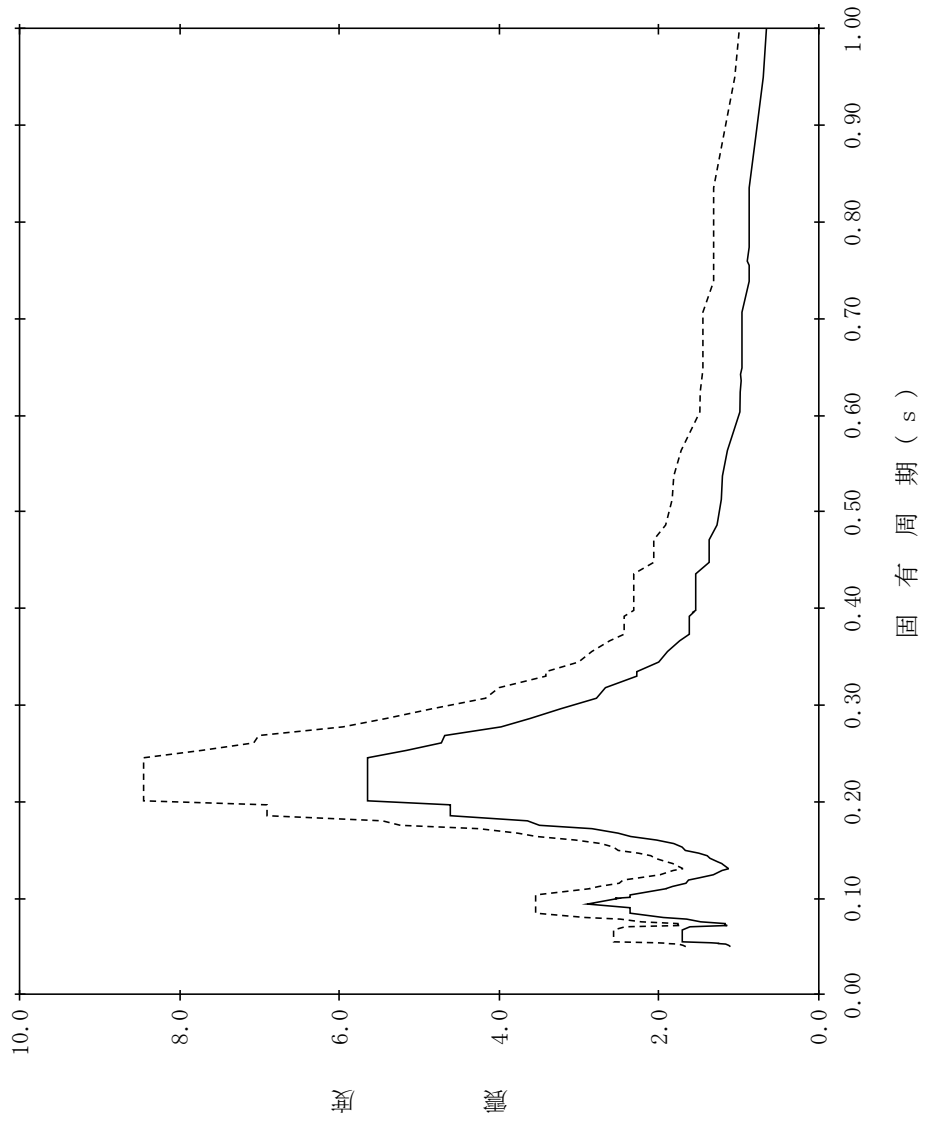
【NS2-RB-SdNS-RB50】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



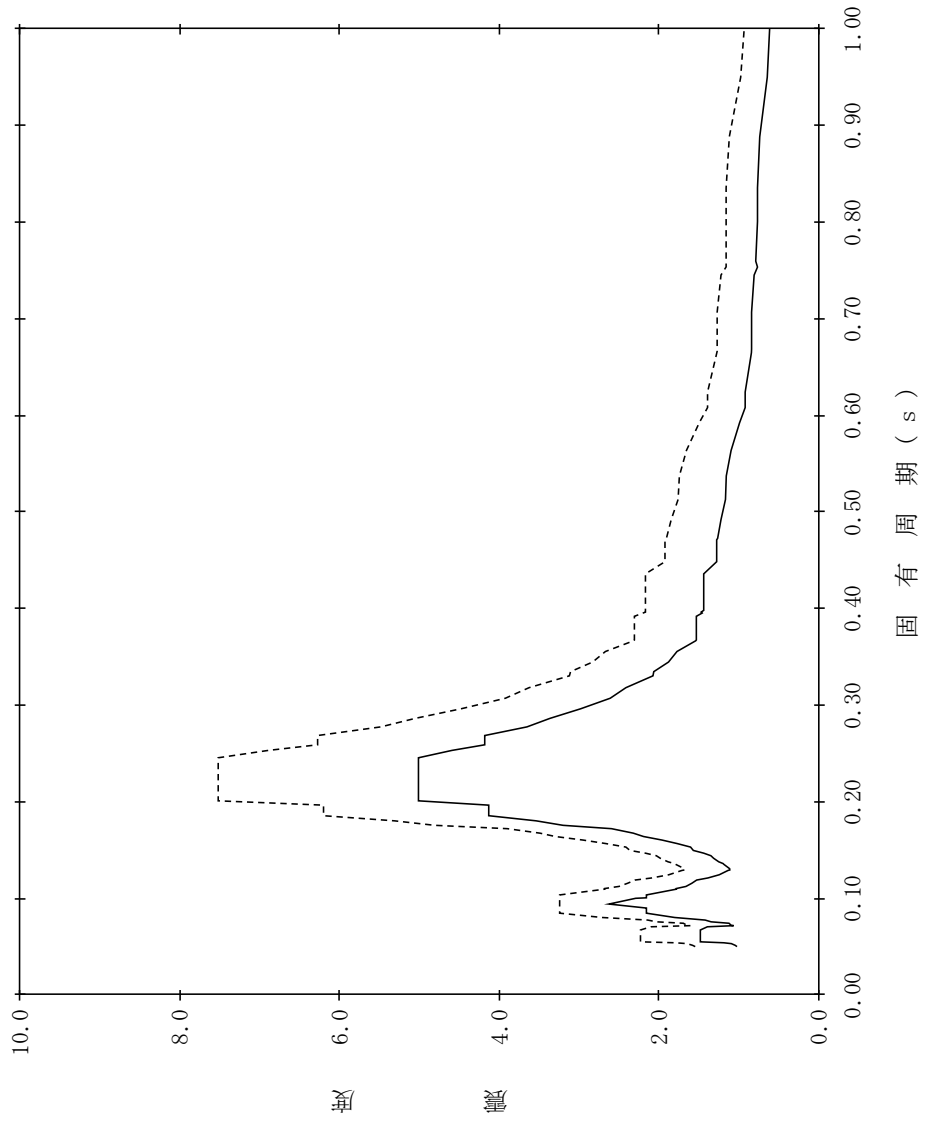
【NS2-RB-SdNS-RB51】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



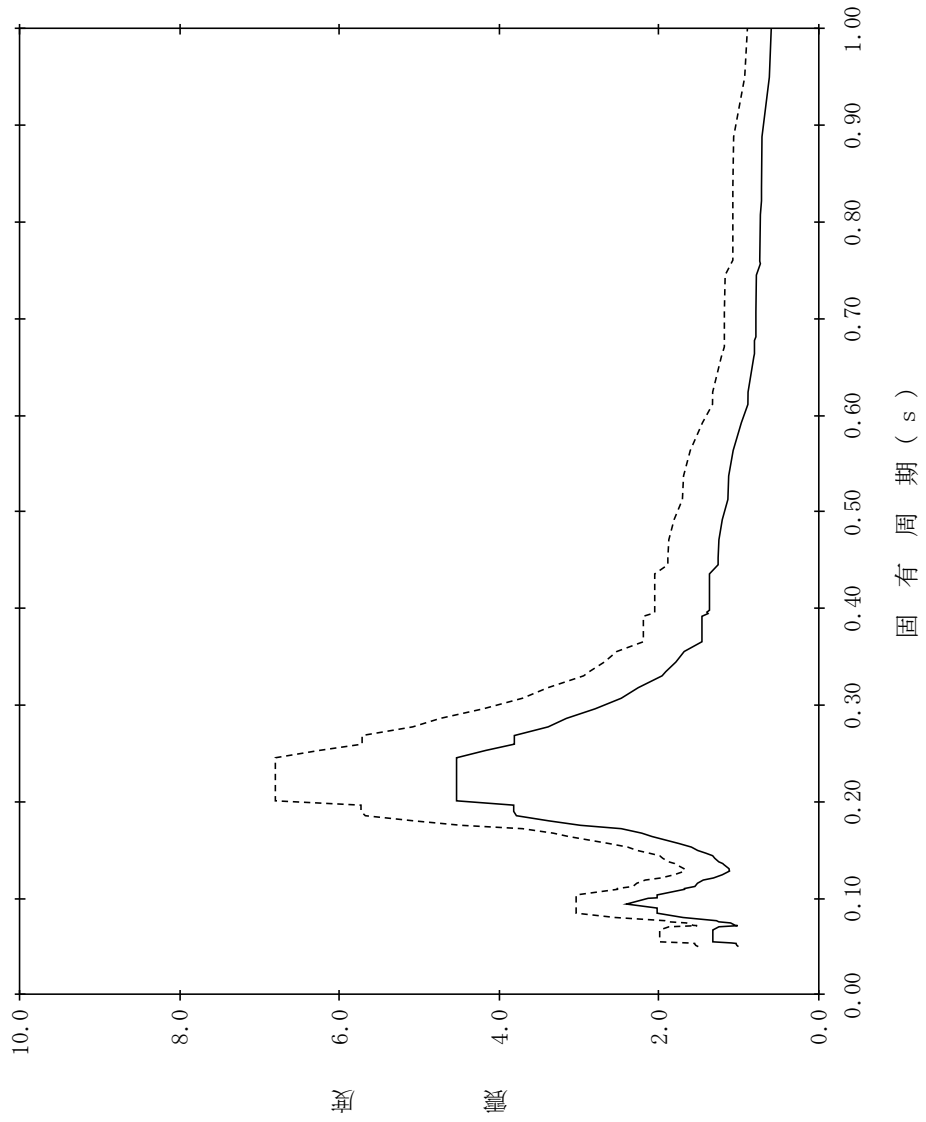
【NS2-RB-SdNS-RB52】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



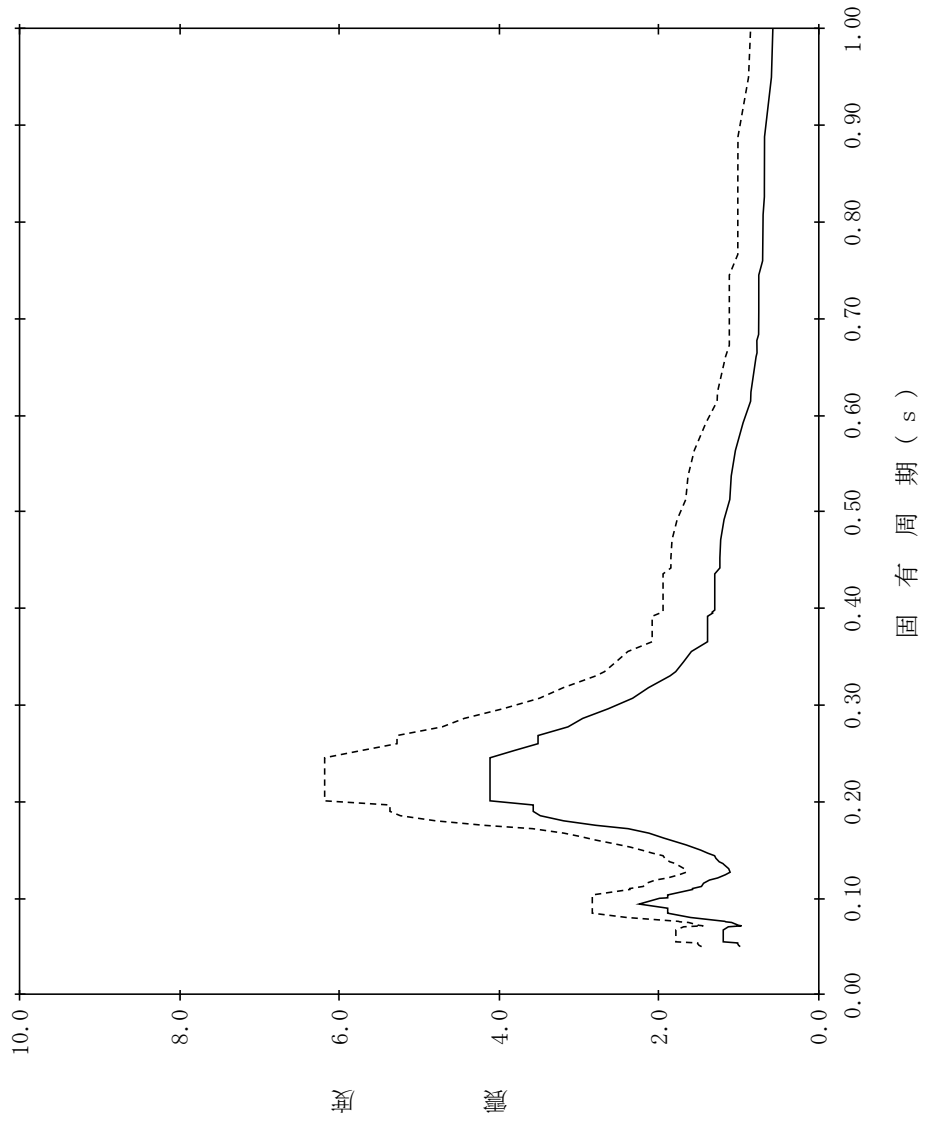
【NS2-RB-SdNS-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



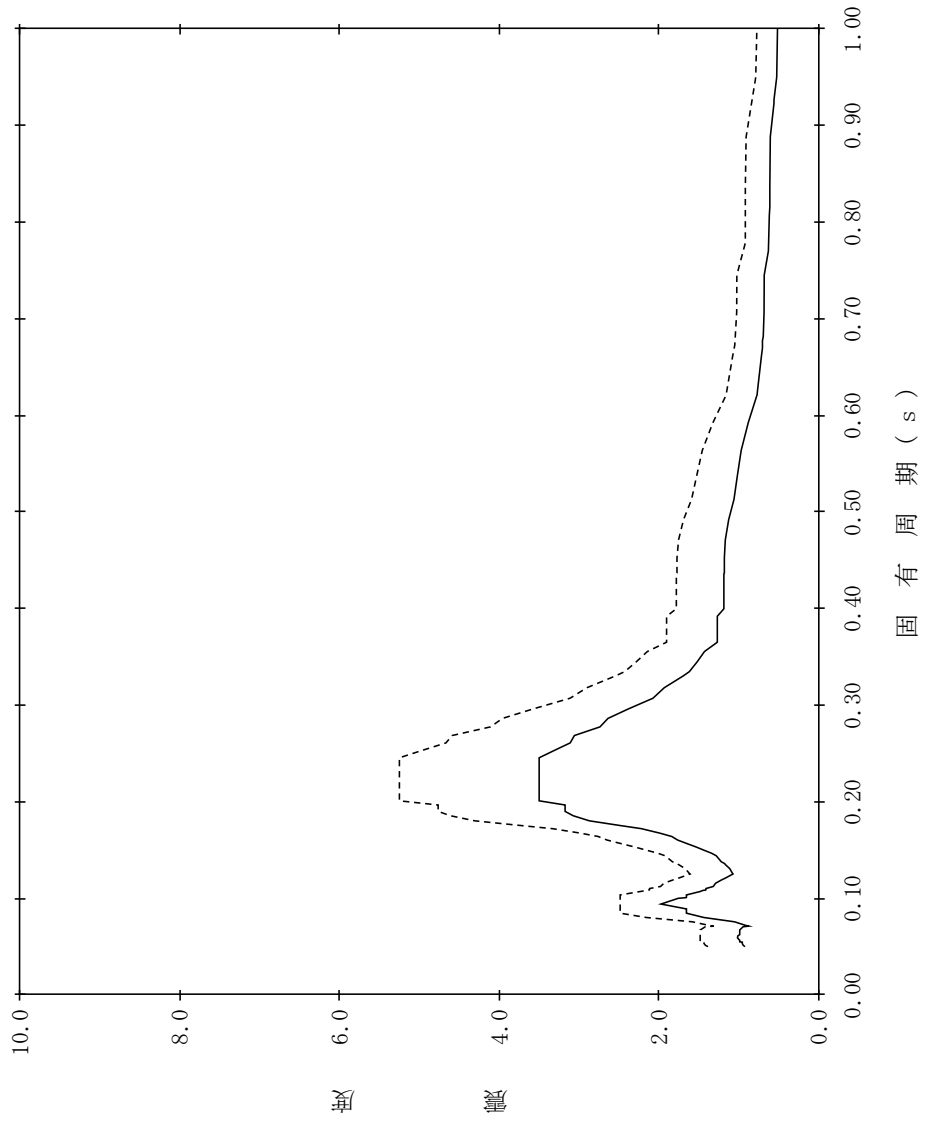
【NS2-RB-SdNS-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



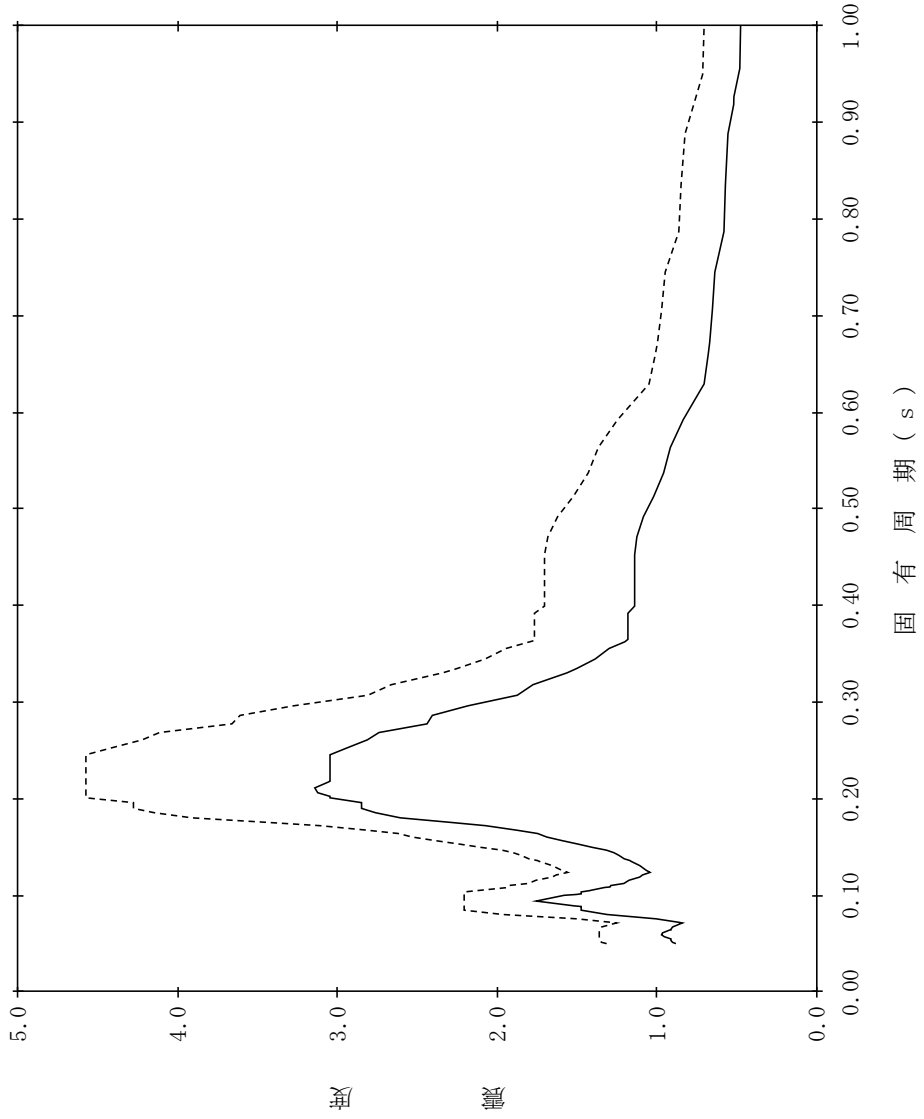
【NS2-RB-SdNS-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



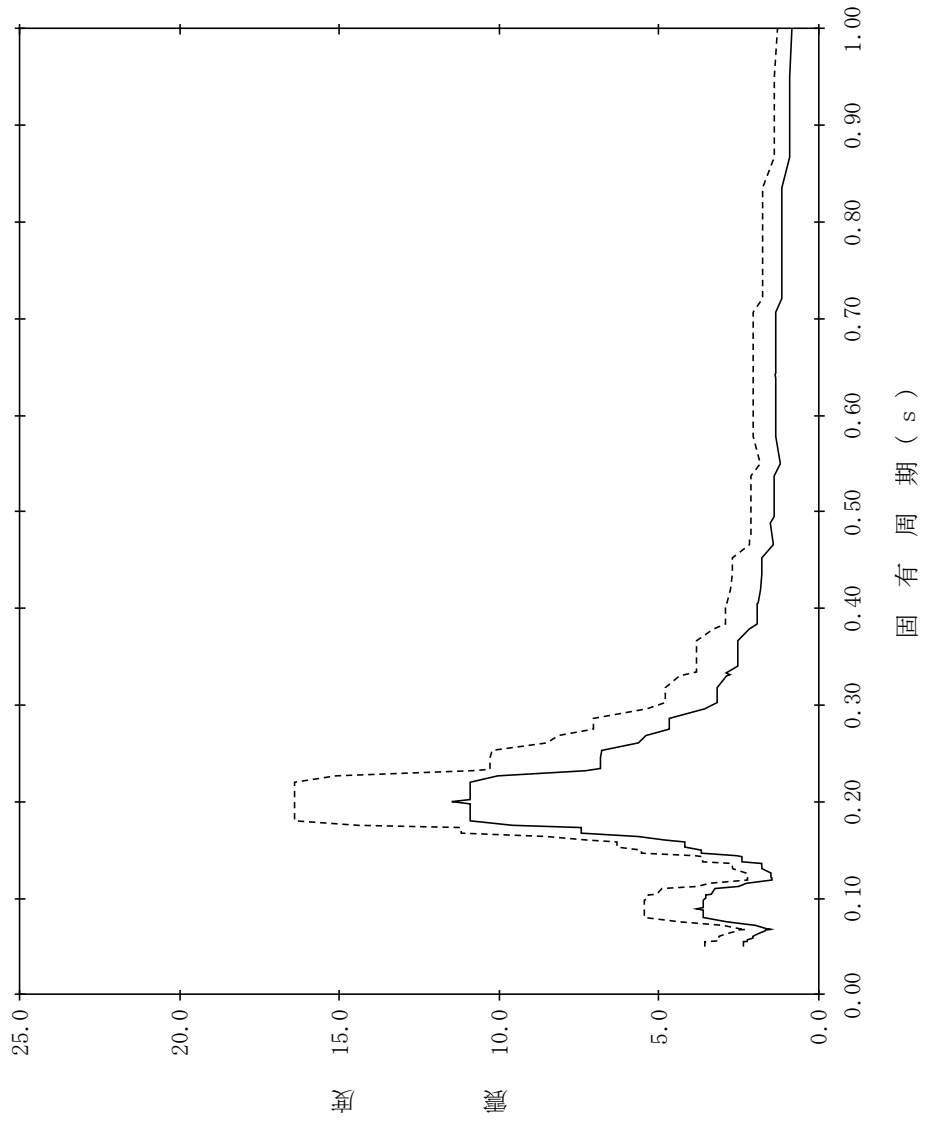
【NS2-RB-SdNS-RB56】

構造物名：原子炉建物
標高：EL23.800m
減衰定数：5.0%
波形名：弾性設計用地震動 S d
—— 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
----- 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



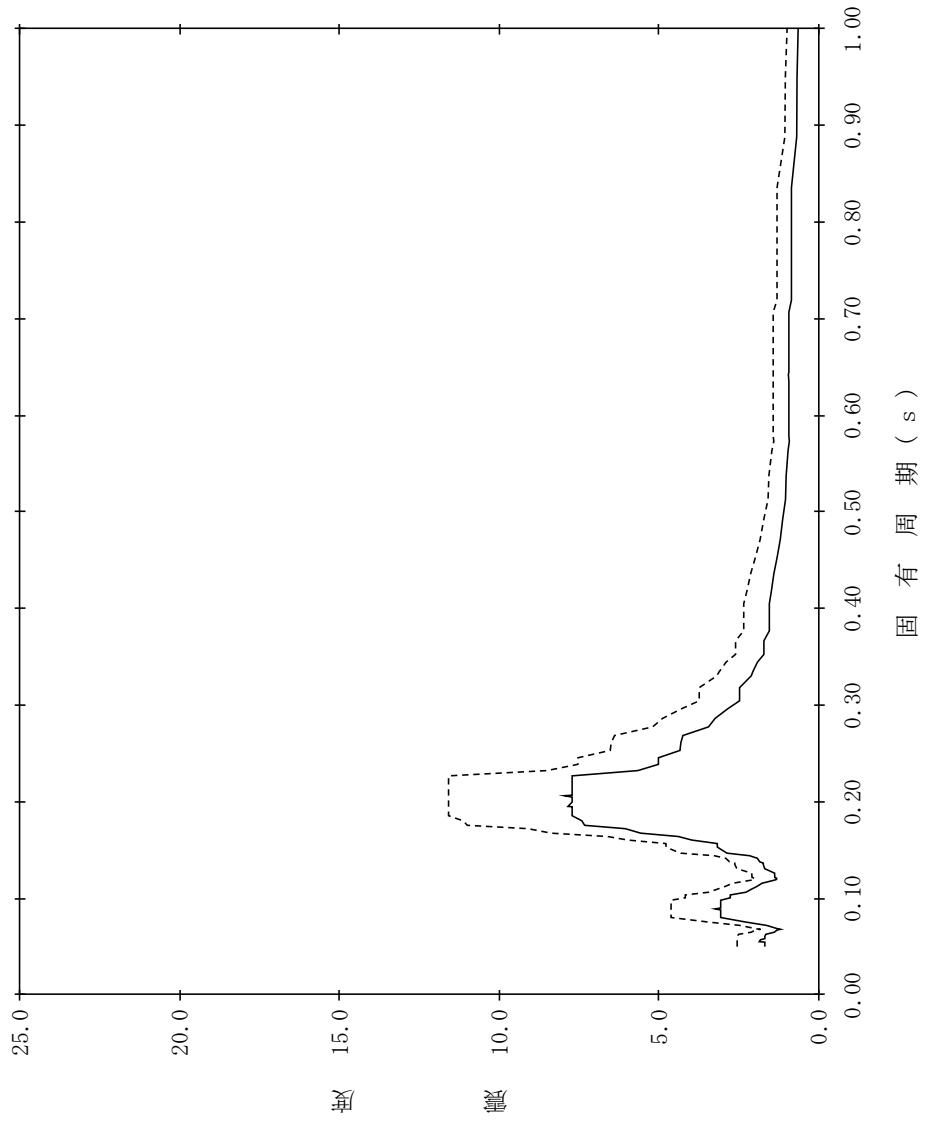
【NS2-RB-SdEW-RB49】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：0.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



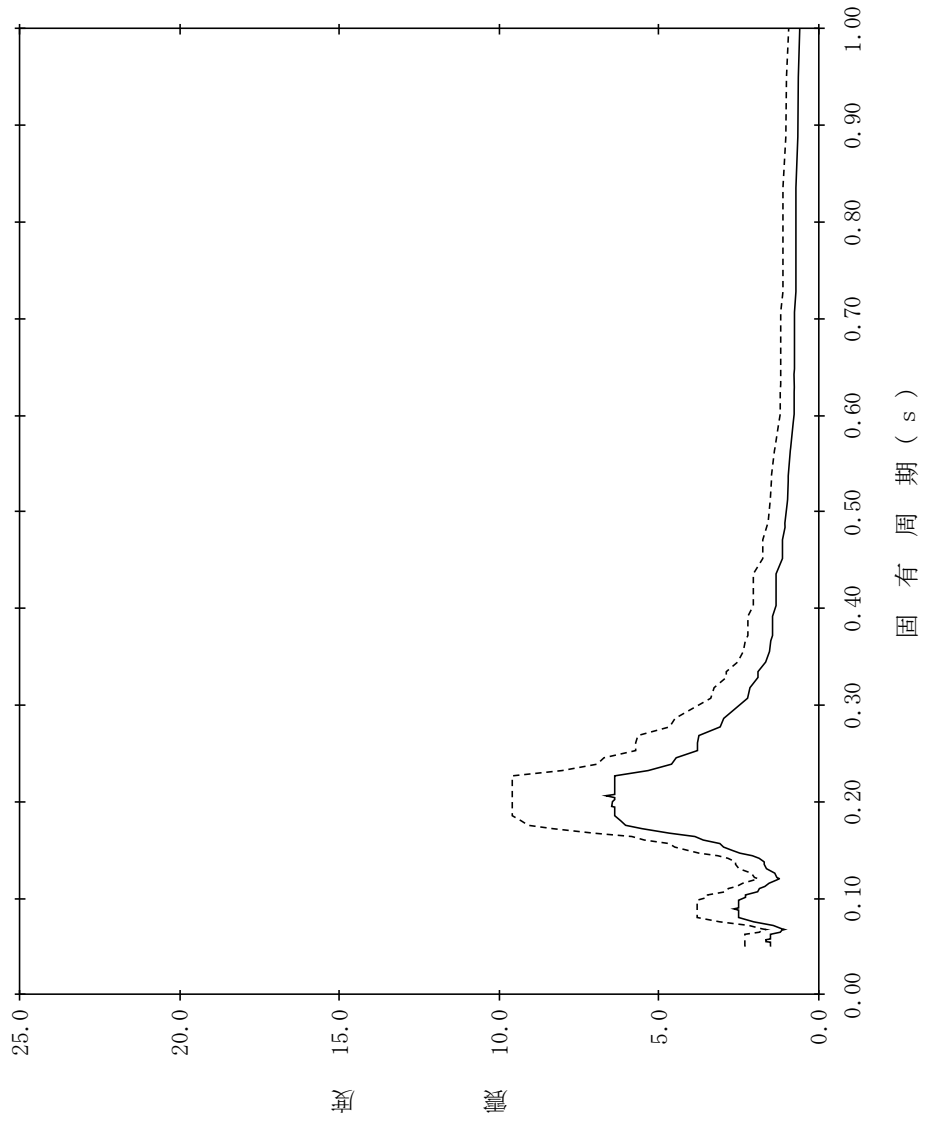
【NS2-RB-SdEW-RB50】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



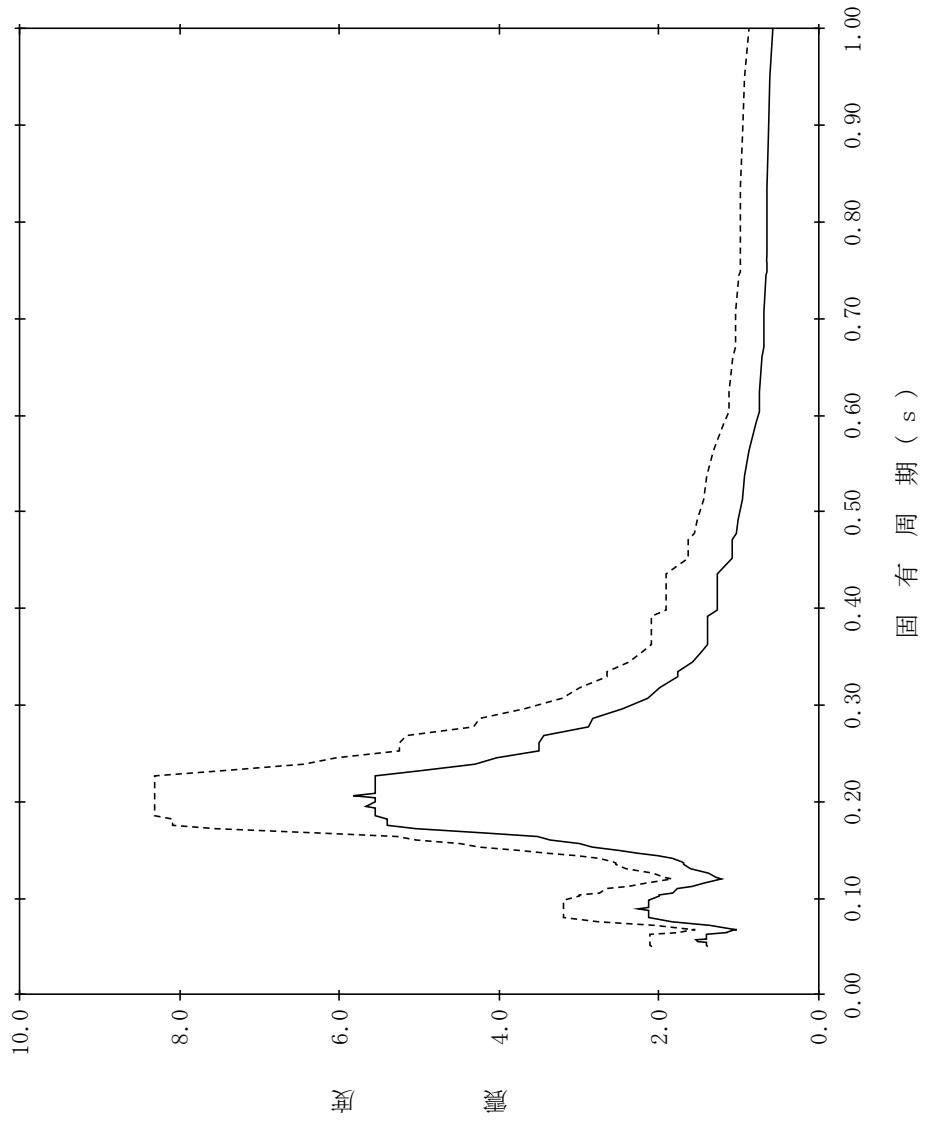
【NS2-RB-SdEW-RB51】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



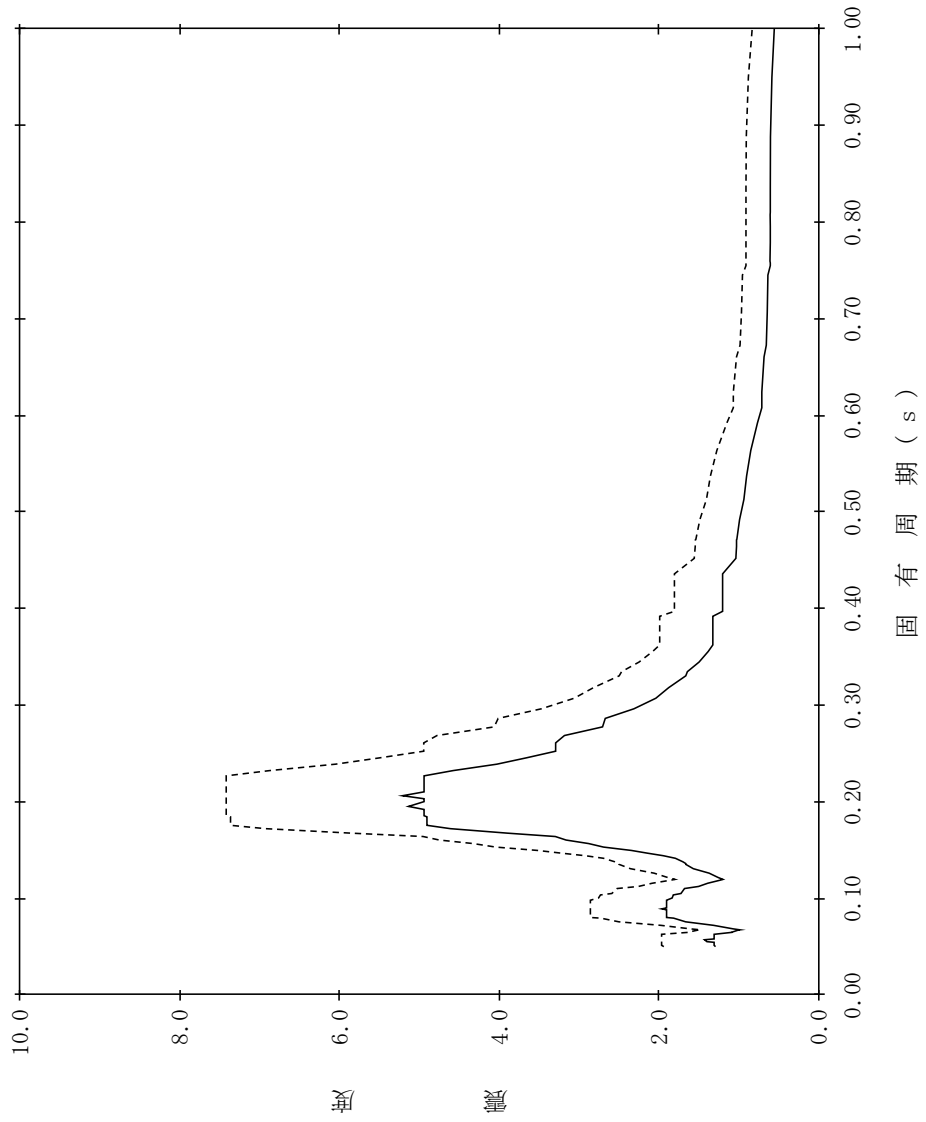
【NS2-RB-SdEW-RB52】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



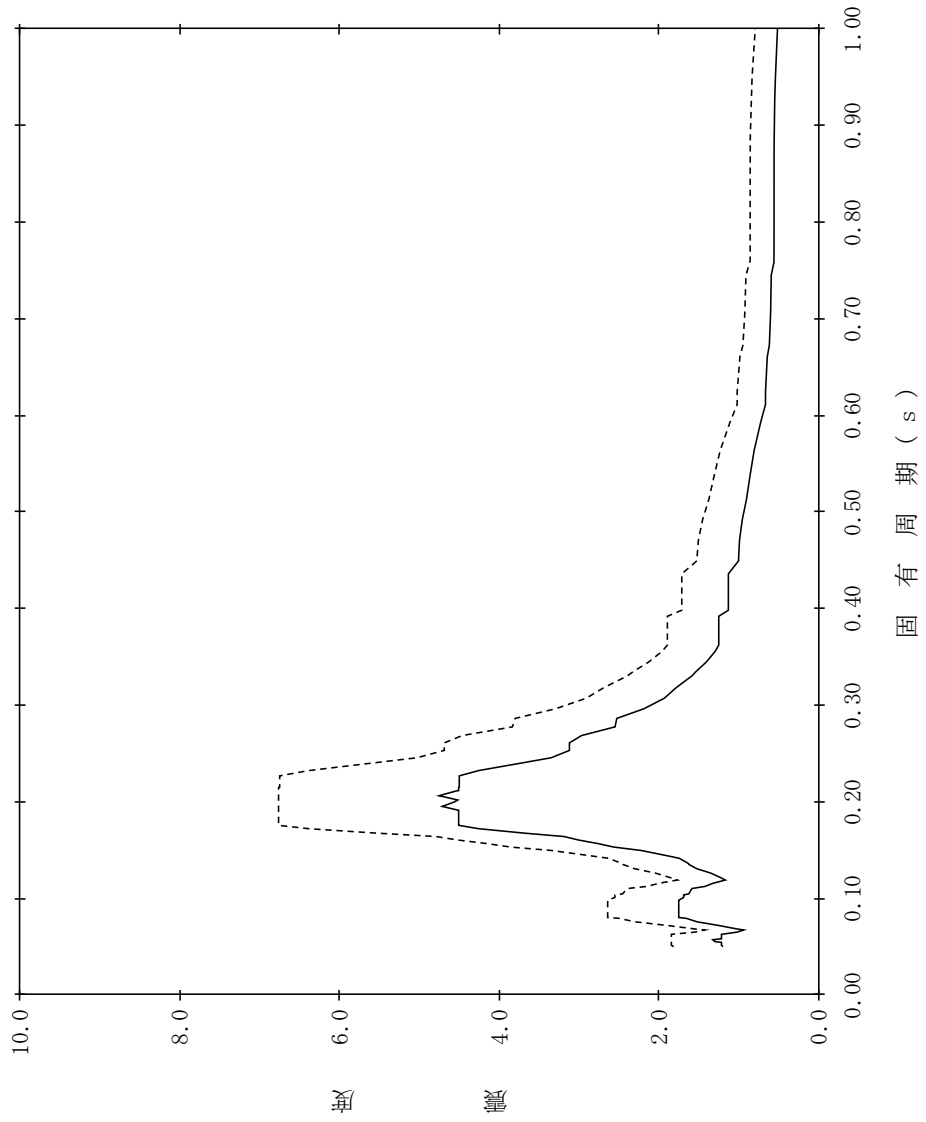
【NS2-RB-SdEW-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



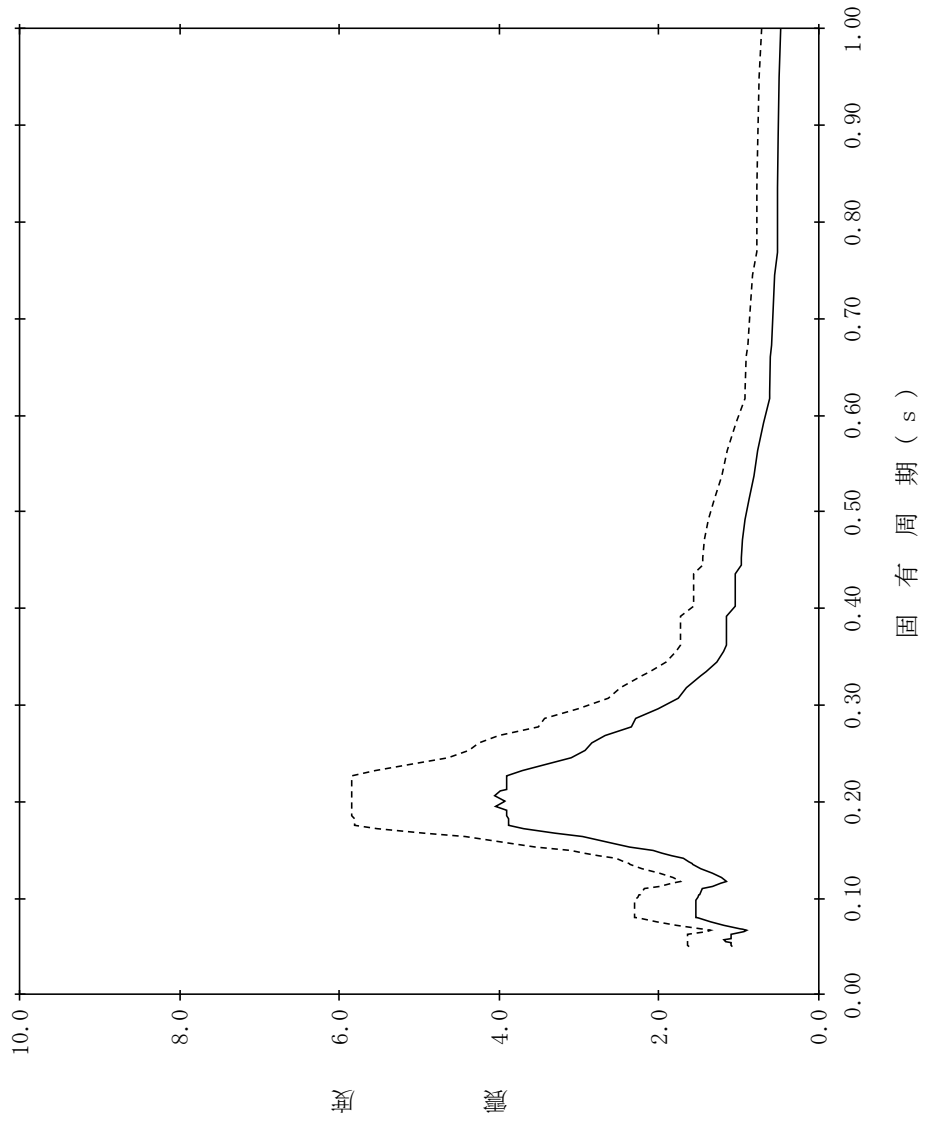
【NS2-RB-SdEW-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



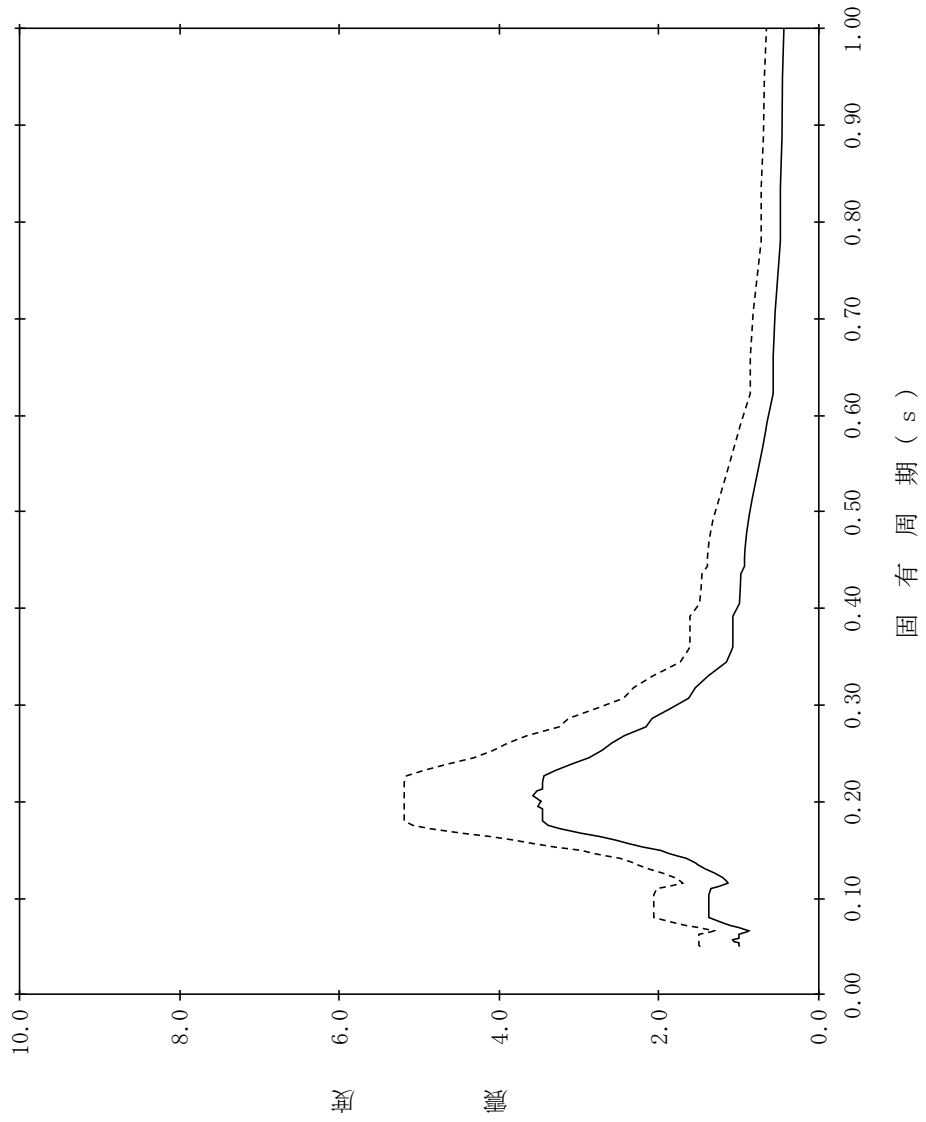
【NS2-RB-SdEW-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



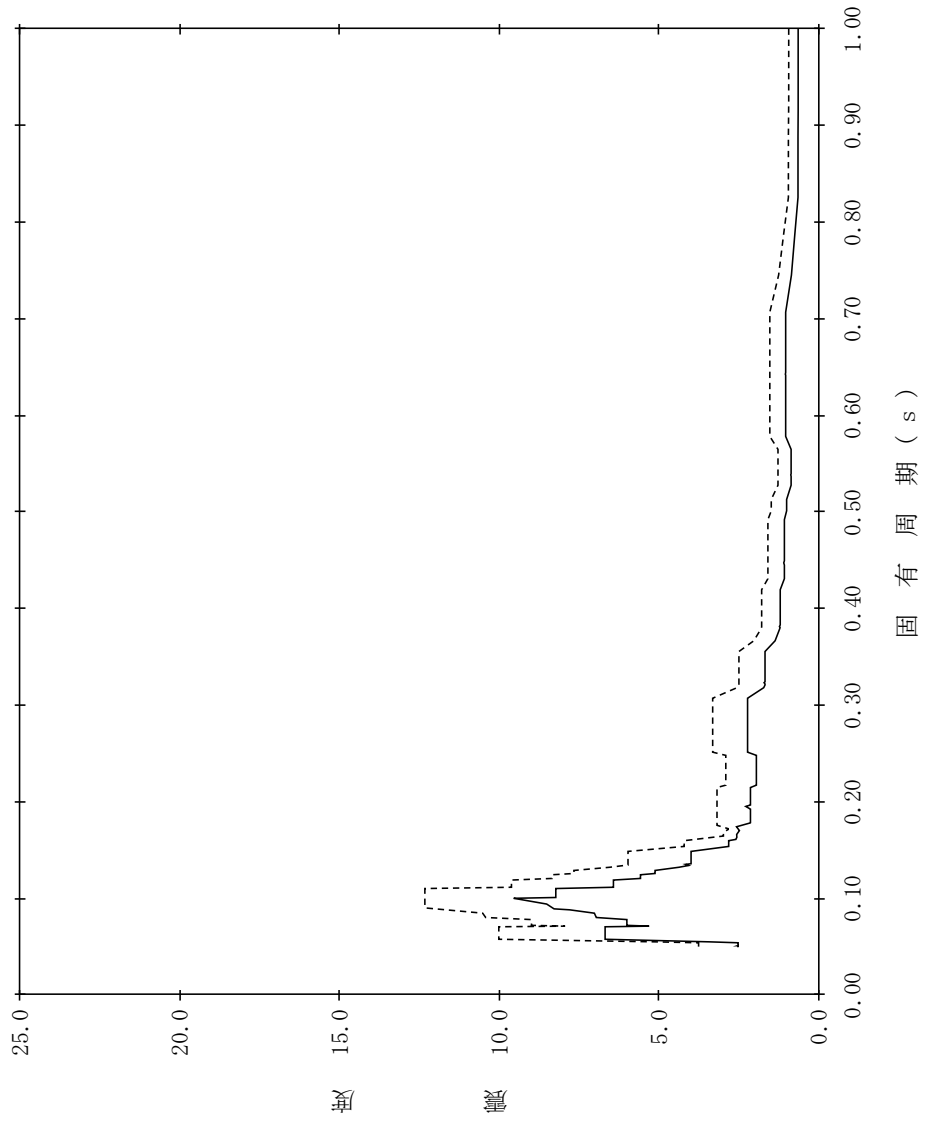
【NS2-RB-SdEW-RB56】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：5.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



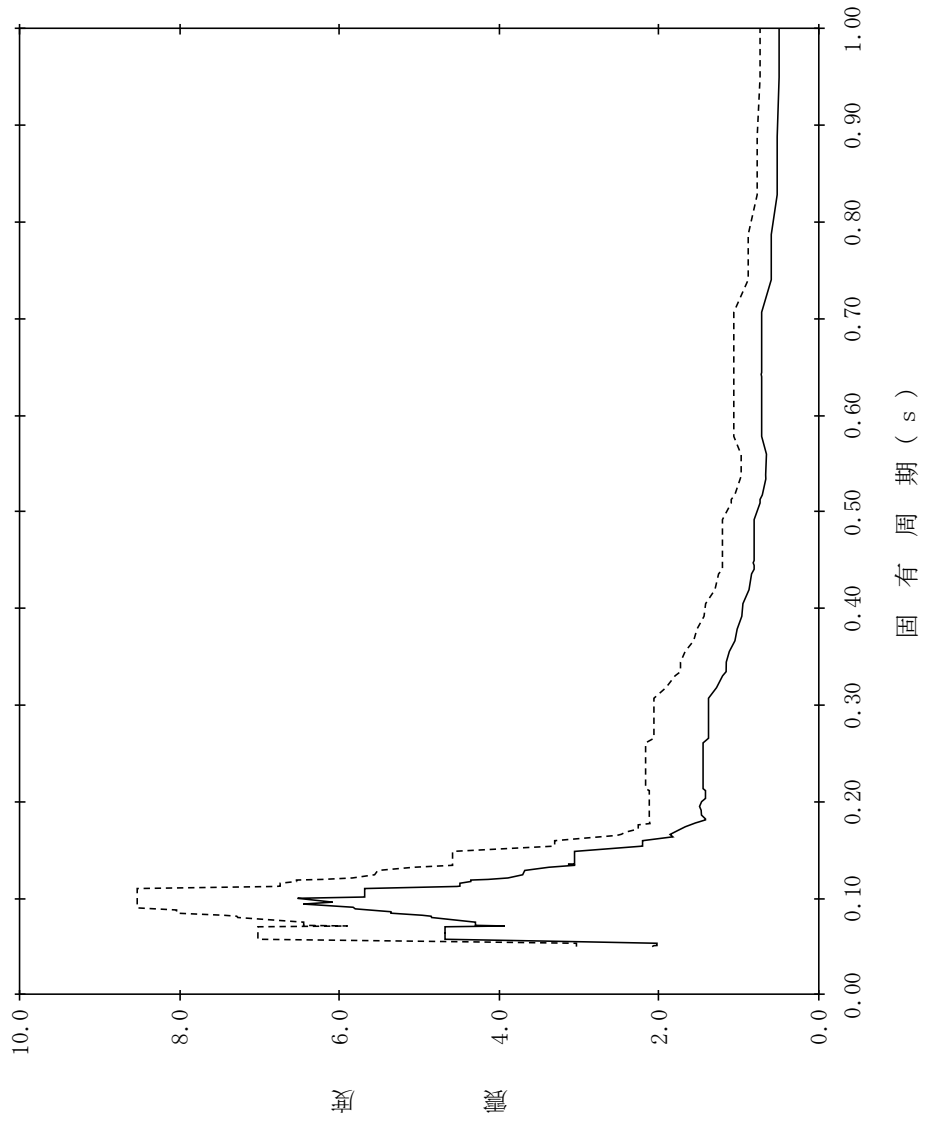
【NS2-RB-SdV-RB49】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：0.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



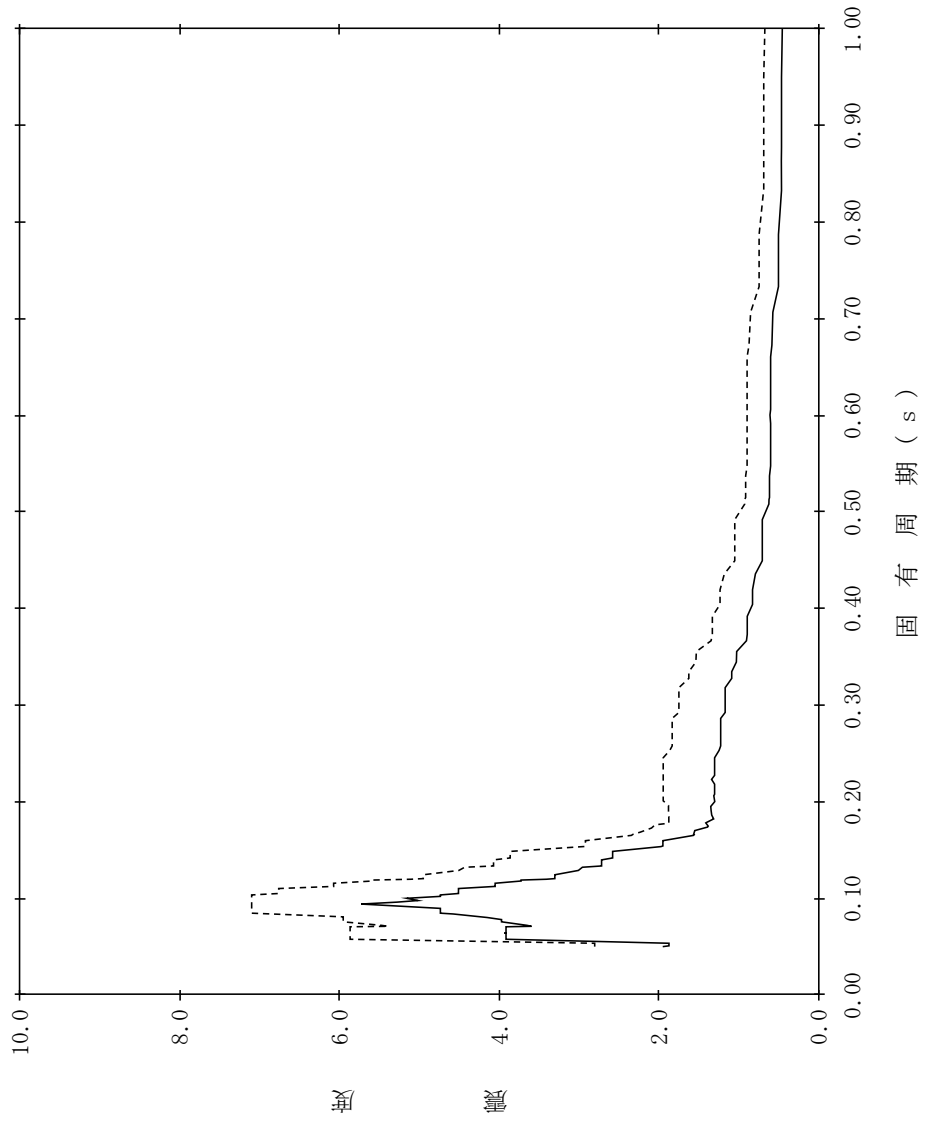
【NS2-RB-SdV-RB50】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



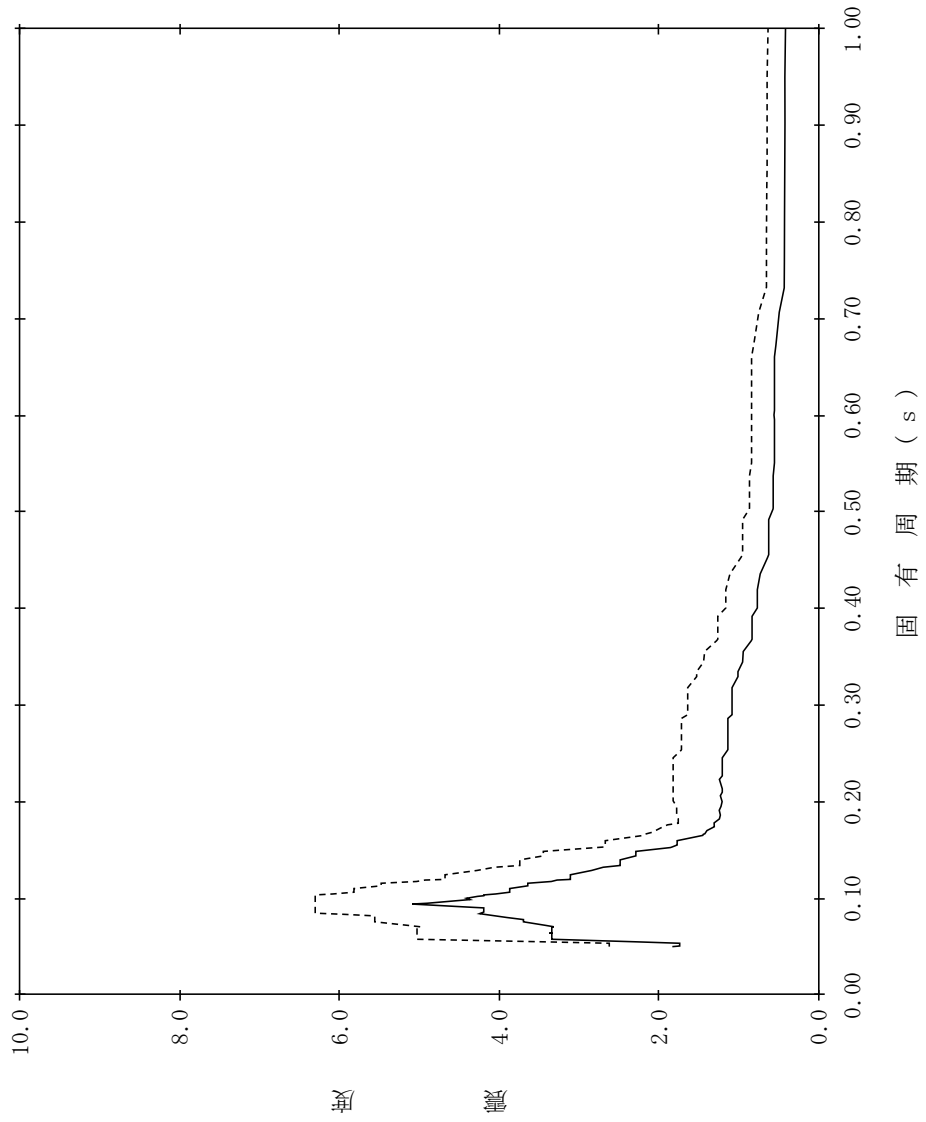
【NS2-RB-SdV-RB51】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



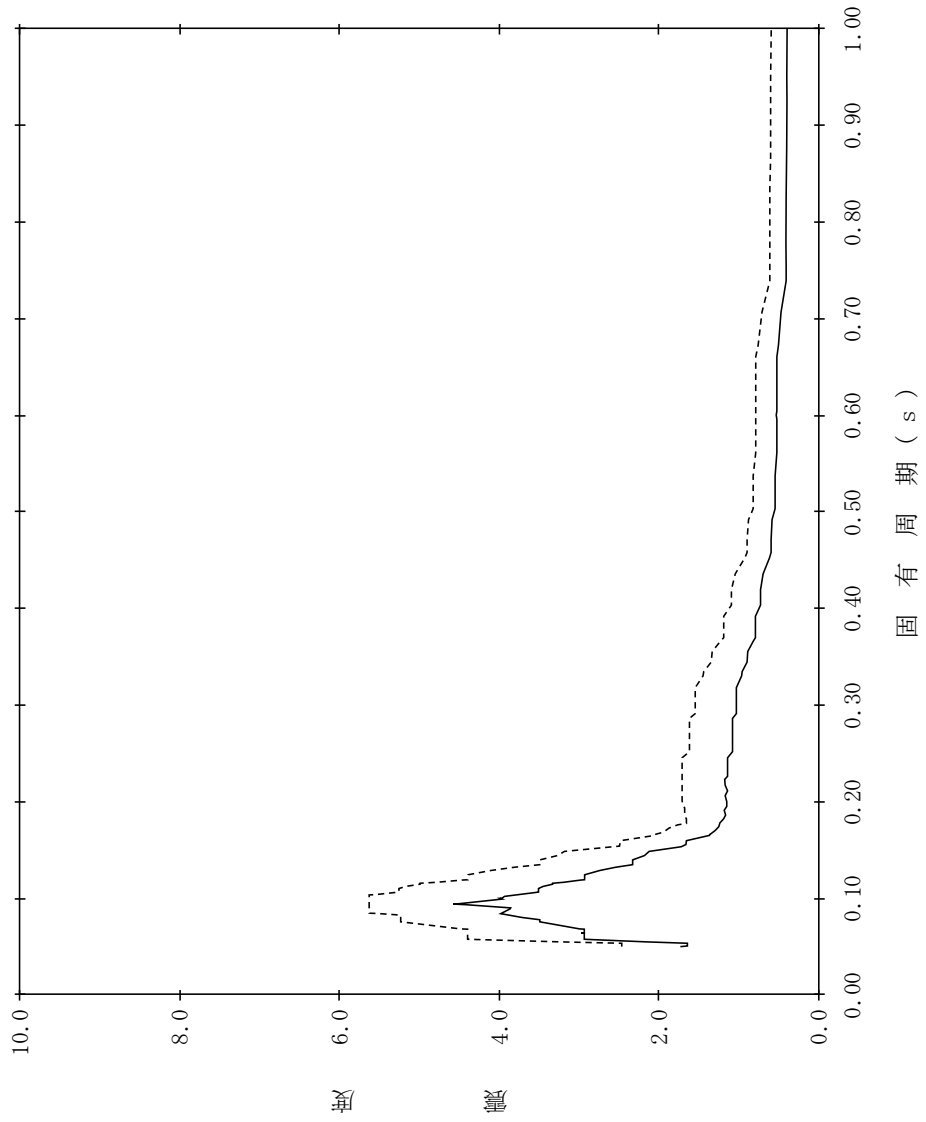
【NS2-RB-SdV-RB52】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



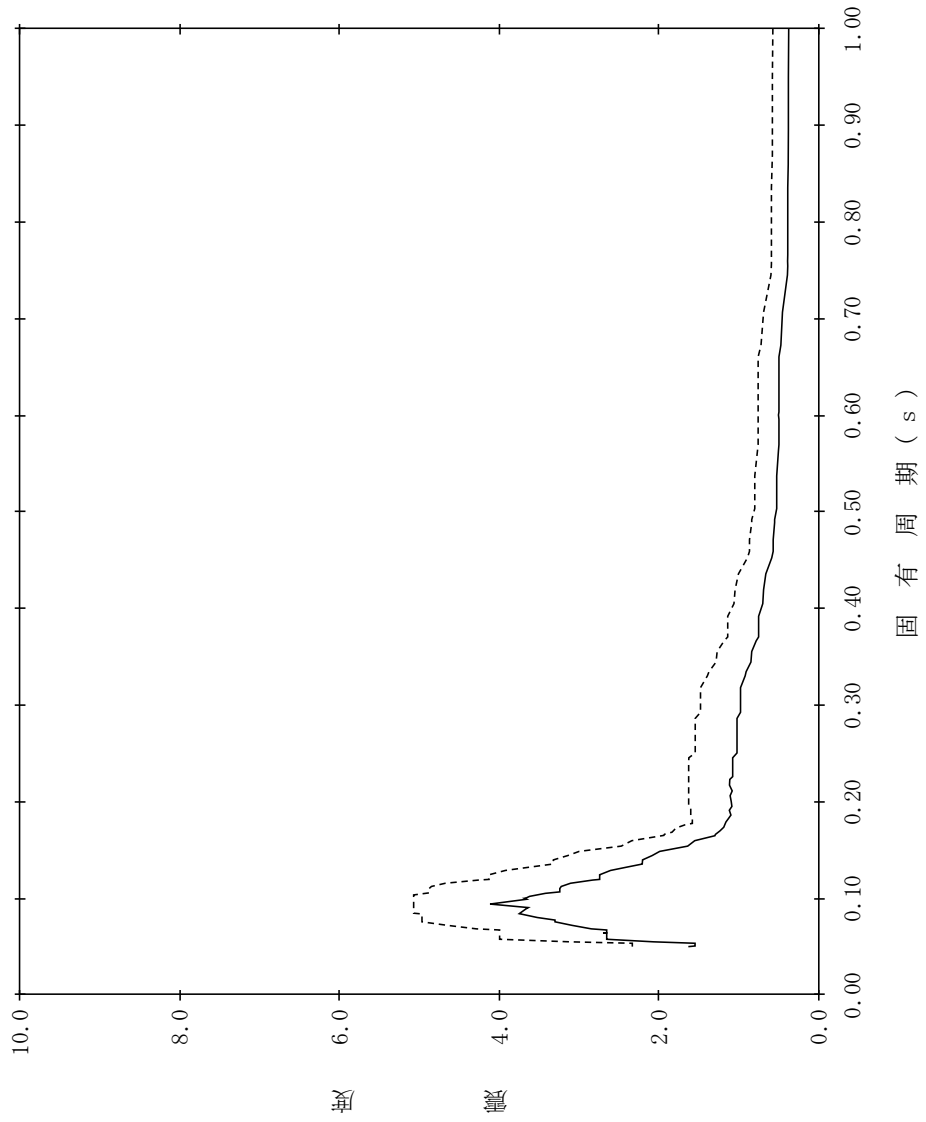
【NS2-RB-SdV-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



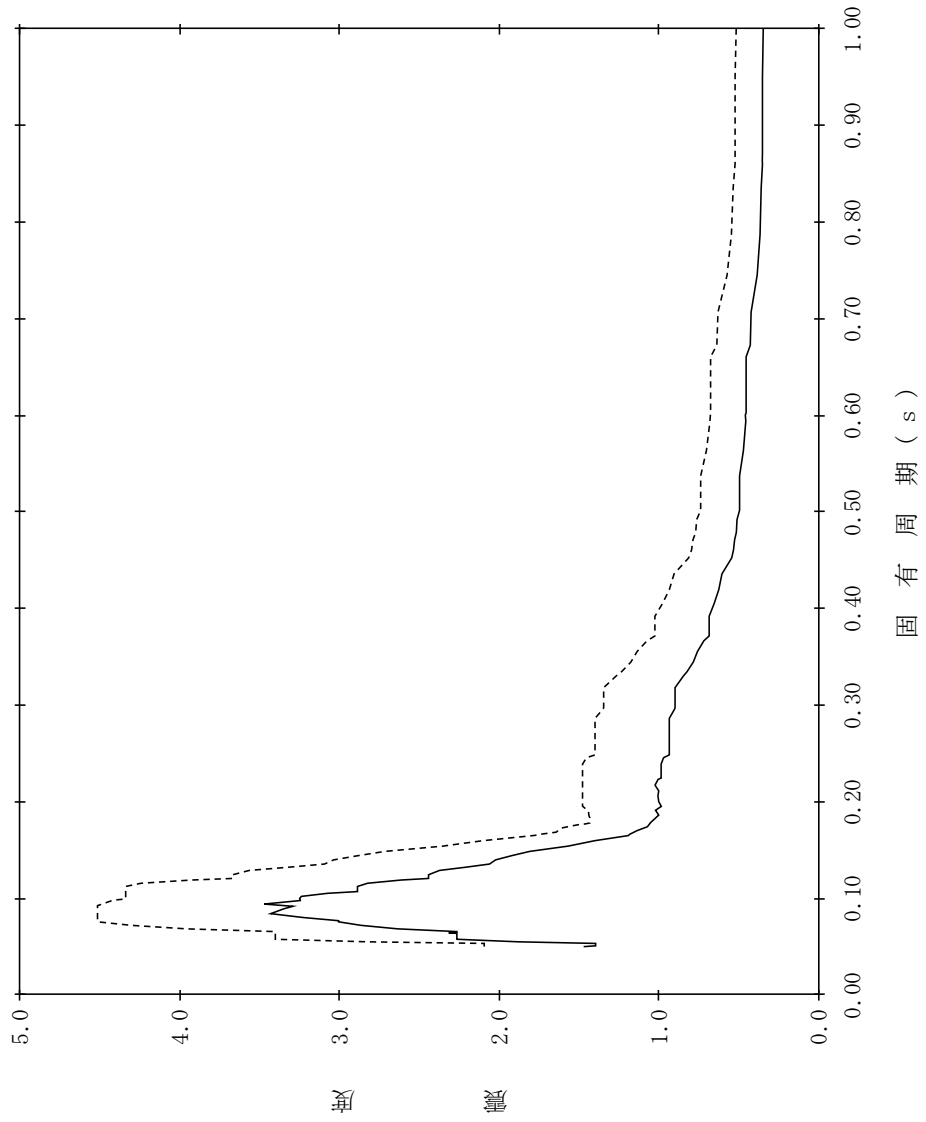
【NS2-RB-SdV-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



【NS2-RB-SdV-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



【NS2-RB-SdV-RB56】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：5.0%
 波形名：弾性設計用地震動 S d
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)

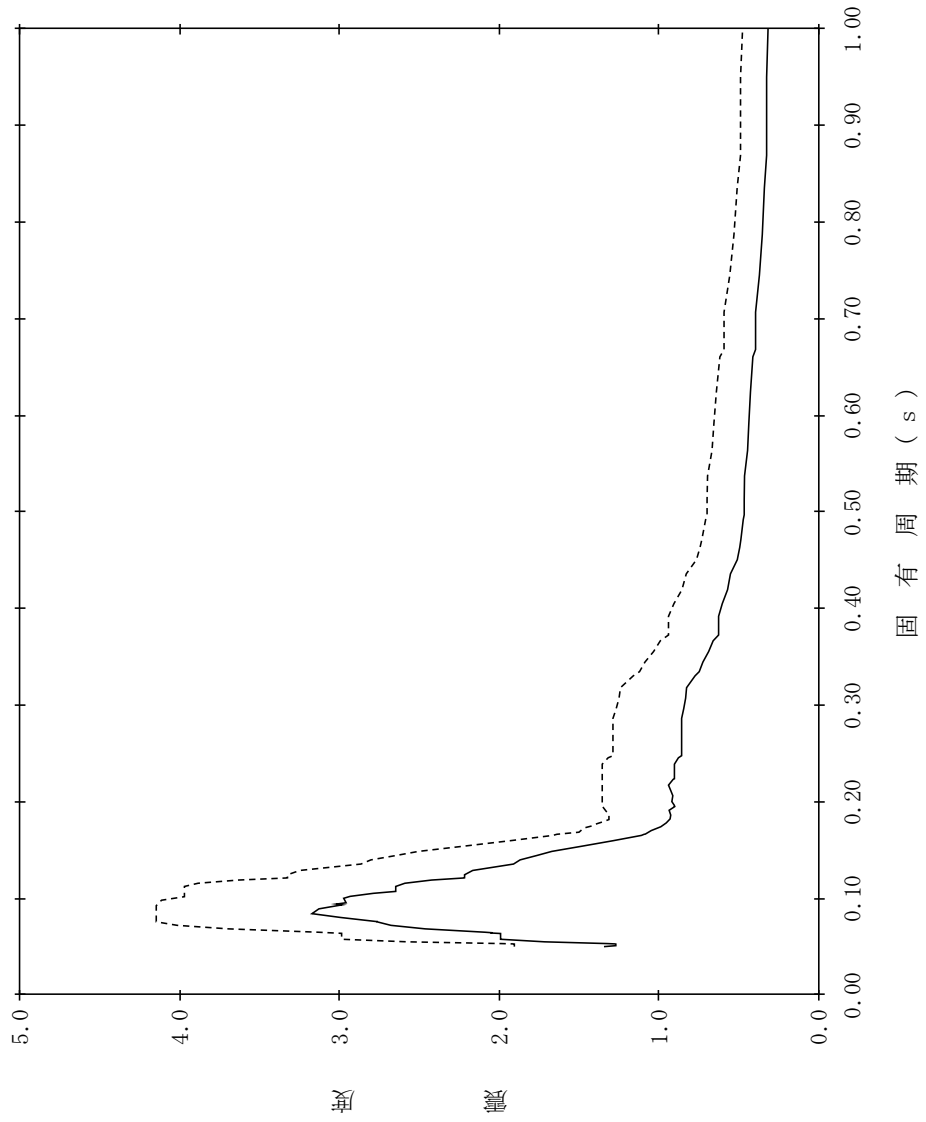


表 4.3-1 設計用震度 (S s) (原子炉建物) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉建物	6, 20	3, 17	7	63.500	2.70	2.76	1.63	3.69	4.14	2.21
	7, 21	4, 18, 22	8	51.700	1.89	2.00	1.48	2.70	2.93	2.04
	8, 14, 22, 28	5, 11, 19, 23	9, 17	42.800	1.35	1.46	1.51	1.92	2.10	2.06
	1, 9, 15, 23, 29	6, 12, 20, 24, 29	1, 10, 18	34.800	1.06	1.17	1.49	1.56	1.73	1.98
	2, 10, 16, 24, 30	7, 13, 21, 25, 30	2, 11, 19	30.500	1.17	1.46	1.44	1.74	1.95	1.94
	10, 16, 24	13, 21	11, 19	30.500 (燃料プール)	1.08	1.20	1.44	1.55	1.77	1.94
	3, 11, 17, 25, 31	8, 14, 26, 31	3, 12, 20	23.800	1.02	0.98	1.28	1.44	1.43	1.73
	4, 12, 18, 26, 32	1, 9, 15, 27, 32	4, 13, 21	15.300	0.92	0.87	0.97	1.32	1.29	1.31
	19	16	22	10.100	0.96	0.98	0.70	1.44	1.44	1.05
	5, 13, 27, 33	2, 10, 28, 33	5, 14	8.800	0.86	0.88	0.64	1.25	1.29	0.96
	34	34	6, 15, 23	1.300	0.74	0.81	0.58	1.07	1.17	0.87
	35	35	16	-4.700	0.73	0.80	0.55	1.04	1.16	0.83

表 4.3-1 設計用震度 (S s) (原子炉建物) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I S s			設計用震度 II S s		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉建物	6, 20	3, 17	7	63.500	3.23	3.31	1.95	4.43	4.97	2.66
	7, 21	4, 18, 22	8	51.700	2.27	2.40	1.77	3.24	3.51	2.46
	8, 14, 22, 28	5, 11, 19, 23	9, 17	42.800	1.62	1.75	1.81	2.31	2.52	2.46
	1, 9, 15, 23, 29	6, 12, 20, 24, 29	1, 10, 18	34.800	1.27	1.41	1.79	1.88	2.07	2.39
	2, 10, 16, 24, 30	7, 13, 21, 25, 30	2, 11, 19	30.500	1.40	1.75	1.73	2.09	2.33	2.31
	10, 16, 24	13, 21	11, 19	30.500 (燃料プール)	1.30	1.44	1.73	1.86	2.13	2.31
	3, 11, 17, 25, 31	8, 14, 26, 31	3, 12, 20	23.800	1.23	1.17	1.54	1.73	1.71	2.07
	4, 12, 18, 26, 32	1, 9, 15, 27, 32	4, 13, 21	15.300	1.10	1.04	1.16	1.59	1.55	1.58
	19	16	22	10.100	1.15	1.18	0.84	1.73	1.74	1.25
	5, 13, 27, 33	2, 10, 28, 33	5, 14	8.800	1.03	1.06	0.77	1.49	1.56	1.16
	34	34	6, 15, 23	1.300	0.89	0.98	0.70	1.28	1.41	1.05
	35	35	16	-4.700	0.88	0.96	0.66	1.25	1.38	0.99

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (1/11)

構造物名	質点番号			標高 EL.(m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉格納容器	41	42	29	39.400	1.43	2.05	0.89	1.98	2.30	1.29
	42	43	30	37.060	1.32	1.77	0.89	1.82	2.16	1.29
	43	44	31	34.758	1.22	1.63	0.88	1.71	2.03	1.28
	44	45	32	33.141	1.15	1.56	0.87	1.68	1.94	1.26
	45	46	33	29.392	1.07	1.82	0.86	1.53	1.70	1.25
	46	47	34	27.907	1.01	1.98	0.85	1.52	1.65	1.23
	47	48	35	22.932	1.09	1.13	0.81	1.58	1.44	1.19
	48	49	36	19.878	1.07	1.13	0.79	1.50	1.35	1.14
	49	50	37	16.825	0.99	0.98	0.76	1.44	1.32	1.11
	50	51	38	13.700	0.95	0.88	0.73	1.34	1.17	1.10
	51	52	39	11.900	0.92	0.83	0.72	1.29	1.25	1.08

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (2/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉格納容器	41	42	29	39.400	1.71	2.46	1.07	2.37	2.76	1.55
	42	43	30	37.060	1.59	2.12	1.07	2.18	2.60	1.55
	43	44	31	34.758	1.46	1.95	1.06	2.06	2.43	1.53
	44	45	32	33.141	1.38	1.87	1.05	2.01	2.33	1.52
	45	46	33	29.392	1.29	2.19	1.03	1.85	2.04	1.49
	46	47	34	27.907	1.22	2.38	1.01	1.83	1.97	1.47
	47	48	35	22.932	1.31	1.36	0.97	1.89	1.74	1.43
	48	49	36	19.878	1.28	1.36	0.94	1.80	1.61	1.38
	49	50	37	16.825	1.18	1.18	0.92	1.73	1.58	1.34
	50	51	38	13.700	1.14	1.06	0.88	1.61	1.41	1.31
	51	52	39	11.900	1.10	1.00	0.86	1.55	1.50	1.29

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (3/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
ガンマ線遮蔽壁	53	54	41	29.962	2.50	2.25	1.34	3.14	3.15	1.89
	54	55	42	26.981	2.19	2.17	1.29	2.72	2.94	1.83
	55	56	43	24.000	1.80	1.95	1.20	2.31	2.58	1.71
	56	57	44	21.500	1.51	1.65	1.11	1.94	2.30	1.58
	57	58	45	19.000	1.16	1.39	0.95	1.64	1.85	1.32
	58	59	46	15.944	1.00	1.14	0.82	1.47	1.65	1.14
原子炉圧力容器 ベデスタル	59	60	47	13.022	0.94	1.03	0.77	1.35	1.52	1.11

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (4/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$											
	設計用震度 I				設計用震度 II			S s								
								NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
ガンマ線遮蔽壁	NS方向	EW方向	鉛直方向	29.962	3.00	2.70	1.61	3.77	3.78	2.27	2.70	2.60	1.55	3.26	3.53	2.19
	53	54	41		2.62	2.33	1.44	2.78	3.09	2.04						
	54	55	42	26.981	2.16	1.98	1.33	2.33	2.75	1.88	1.40	1.67	1.14	1.97	2.22	1.59
	55	56	43	24.000	1.81	1.67	0.98	2.33	2.75	1.88	1.20	1.37	0.98	1.77	1.98	1.37
	56	57	44	21.500	1.40	1.24	0.92	1.97	2.22	1.59	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32
	57	58	45	19.000	1.20	1.13	0.92	1.62	1.82	1.32	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32
	58	59	46	15.944	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32
原子炉圧力容器 ペグスタル	59	60	47	13.022	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32	1.13	1.24	0.92	1.62	1.82	1.32

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (5/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$								
					設計用震度 I			設計用震度 II					
					S s			S s					
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向			
	61	62	49	37.494	5.24	5.36	1.13	6.57	7.01	1.58			
	62	63	50	36.586	4.99	5.07	1.13	6.24	6.62	1.56			
	63	64	51	35.678	4.73	4.78	1.13	5.91	6.21	1.56			
	64	65	52	33.993	4.25	4.24	1.13	5.30	5.48	1.56			
	65	66	53	32.567	3.83	3.76	1.12	4.76	4.82	1.56			
	66	67	54	31.557	3.55	3.41	1.11	4.43	4.34	1.55			
	67	68	55	30.369	3.23	3.00	1.10	4.11	3.87	1.53			
	68	69	56	30.218	3.19	2.94	1.10	4.07	3.84	1.52			
	69	70	57	29.181	2.98	2.66	1.09	3.86	3.62	1.50			
	70	71	58	28.249	2.79	2.42	1.07	3.66	3.42	1.49			
	71	72	59	27.317	2.61	2.22	1.06	3.47	3.21	1.47			
	72	73	60	26.687	2.48	2.11	1.05	3.32	3.06	1.46			
	73	74	61	25.414	2.26	1.93	1.03	3.02	2.85	1.44			
	74	75	62	25.131	2.21	1.89	1.03	2.96	2.81	1.43			
	75	76	63	24.419	2.09	1.81	1.02	2.78	2.69	1.41			
	76	77	64	23.707	1.97	1.73	1.00	2.60	2.55	1.40			
	77	78	65	22.995	1.85	1.65	0.99	2.46	2.42	1.38			
	78	79	66	22.283	1.73	1.56	0.98	2.33	2.28	1.37			
	79	80	67	21.064	1.53	1.41	0.95	2.10	2.04	1.32			
	80	81	68	20.892	1.50	1.39	0.95	2.06	2.01	1.32			
	81	82	69	20.214	1.39	1.31	0.94	1.94	1.91	1.31			
	82	83	70	19.196	1.33	1.27	0.91	1.82	1.80	1.28			
	83	84	71	18.250	1.25	1.26	0.90	1.73	1.79	1.25			

原子炉压力容器

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (6/11)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器	61	62	49	37.494	6.29	6.43	1.36	7.88	8.40	1.88
	62	63	50	36.586	5.99	6.08	1.36	7.49	7.94	1.88
	63	64	51	35.678	5.68	5.73	1.36	7.08	7.46	1.88
	64	65	52	33.993	5.10	5.09	1.35	6.36	6.57	1.88
	65	66	53	32.567	4.60	4.52	1.35	5.70	5.78	1.86
	66	67	54	31.557	4.26	4.09	1.33	5.31	5.19	1.85
	67	68	55	30.369	3.88	3.59	1.32	4.94	4.65	1.83
	68	69	56	30.218	3.83	3.53	1.32	4.89	4.61	1.83
	69	70	57	29.181	3.57	3.19	1.30	4.64	4.34	1.80
	70	71	58	28.249	3.35	2.91	1.29	4.40	4.10	1.79
	71	72	59	27.317	3.13	2.66	1.27	4.16	3.84	1.77
	72	73	60	26.687	2.98	2.53	1.26	3.98	3.68	1.76
	73	74	61	25.414	2.71	2.31	1.24	3.63	3.42	1.73
	74	75	62	25.131	2.65	2.27	1.23	3.54	3.38	1.71
	75	76	63	24.419	2.51	2.18	1.22	3.33	3.23	1.70
	76	77	64	23.707	2.36	2.08	1.20	3.12	3.06	1.68
	77	78	65	22.995	2.22	1.98	1.19	2.96	2.91	1.65
	78	79	66	22.283	2.08	1.87	1.17	2.79	2.75	1.64
	79	80	67	21.064	1.83	1.70	1.14	2.52	2.45	1.59
	80	81	68	20.892	1.80	1.67	1.14	2.48	2.42	1.59
	81	82	69	20.214	1.67	1.57	1.12	2.33	2.28	1.56
	82	83	70	19.196	1.60	1.52	1.10	2.18	2.16	1.53
	83	84	71	18.250	1.50	1.51	1.08	2.07	2.15	1.50

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (7/11)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S s			S s		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
炉心シュラウド	88	89	73	31.557	3.04	2.95	1.40	4.28	4.37	1.89
	89	90	74	30.369	2.64	2.61	1.40	3.57	3.60	1.89
	90	91	75	29.181	2.35	2.39	1.39	3.12	3.09	1.88
	91	92	76	28.249	2.23	2.21	1.38	2.96	2.85	1.86
	92	93	77	27.317	2.11	2.03	1.37	2.82	2.61	1.85
	93	94	78	26.687	2.03	1.92	1.37	2.73	2.46	1.83
	94	95	79	25.414	1.89	1.82	1.35	2.55	2.31	1.80
	95	96	80	25.843	1.95	1.86	1.35	2.61	2.34	1.82
	96	97	81	25.414	1.89	1.82	1.35	2.55	2.31	1.80
	97	98	82	25.131	1.86	1.80	1.34	2.51	2.30	1.80
	98	99	83	24.419	1.79	1.75	1.32	2.42	2.30	1.77
	99	100	84	23.707	1.73	1.70	1.30	2.34	2.31	1.74
	100	101	85	22.995	1.72	1.65	1.28	2.34	2.33	1.71
	101	102	86	22.283	1.70	1.60	1.26	2.34	2.31	1.67
	102	103	87	21.064	1.70	1.52	1.22	2.30	2.28	1.62
	103	104	88	21.571	1.72	1.57	1.22	2.34	2.34	1.62
	104	105	89	21.064	1.70	1.52	1.22	2.30	2.28	1.62
	105	106	90	20.892	1.71	1.51	1.21	2.30	2.27	1.62
106	107	91	20.214	1.64	1.51	1.19	2.25	2.22	1.59	
107	108	92	19.196	1.60	1.52	1.15	2.18	2.16	1.56	

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (8/11)

構造物名	質点番号			標高 EL(m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	S s				S s					
	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
燃料集合体	113	114	94	25.843	1.62	1.55	1.35	2.18	1.95	1.92
	114	115	95	25.131	1.91	2.78	1.34	2.82	2.88	1.91
	115	116	96	24.419	2.48	3.83	1.33	3.69	3.98	1.89
	116	117	97	23.707	2.61	4.10	1.32	3.89	4.43	1.88
	117	118	98	22.995	2.32	3.45	1.30	3.44	3.89	1.86
	118	119	99	22.283	1.73	2.21	1.29	2.49	2.61	1.83
	119	120	100	21.571	1.43	1.31	1.27	1.95	1.95	1.80

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (9/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	127	128	107	17.499	1.45	2.04	1.12	2.09	2.06	1.56
	128	129	108	16.508	1.41	1.54	1.10	2.01	2.18	1.53
	129	130	109	15.644	1.57	1.75	1.10	2.27	2.34	1.53
	130	131	110	14.781	1.78	2.36	1.11	2.55	3.14	1.53
	131	132	111	13.917	1.81	2.67	1.11	2.66	3.60	1.55
	132	133	112	13.054	1.95	2.67	1.11	2.63	3.68	1.55
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	108	109	93	17.442 (水平) 17.419 (鉛直)	1.45	1.52	1.09	2.04	2.16	1.52
	109	110	113	16.345	2.01	2.88	1.10	2.79	3.86	1.52
	110	111	114	15.248	3.49	5.65	1.10	4.82	7.70	1.53
	111	112	115	14.151	3.41	5.44	1.11	4.58	7.44	1.53
	112	113	116	13.054	1.92	2.64	1.11	2.60	3.63	1.53

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (10/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器 下鏡	85	86	71	18.250	1.25	1.26	0.90	1.73	1.79	1.25
	86	87	93		1.21	1.27	0.91	1.70	1.80	1.26
	87	88	108		1.17	1.28	0.92	1.68	1.82	1.28

表 4.3-2 設計用震度 (S s) (原子炉格納容器内) (11/11)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
	設計用震度 I				設計用震度 II			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
原子炉压力容器 下鏡	85	86	71	18.250	1.50	1.51	1.08	2.07	2.15	1.50
	86	87	93		1.45	1.52	1.09	2.04	2.16	1.52
	87	88	108		1.41	1.54	1.10	2.01	2.18	1.53

表 4.3-3 設計用震度 (S s) (制御室建物) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S s		鉛直方向	S s		鉛直方向
NS方向	EW方向	NS方向	EW方向	鉛直方向						
制御室建物	1	1	1	22.050	1.40	2.03	1.00	2.10	3.03	1.49
	2	2	2	16.900	1.27	1.96	0.88	1.89	2.84	1.32
	3	3	3	12.800	1.02	1.43	0.78	1.47	2.01	1.16
	4,7	4	4	8.800	0.88	1.01	0.66	1.32	1.52	0.99
	5	5	5	1.600	0.72	0.81	0.59	1.08	1.22	0.80
	6	6	6	0.100	0.71	0.81	0.59	1.07	1.22	0.80

表 4.3-3 設計用震度 (S s) (制御室建物) (2/2)

構造物名	震点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
制御室建物	1	1	1	22.050	1.68	2.43	1.19	2.52	3.65	1.77
	2	2	2	16.900	1.53	2.36	1.06	2.27	3.41	1.58
	3	3	3	12.800	1.23	1.71	0.93	1.76	2.42	1.40
	4,7	4	4	8.800	1.05	1.21	0.79	1.58	1.82	1.19
	5	5	5	1.600	0.86	0.97	0.71	1.29	1.46	0.96
	6	6	6	0.100	0.85	0.97	0.71	1.28	1.46	0.96

表 4.3-4 設計用震度 (S s) (タービン建物) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
タービン建物	5, 7, 13, 22, 28	1, 8, 14	1	41.600	3.30	3.19	1.48	4.88	4.49	2.16
	1, 6, 8	19	—	33.700	2.36	1.77	1.48	3.26	2.66	2.16
	9, 18, 24	2, 9	2	32.000	2.47	2.24	1.24	3.56	3.36	1.83
	14, 23, 29	15	—	30.550	4.13	1.72	1.24	5.96	2.46	1.83
	2, 10, 15, 19, 25, 30	3, 5, 10, 16, 20	3	20.600	2.23	1.69	0.90	3.17	2.54	1.32
	3, 11, 16, 20, 26, 31	4, 11, 17, 21	4	12.500	1.61	1.34	0.72	2.19	1.92	1.07
	4	6	—	9.000 (NS) 8.800 (EW)	1.09	1.16	0.72	1.64	1.70	1.07
	12, 17, 21, 27	7, 12, 13, 18, 22	5	5.500	1.28	1.21	0.60	1.82	1.82	0.89
	34	25	8	2.000	0.98	0.96	0.56	1.46	1.43	0.83
	35	26	9	0.000	0.98	0.96	0.56	1.46	1.43	0.83
蒸気タービンの基礎	32	23	6	20.480	1.83	1.63	1.28	2.60	2.33	1.74
	33	24	7	13.000	1.43	1.71	0.90	2.00	2.15	1.23

表 4.3-4 設計用震度 (S s) (タービン建物) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
タービン建物	5, 7, 13, 22, 28	1, 8, 14	1	41.600	3.96	3.83	1.77	5.85	5.37	2.60
	1, 6, 8	19	—	33.700	2.83	2.13	1.77	3.90	3.20	2.60
	9, 18, 24	2, 9	2	32.000	2.97	2.69	1.49	4.26	4.04	2.19
	14, 23, 29	15	—	30.550	4.95	2.06	1.49	7.14	2.96	2.19
	2, 10, 15, 19, 25, 30	3, 5, 10, 16, 20	3	20.600	2.67	2.03	1.08	3.80	3.05	1.59
	3, 11, 16, 20, 26, 31	4, 11, 17, 21	4	12.500	1.93	1.61	0.87	2.63	2.31	1.28
	4	6	—	9.000(NS) 8.800(EW)	1.31	1.39	0.87	1.97	2.04	1.28
	12, 17, 21, 27	7, 12, 13, 18, 22	5	5.500	1.53	1.45	0.72	2.18	2.18	1.05
	34	25	8	2.000	1.18	1.16	0.68	1.74	1.71	0.99
	35	26	9	0.000	1.17	1.15	0.67	1.74	1.70	0.99
蒸気タービンの基礎	32	23	6	20.480	2.19	1.96	1.54	3.11	2.78	2.10
	33	24	7	13.000	1.71	2.05	1.07	2.40	2.58	1.49

表 4.3-5 設計用震度 (S s) (廃棄物処理建物) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
	設計用震度 I				設計用震度 II					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向			
廃棄物処理建物	1	1	1	42.000	1.87	1.84	1.07	2.79	2.75	1.52
	2	2	2	37.500	1.42	1.50	1.02	2.13	2.24	1.46
	3	3	3	32.000	1.29	1.25	0.97	1.92	1.85	1.46
	4	4	4	26.700	1.19	1.21	0.96	1.73	1.82	1.44
	5	5	5	22.100	1.10	1.05	0.92	1.62	1.56	1.38
	6	6	6	16.900	1.07	1.01	0.81	1.56	1.47	1.22
	7	7	7	15.300	1.05	1.10	0.77	1.53	1.65	1.16
	8	8	8	12.300	1.03	0.96	0.70	1.49	1.40	1.05
	9	9	9	8.800	1.02	0.95	0.64	1.46	1.37	0.93
	10	10	10	3.000	0.81	0.84	0.57	1.16	1.20	0.78
	11	11	11	0.000	0.80	0.83	0.56	1.14	1.19	0.77

表 4.3-5 設計用震度 (S s) (廃棄物処理建物) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$							
					設計用震度 I			設計用震度 II				
					S s		S s		S s		S s	
NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
廃棄物処理建物	1	1	1	42.000	2.24	2.21	1.29	3.35	3.29	1.82	3.29	1.82
	2	2	2	37.500	1.70	1.80	1.22	2.55	2.69	1.76	2.69	1.76
	3	3	3	32.000	1.55	1.50	1.16	2.30	2.21	1.74	2.21	1.74
	4	4	4	26.700	1.42	1.45	1.15	2.06	2.18	1.73	2.18	1.73
	5	5	5	22.100	1.31	1.26	1.10	1.95	1.88	1.65	1.88	1.65
	6	6	6	16.900	1.29	1.22	0.97	1.88	1.77	1.46	1.77	1.46
	7	7	7	15.300	1.26	1.31	0.92	1.85	1.97	1.38	1.97	1.38
	8	8	8	12.300	1.24	1.15	0.84	1.79	1.67	1.26	1.67	1.26
	9	9	9	8.800	1.23	1.13	0.77	1.74	1.64	1.11	1.64	1.11
	10	10	10	3.000	0.97	1.01	0.68	1.38	1.44	0.93	1.44	0.93
	11	11	11	0.000	0.96	0.99	0.67	1.38	1.43	0.92	1.43	0.92

表 4.3-6 設計用震度 (S s) (緊急時対策所) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.0$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	S s				S s					
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
緊急時対策所	1	1	1	56.600	1.52	1.61	0.81	2.28	2.42	1.17
	2	2	2	50.250	1.22	1.20	0.81	1.83	1.80	1.16
	3	3	3	48.250	1.19	1.17	0.81	1.79	1.76	1.14

表 4.3-6 設計用震度 (S s) (緊急時対策所) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
					S s			S s		
NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向		
緊急時対策所	1	1	1	56.600	1.83	1.93	0.97	2.75	2.90	1.41
	2	2	2	50.250	1.47	1.44	0.97	2.21	2.16	1.38
	3	3	3	48.250	1.43	1.40	0.97	2.15	2.10	1.37

表 4.3-7 設計用震度 (S s) (ガスタービン発電機建物) (1/2)

構造物名	質点番号		標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665 \text{ m/s}^2$) $\times 1.0$					
				設計用震度 I			設計用震度 II		
				S s			S s		
NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向	
ガスタービン発電機建物	1	1	1	2.03	2.11	0.92	3.05	3.11	1.22
	2	2	2	1.33	1.43	0.69	1.97	2.15	1.02
	3	3	3	0.95	0.96	0.61	1.43	1.40	0.92
	4	4	4	0.91	0.95	0.59	1.35	1.38	0.89

表 4.3-7 設計用震度 (S s) (ガスタービン発電機建物) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 EL (m)	震度 ($\times 9.80665\text{m/s}^2$) $\times 1.2$					
					設計用震度 I			設計用震度 II		
	NS方向	EW方向	鉛直方向		NS方向	EW方向	鉛直方向	NS方向	EW方向	鉛直方向
ガスタービン発電機建物	1	1	1	61.500	2.44	2.54	1.11	3.66	3.72	1.47
	2	2	2	54.500	1.60	1.72	0.83	2.36	2.57	1.23
	3	3	3	47.500	1.14	1.16	0.73	1.71	1.68	1.10
	4	4	4	44.000	1.09	1.14	0.71	1.62	1.67	1.05

表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S_s) 一覧表 (原子炉建物) (1/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S _s	原子炉建物	NS 方向	6, 20	63.500	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 1
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 2
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 3
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 4
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 5
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 6
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 7
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 8		
			7, 21	51.700	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 9
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 10
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 11
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 12
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 13
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 14
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 15
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 16		
			8, 14, 22, 28	42.800	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 17
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 18
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 19
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 20
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 21
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 22
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 23
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 24		
			1, 9, 15, 23, 29	34.800	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 25
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 26
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 27
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 28
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 29
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 30
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 31
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 32		
			2, 10, 16, 24, 30	30.500	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 33
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 34
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 35
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 36
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 37
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 38
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 39
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 40		
			10, 16, 24	30.500 (燃料プール)	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 41
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 42
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 43
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 44
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 45
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 46
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 47
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 48		

表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S_s) 一覧表 (原子炉建物) (2/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S _s	原子炉建物	NS 方向	3, 11, 17, 25, 31	23.800	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 49
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 50
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 51
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 52
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 53
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 54
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 55
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 56		
			4, 12, 18, 26, 32	15.300	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 57
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 58
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 59
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 60
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 61
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 62
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 63
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 64		
			19	10.100	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 65
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 66
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 67
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 68
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 69
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 70
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 71
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 72		
			5, 13, 27, 33	8.800	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 73
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 74
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 75
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 76
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 77
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 78
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 79
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 80		
			34	1.300	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 81
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 82
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 83
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 84
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 85
					3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 86
					4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 87
			5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 88		
			35	-4.700	0.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 89
					1.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 90
					1.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 91
					2.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 92
					2.5	NS2 - RB - S _s NS - RB 93
3.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 94					
4.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 95					
5.0	NS2 - RB - S _s NS - RB 96					

赤枠部：今回の提出範囲

表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S s) 一覧表 (原子炉建物) (3/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S s	原子炉建物	EW 方向	3, 17	63.500	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 1
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 2
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 3
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 4
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 5
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 6
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 7
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 8
			4, 18, 22	51.700	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 9
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 10
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 11
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 12
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 13
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 14
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 15
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 16
			5, 11, 19, 23	42.800	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 17
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 18
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 19
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 20
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 21
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 22
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 23
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 24
			6, 12, 20, 24, 29	34.800	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 25
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 26
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 27
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 28
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 29
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 30
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 31
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 32
			7, 13, 21, 25, 30	30.500	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 33
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 34
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 35
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 36
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 37
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 38
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 39
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 40
			13, 21	30.500 (燃料プール)	0.5	NS2 - RB - SsEW - RB 41
					1.0	NS2 - RB - SsEW - RB 42
					1.5	NS2 - RB - SsEW - RB 43
					2.0	NS2 - RB - SsEW - RB 44
					2.5	NS2 - RB - SsEW - RB 45
					3.0	NS2 - RB - SsEW - RB 46
					4.0	NS2 - RB - SsEW - RB 47
					5.0	NS2 - RB - SsEW - RB 48

表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S_s) 一覧表 (原子炉建物) (4/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL (m)	減衰定数 (%)	図番
S _s	原子炉建物	EW 方向	8, 14, 26, 31	23.800	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 49
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 50
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 51
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 52
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 53
					3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 54
					4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 55
			5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 56		
			1, 9, 15, 27, 32	15.300	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 57
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 58
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 59
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 60
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 61
					3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 62
					4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 63
			5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 64		
			16	10.100	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 65
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 66
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 67
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 68
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 69
					3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 70
					4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 71
			5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 72		
			2, 10, 28, 33	8.800	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 73
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 74
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 75
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 76
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 77
					3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 78
					4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 79
			5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 80		
			34	1.300	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 81
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 82
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 83
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 84
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 85
					3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 86
					4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 87
			5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 88		
			35	-4.700	0.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 89
					1.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 90
					1.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 91
					2.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 92
					2.5	NS2 - RB - S _s EW - RB 93
3.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 94					
4.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 95					
5.0	NS2 - RB - S _s EW - RB 96					

赤枠部：今回の提出範囲

表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S_s) 一覧表 (原子炉建物) (5/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数(%)	図番
S _s	原子炉建物	鉛直 方向	7	63.500	0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 1
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 2
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 3
					2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 4
					2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 5
					3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 6
					4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 7
			8	51.700	5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 8
					0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 9
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 10
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 11
					2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 12
					2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 13
					3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 14
			9, 17	42.800	4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 15
					5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 16
					0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 17
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 18
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 19
					2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 20
					2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 21
			1, 10, 18	34.800	3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 22
					4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 23
					5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 24
					0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 25
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 26
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 27
					2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 28
			2, 11, 19	30.500	2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 29
					3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 30
					4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 31
					5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 32
					0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 33
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 34
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 35
			11, 19	30.500 (燃料プール)	2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 36
					2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 37
					3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 38
					4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 39
					5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 40
					0.5	NS2 - RB - S _s V - RB 41
					1.0	NS2 - RB - S _s V - RB 42
					1.5	NS2 - RB - S _s V - RB 43
					2.0	NS2 - RB - S _s V - RB 44
					2.5	NS2 - RB - S _s V - RB 45
					3.0	NS2 - RB - S _s V - RB 46
					4.0	NS2 - RB - S _s V - RB 47
					5.0	NS2 - RB - S _s V - RB 48

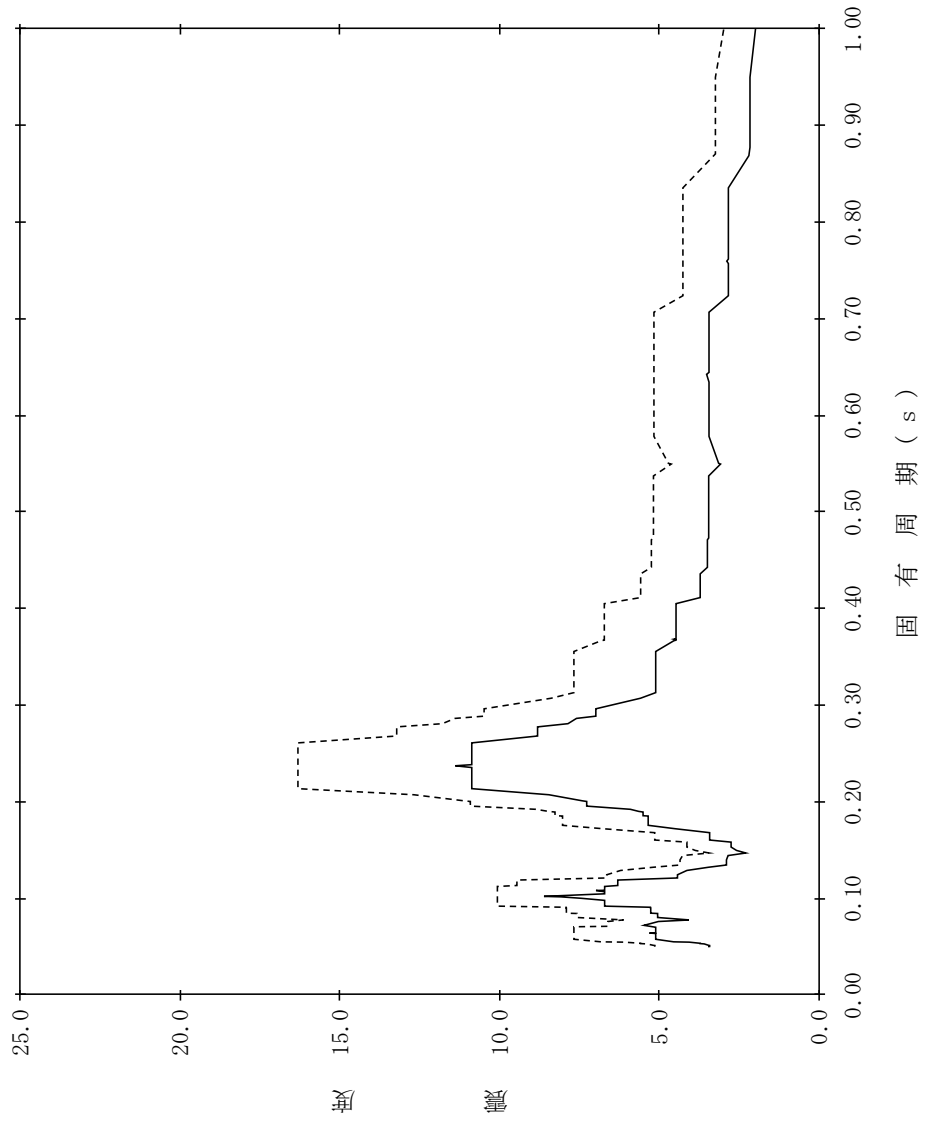
表 4.4-1 設計用床応答スペクトル (S s) 一覧表 (原子炉建物) (6/6)

地震波	建物機器	方向	質点番号	標高 EL(m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建物	鉛直方向	3, 12, 20	23.800	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 49
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 50
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 51
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 52
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 53
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 54
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 55
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 56		
			4, 13, 21	15.300	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 57
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 58
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 59
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 60
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 61
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 62
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 63
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 64		
			22	10.100	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 65
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 66
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 67
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 68
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 69
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 70
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 71
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 72		
			5, 14	8.800	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 73
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 74
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 75
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 76
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 77
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 78
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 79
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 80		
			6, 15, 23	1.300	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 81
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 82
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 83
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 84
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 85
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 86
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 87
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 88		
			16	-4.700	0.5	NS2 - RB - SsV - RB 89
					1.0	NS2 - RB - SsV - RB 90
					1.5	NS2 - RB - SsV - RB 91
					2.0	NS2 - RB - SsV - RB 92
					2.5	NS2 - RB - SsV - RB 93
					3.0	NS2 - RB - SsV - RB 94
					4.0	NS2 - RB - SsV - RB 95
			5.0	NS2 - RB - SsV - RB 96		

赤枠部：今回の提出範囲

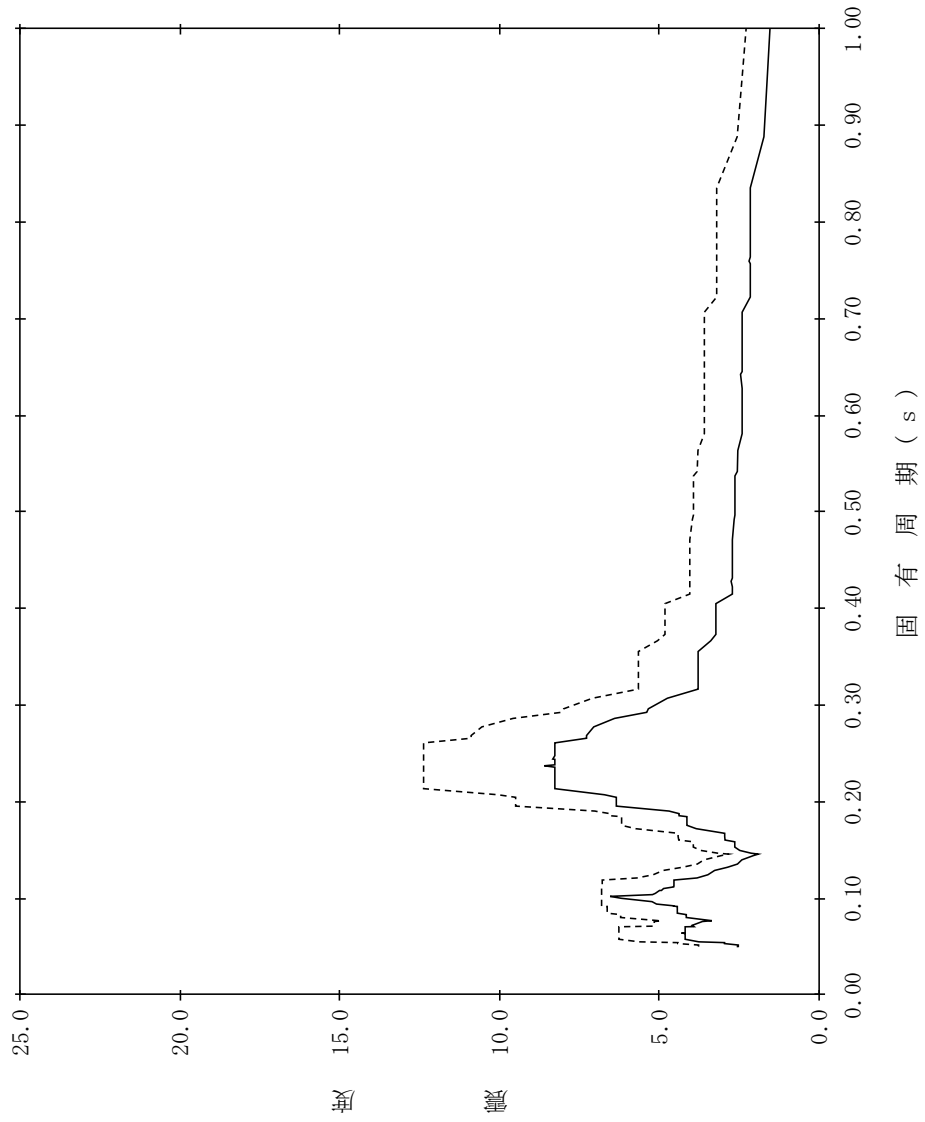
【NS2-RB-SsNS-RB49】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：0.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



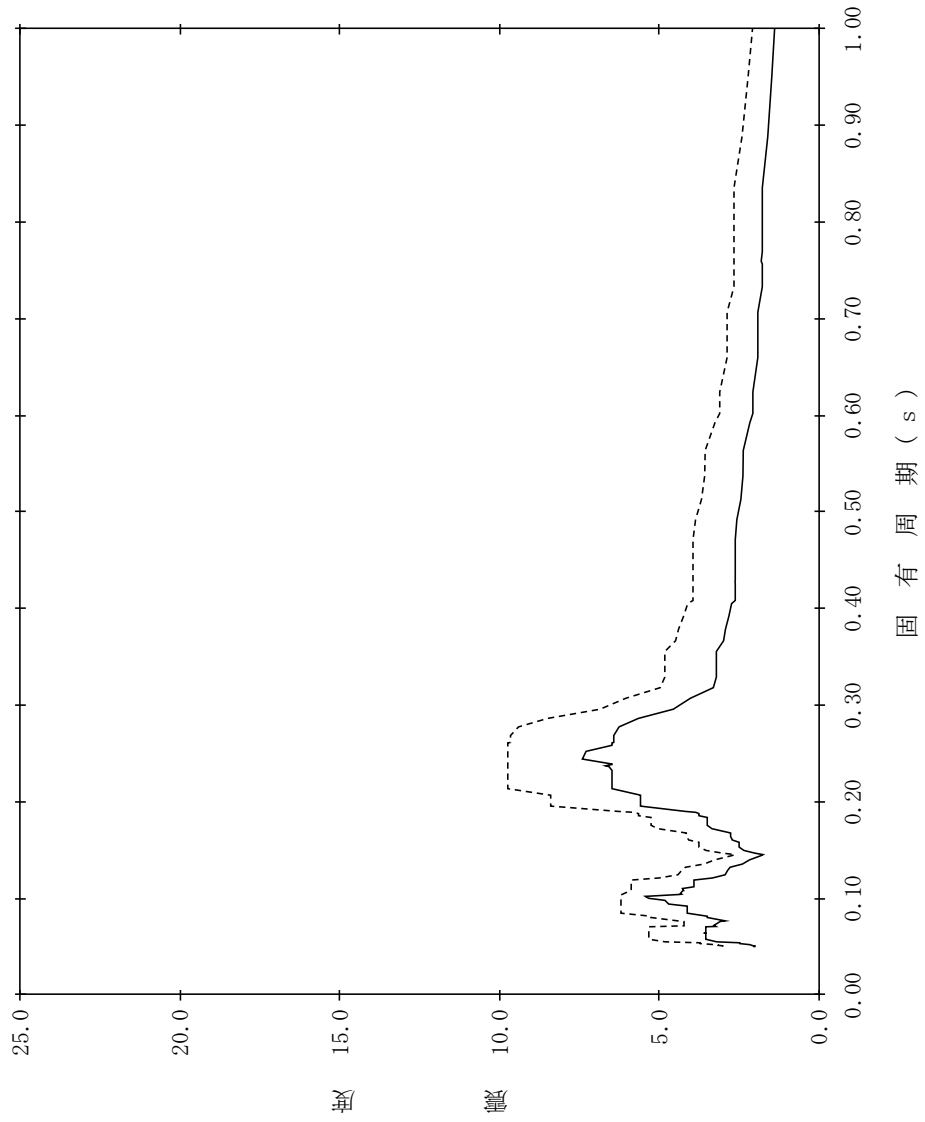
【NS2-RB-SsNS-RB50】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



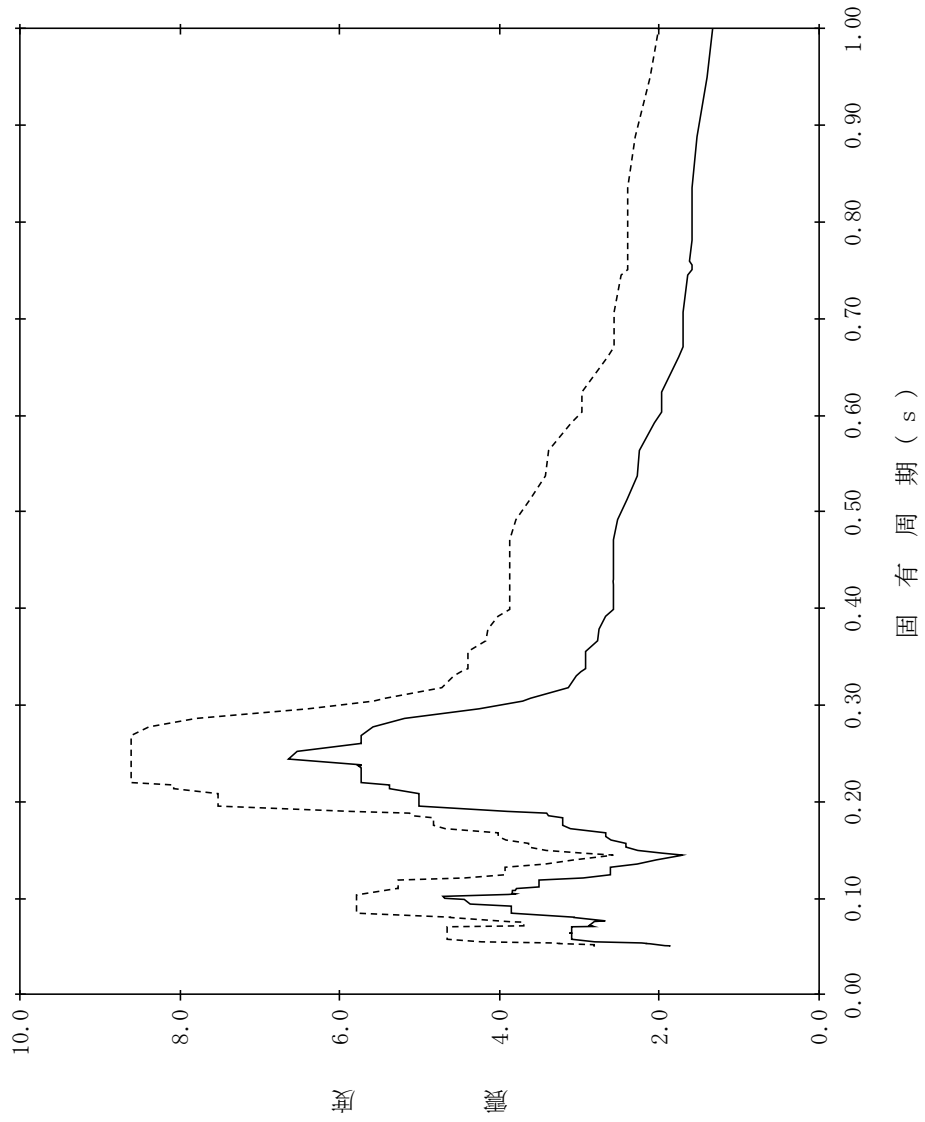
【NS2-RB-SsNS-RB51】

構造物名：原子炉建物
標高：EL23.800m
減衰定数：1.5%
波形名：基準地震動 S s
—— 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
----- 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



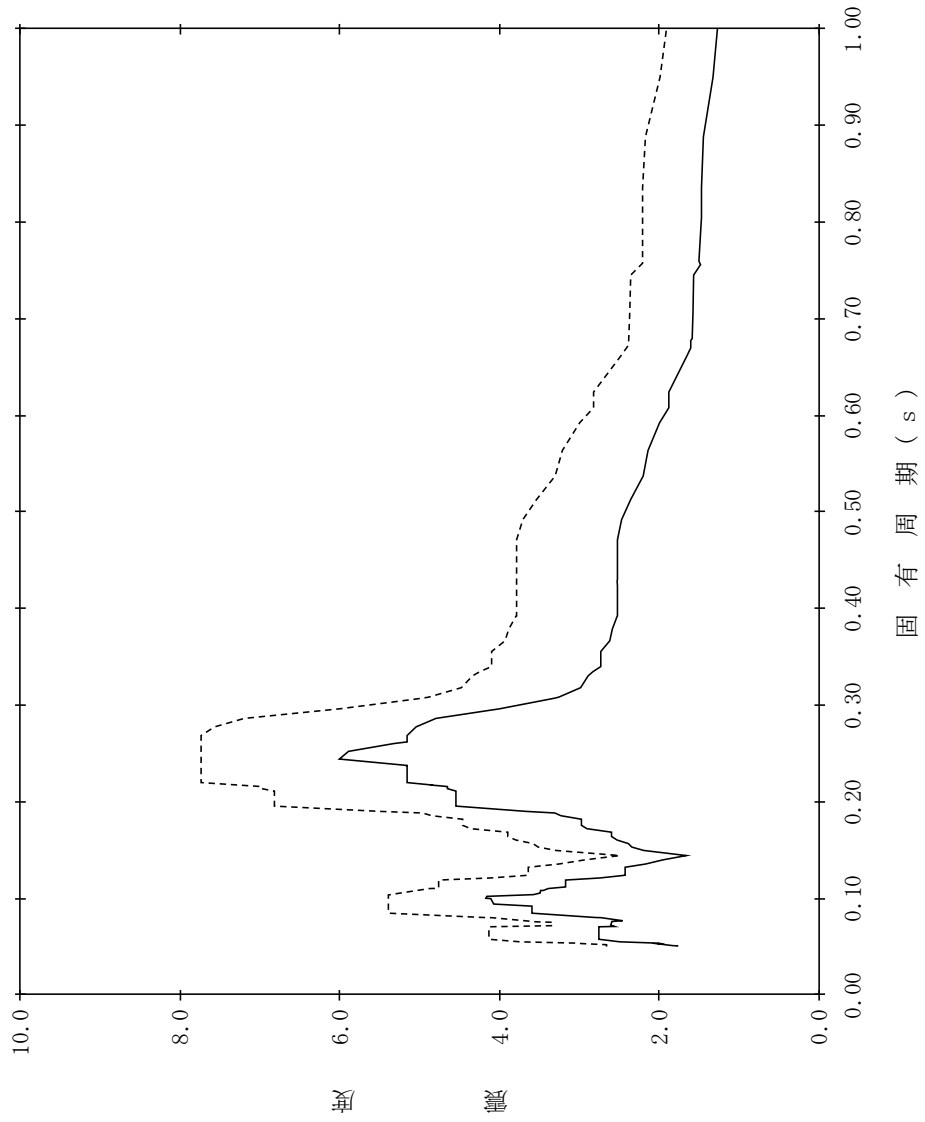
【NS2-RB-SsNS-RB52】

構造物名：原子炉建物
標高：EL23.800m
減衰定数：2.0%
波形名：基準地震動 S s
—— 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
----- 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



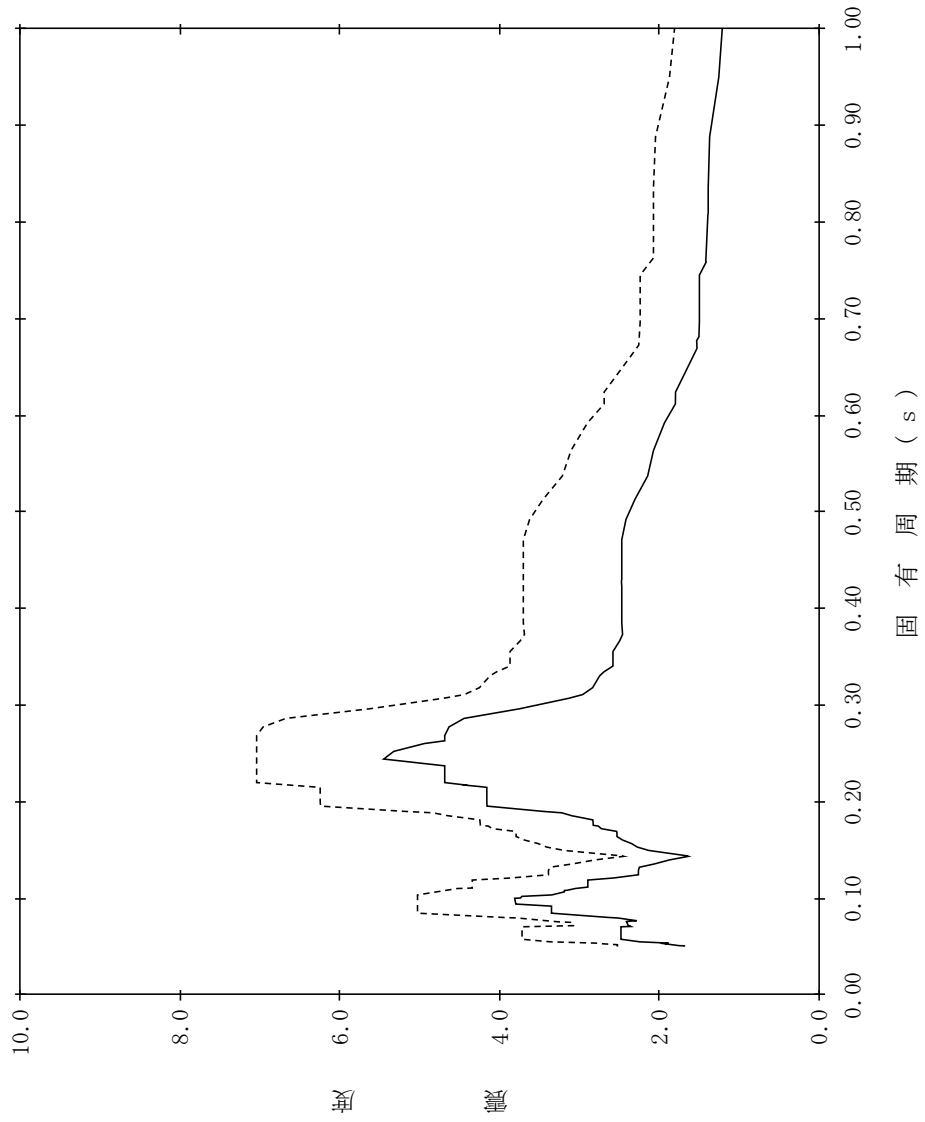
【NS2-RB-SsNS-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



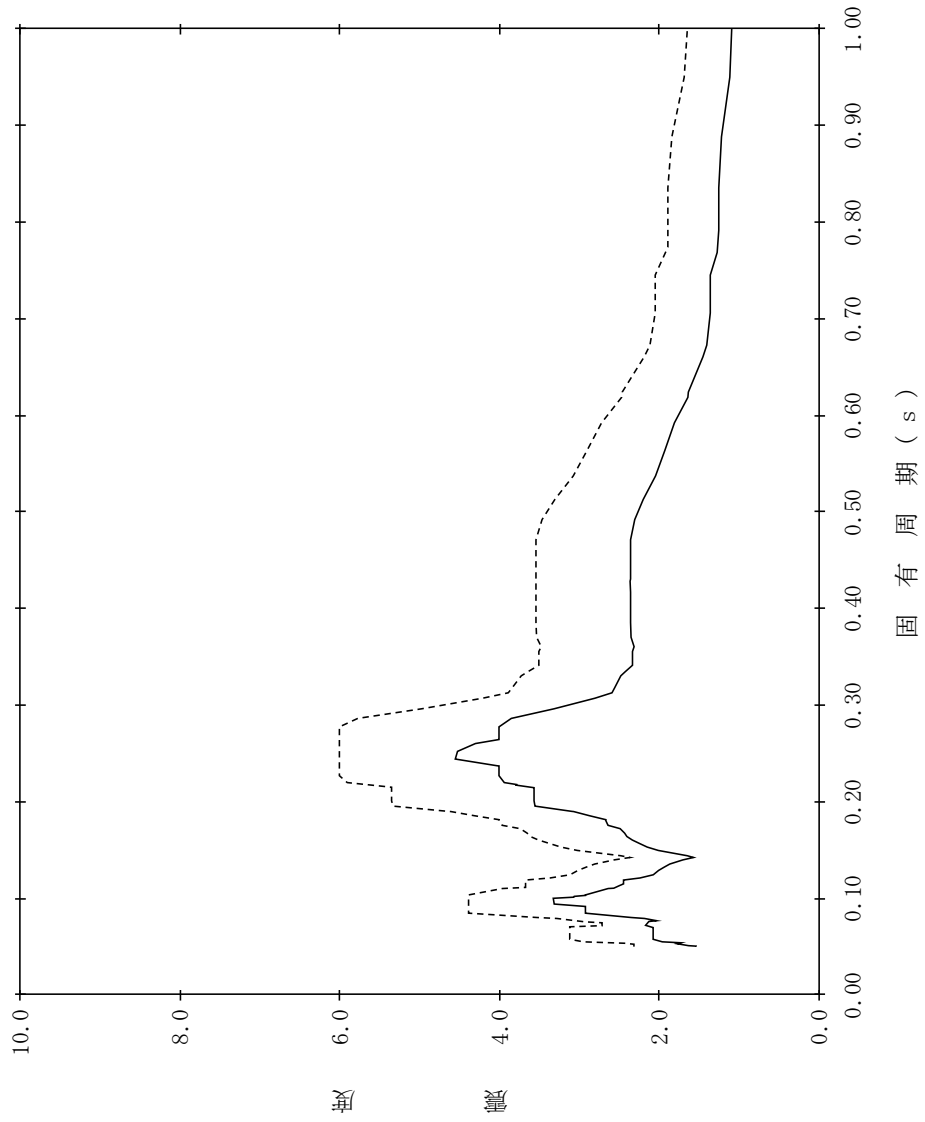
【NS2-RB-SsNS-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



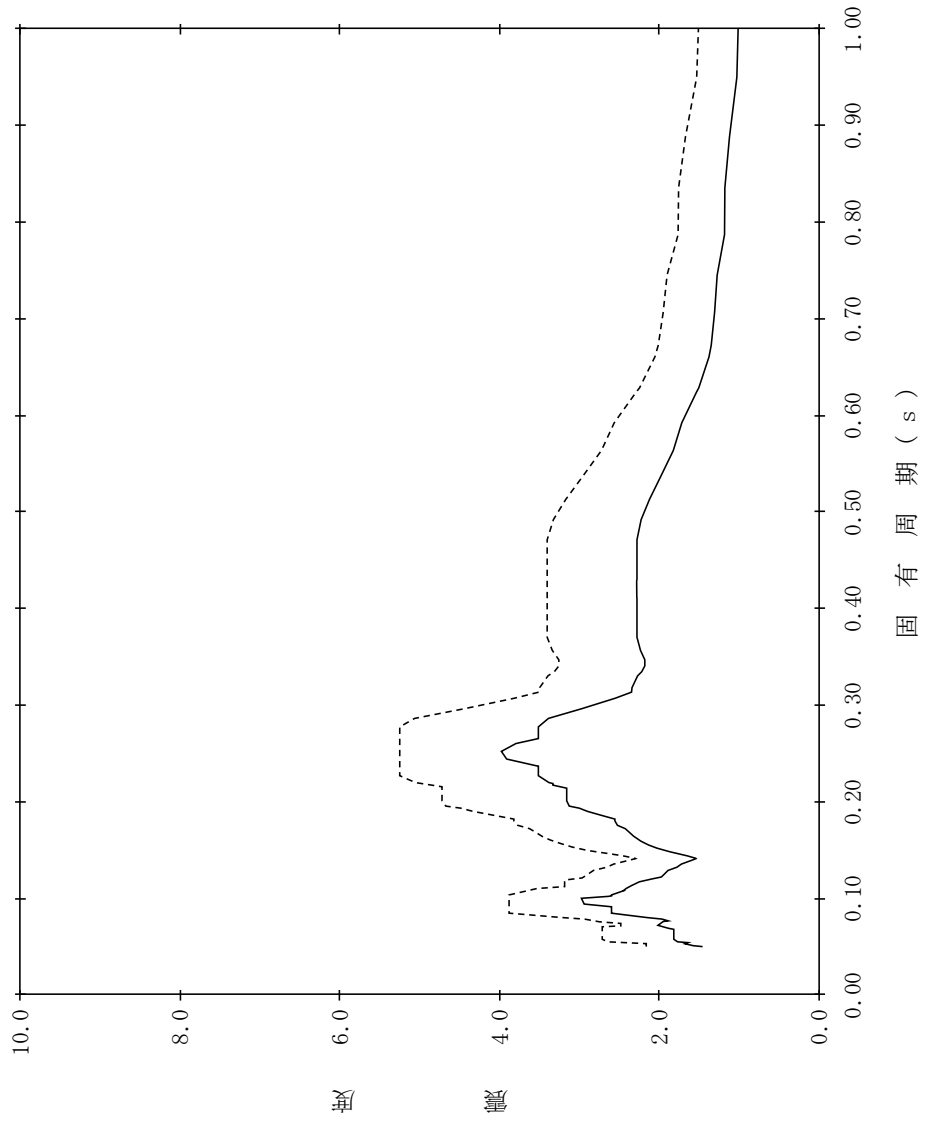
【NS2-RB-SsNS-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)

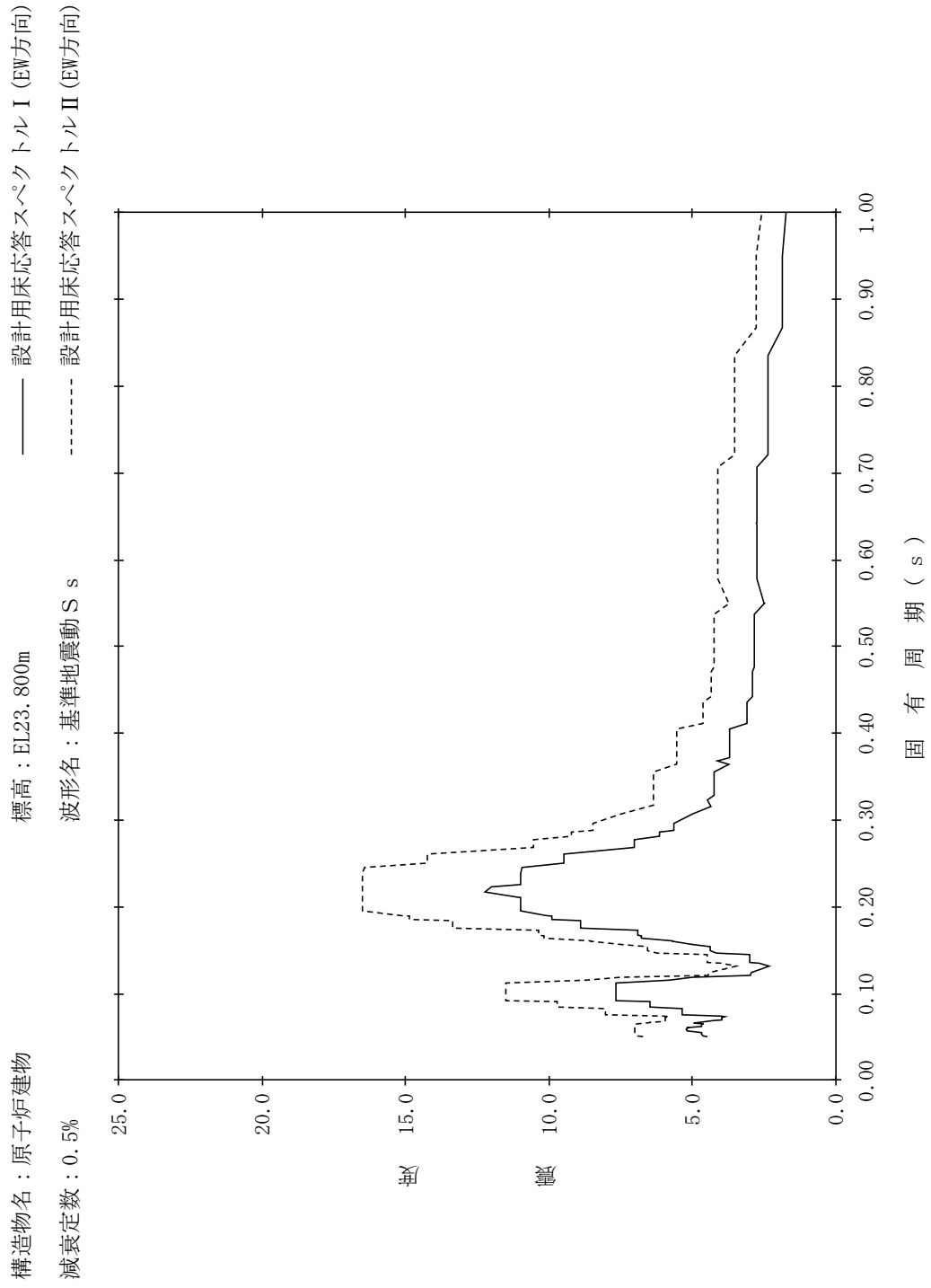


【NS2-RB-SsNS-RB56】

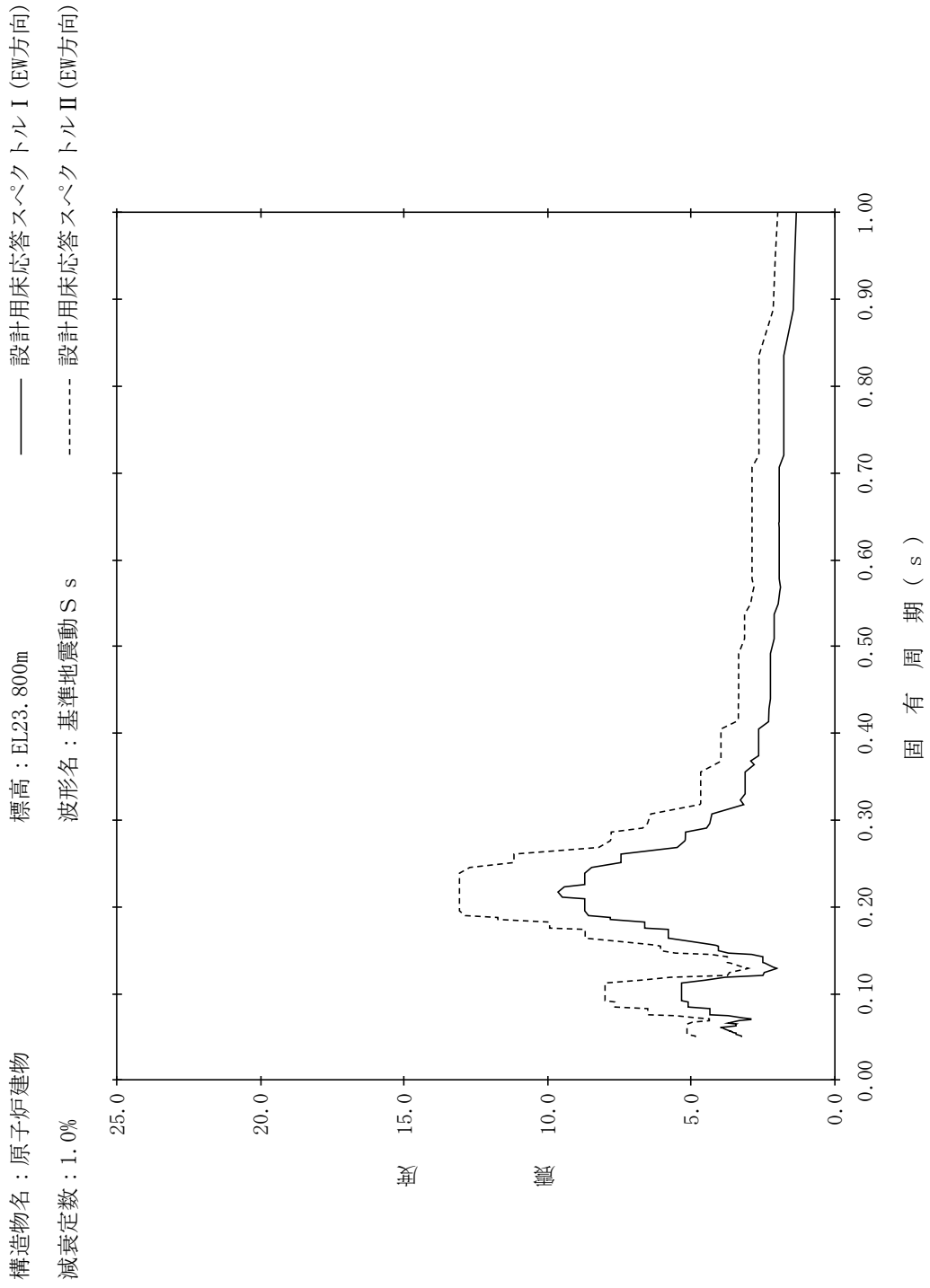
構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：5.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (NS方向)
 設計用床応答スペクトル II (NS方向)



【NS2-RB-SsEW-RB49】

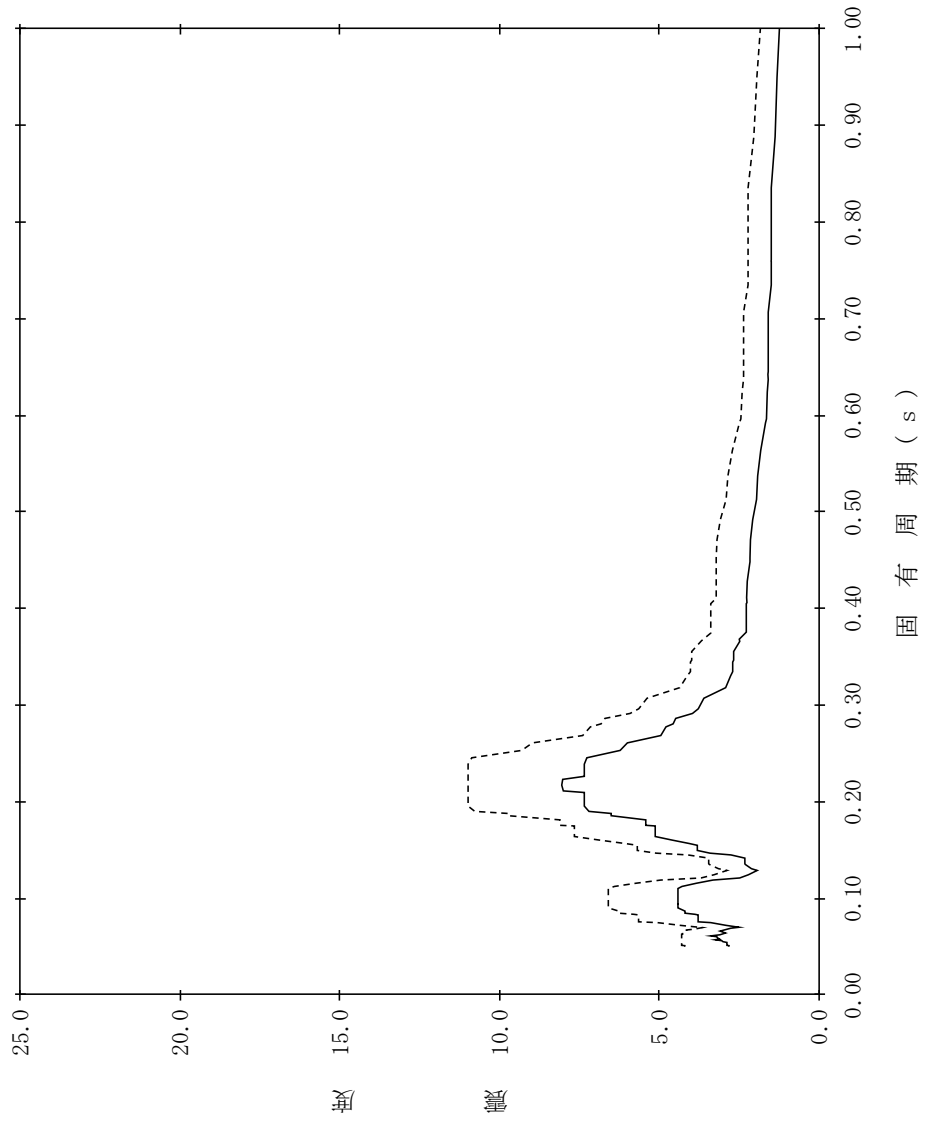


【NS2-RB-SsEW-RB50】



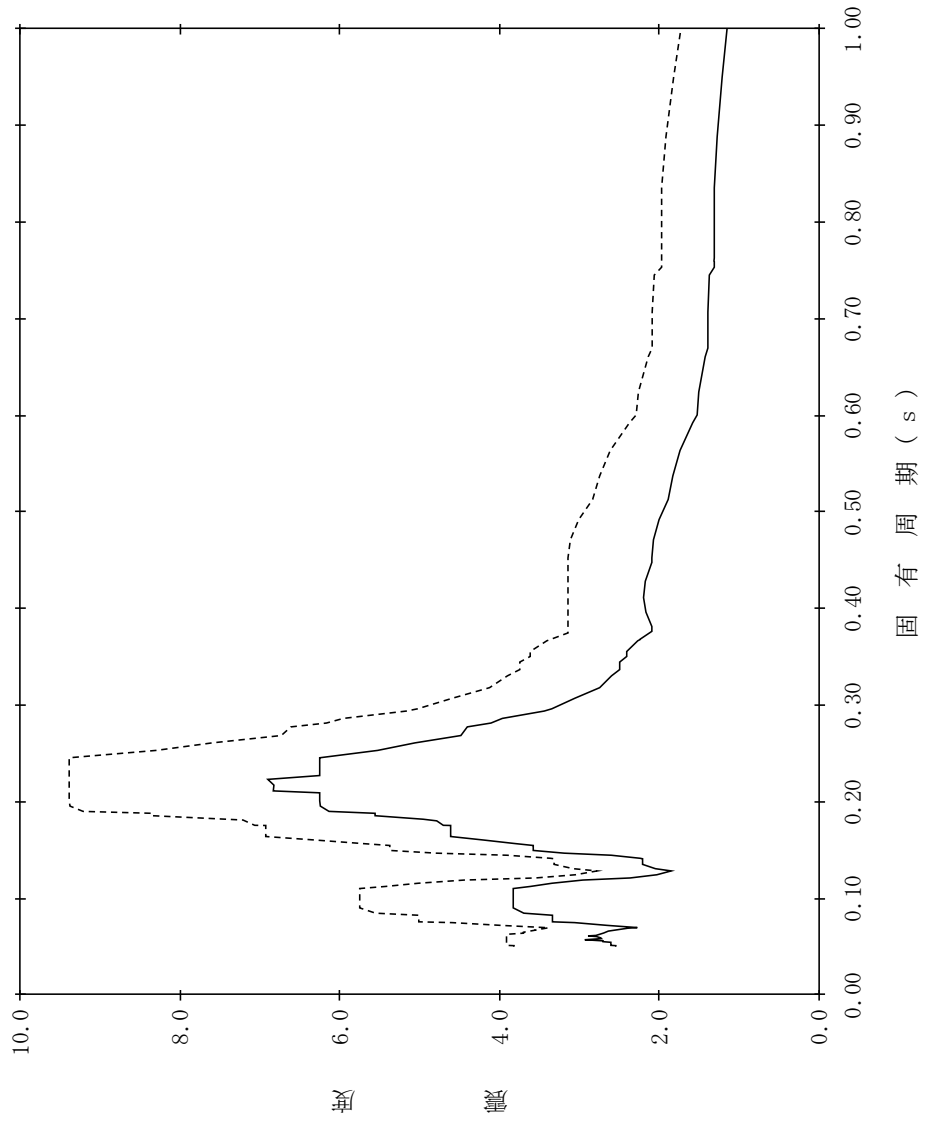
【NS2-RB-SsEW-RB51】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



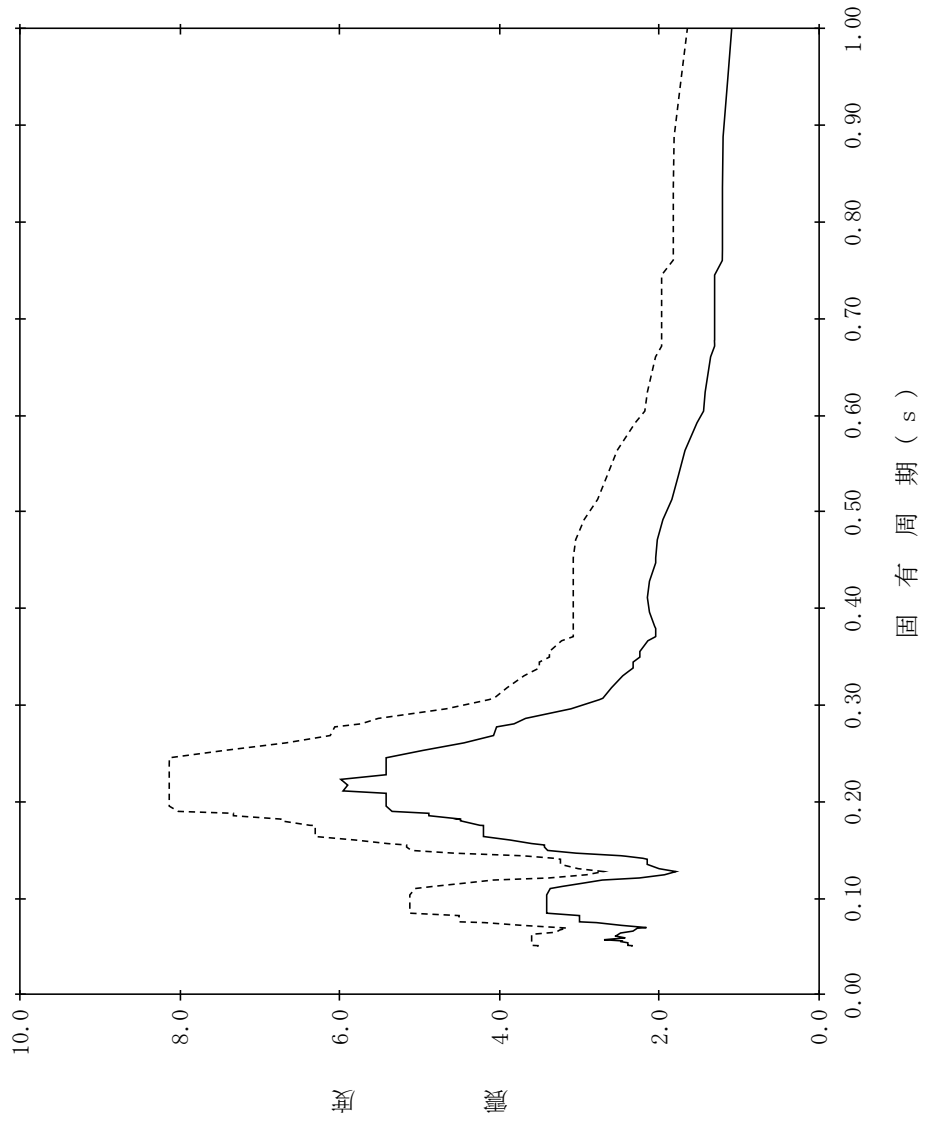
【NS2-RB-SsEW-RB52】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



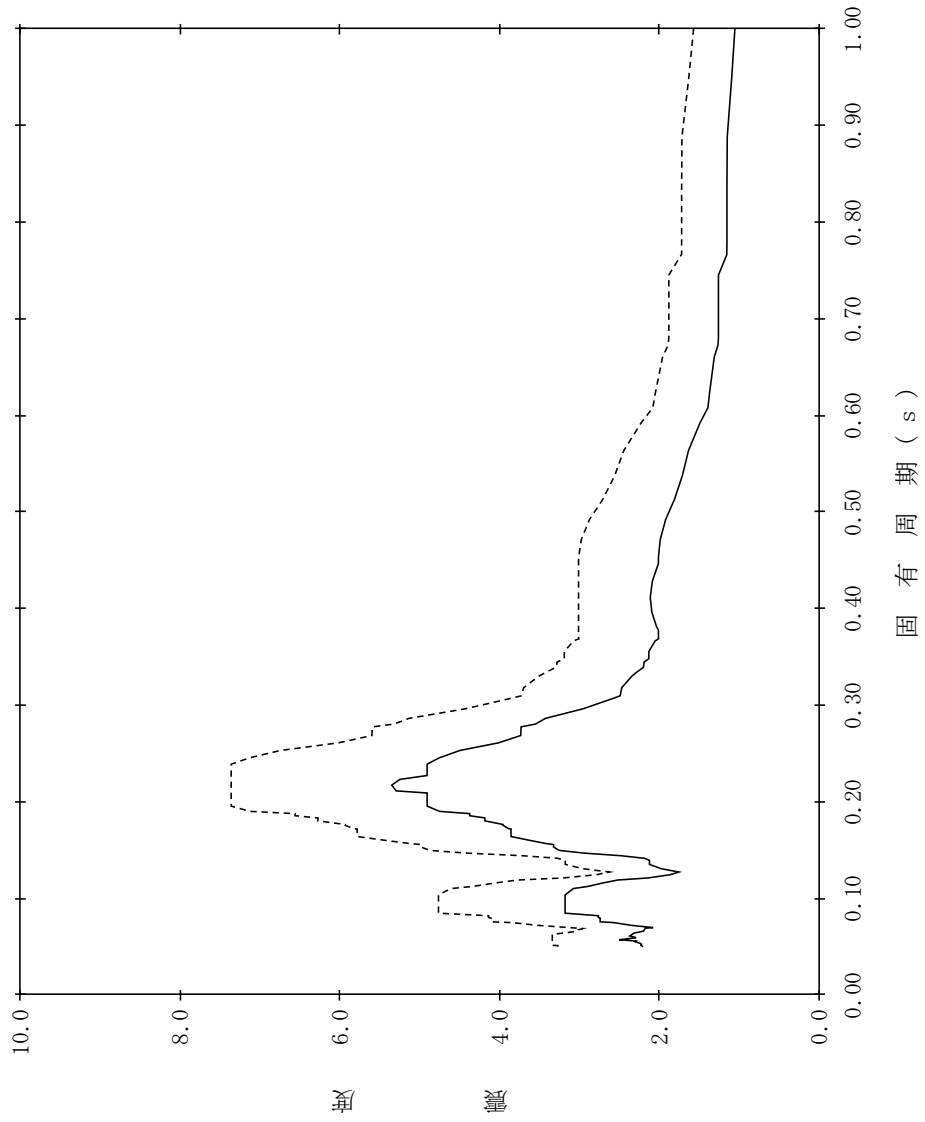
【NS2-RB-SsEW-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



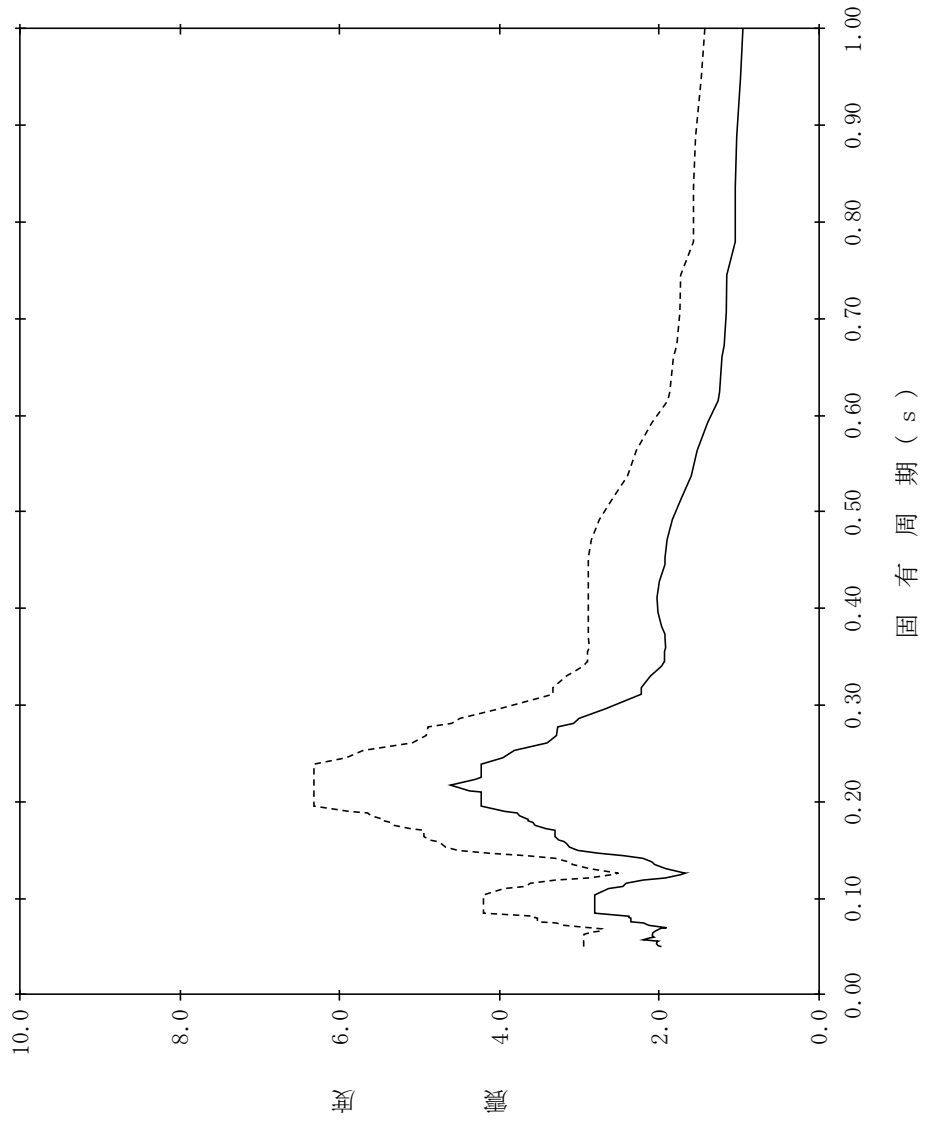
【NS2-RB-SsEW-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)



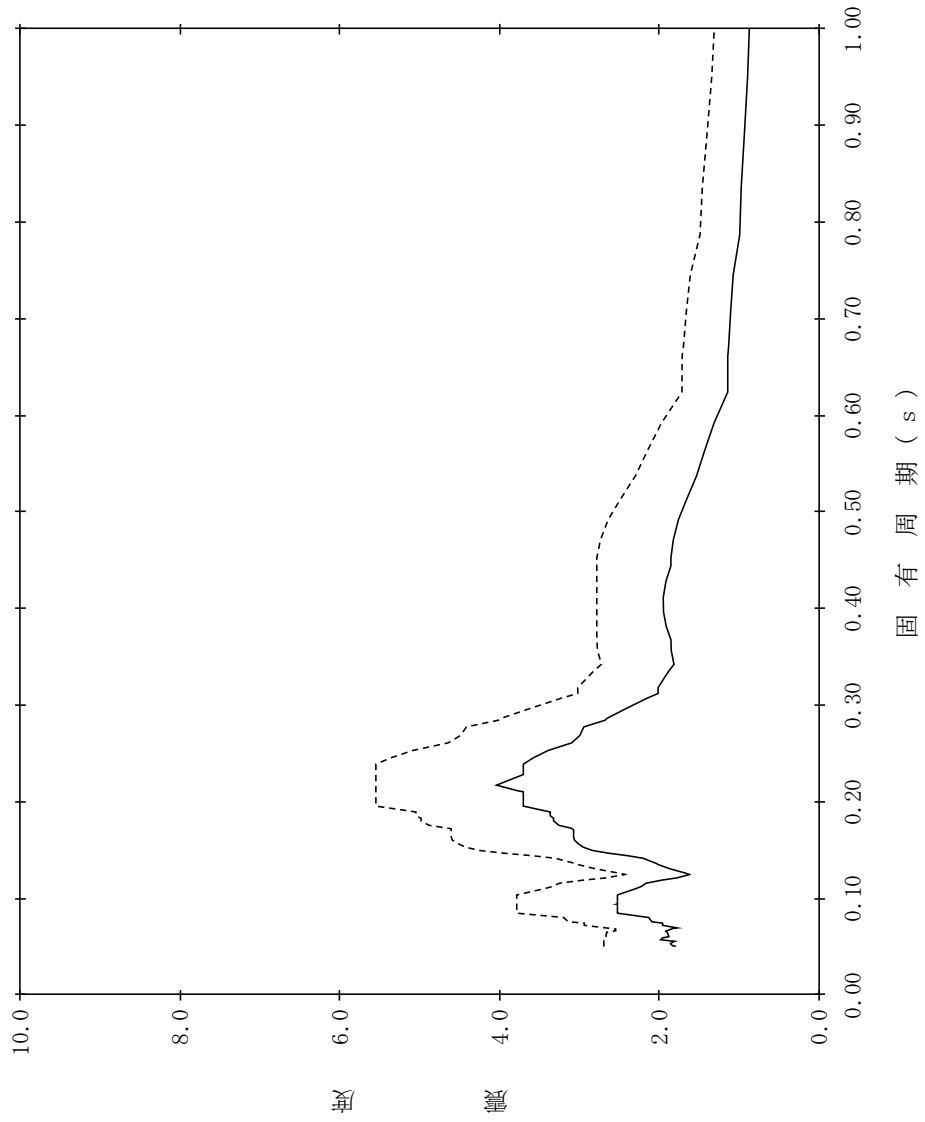
【NS2-RB-SsEW-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)

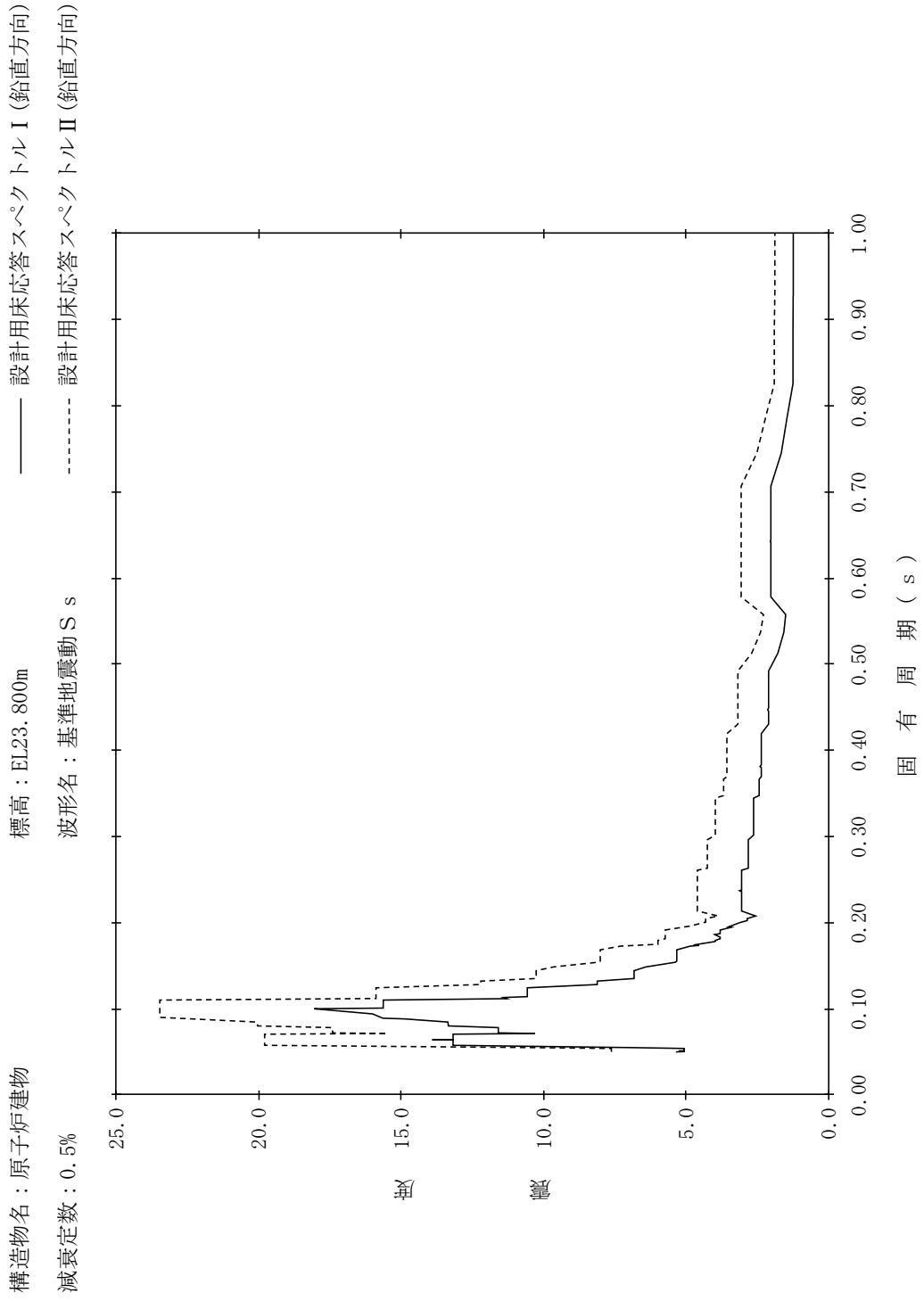


【NS2-RB-SsEW-RB56】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：5.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (EW方向)
 設計用床応答スペクトル II (EW方向)

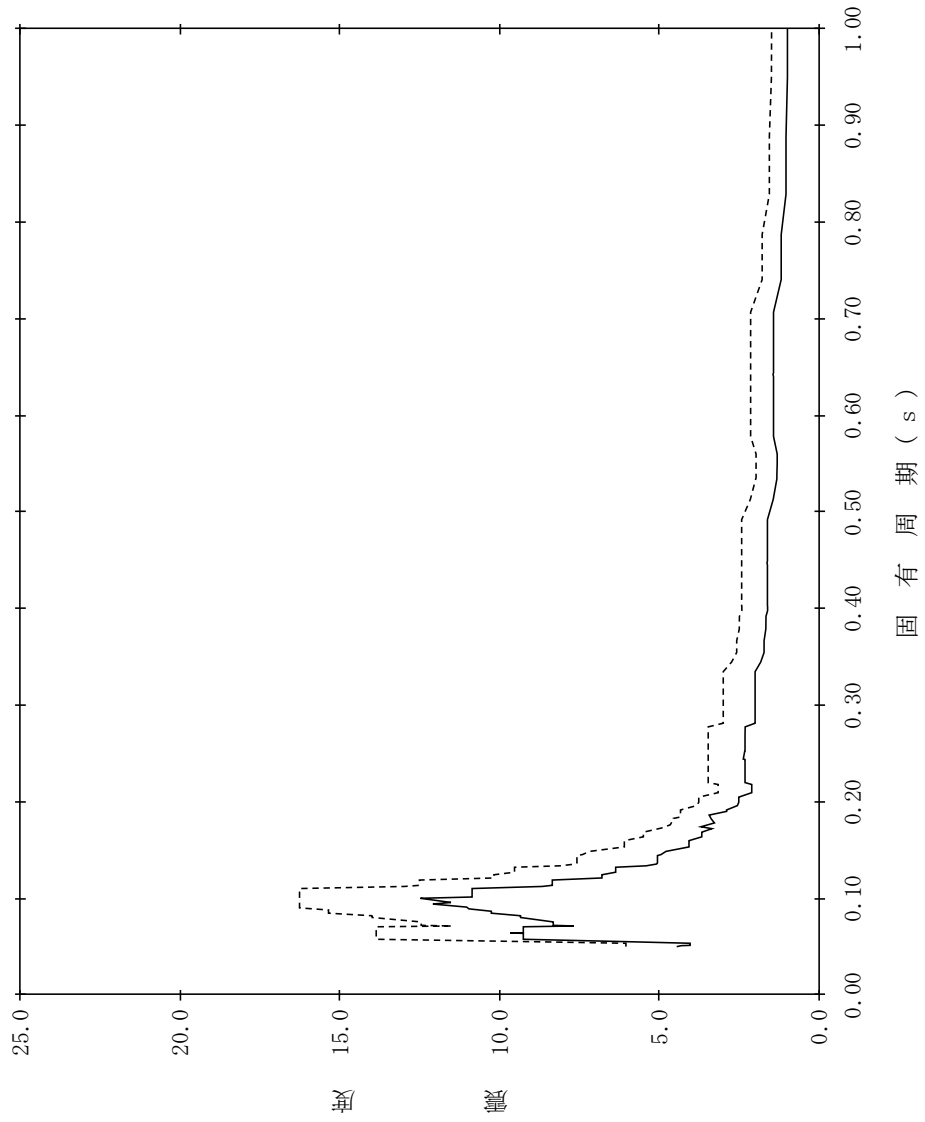


【NS2-RB-SsV-RB49】



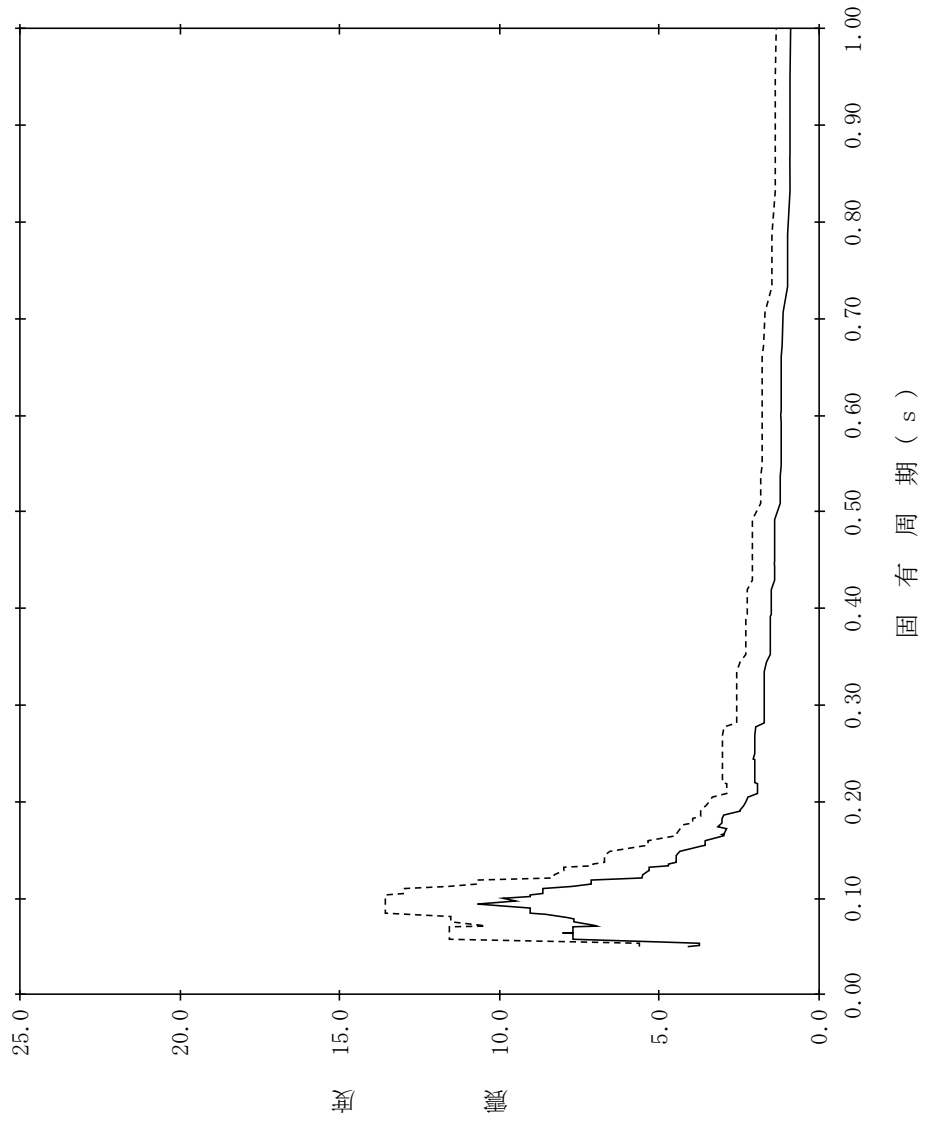
【NS2-RB-SsV-RB50】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



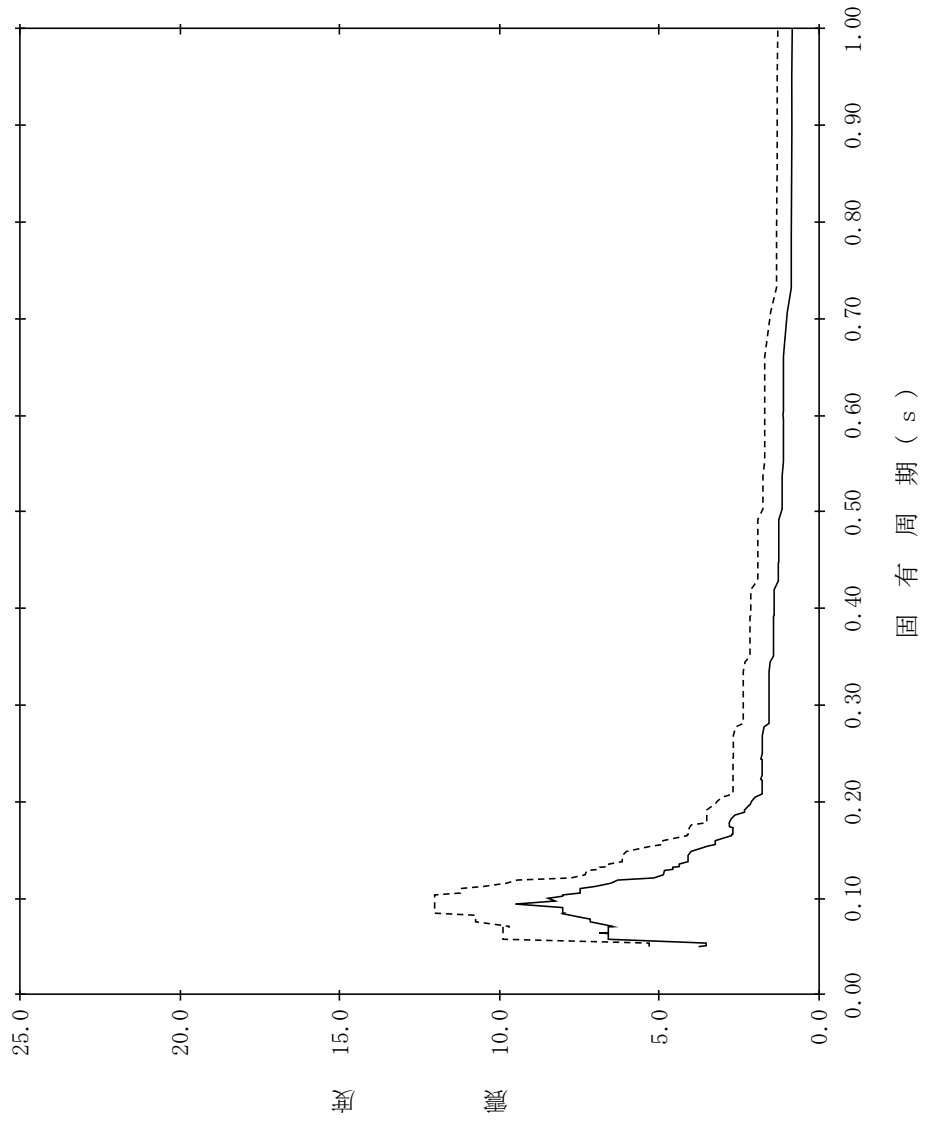
【NS2-RB-SsV-RB51】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：1.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



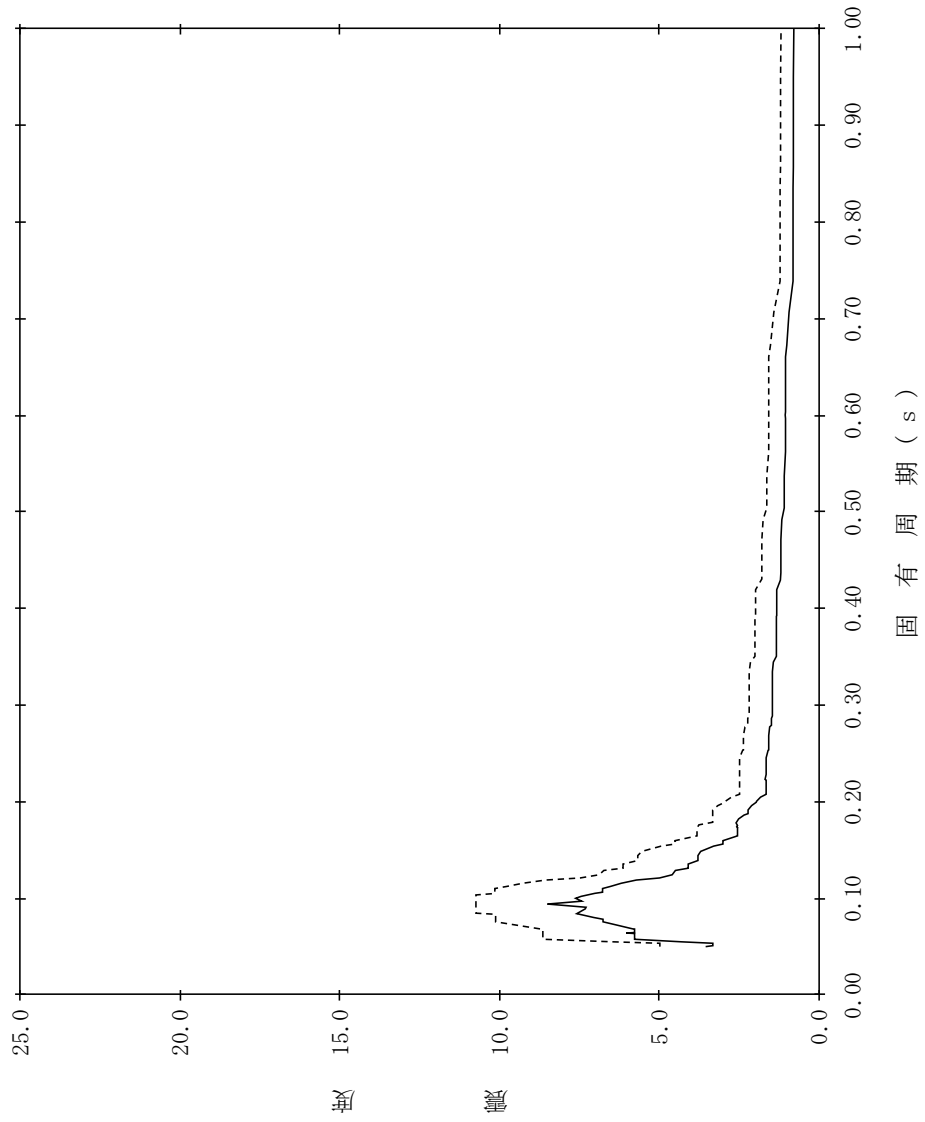
【NS2-RB-SsV-RB52】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



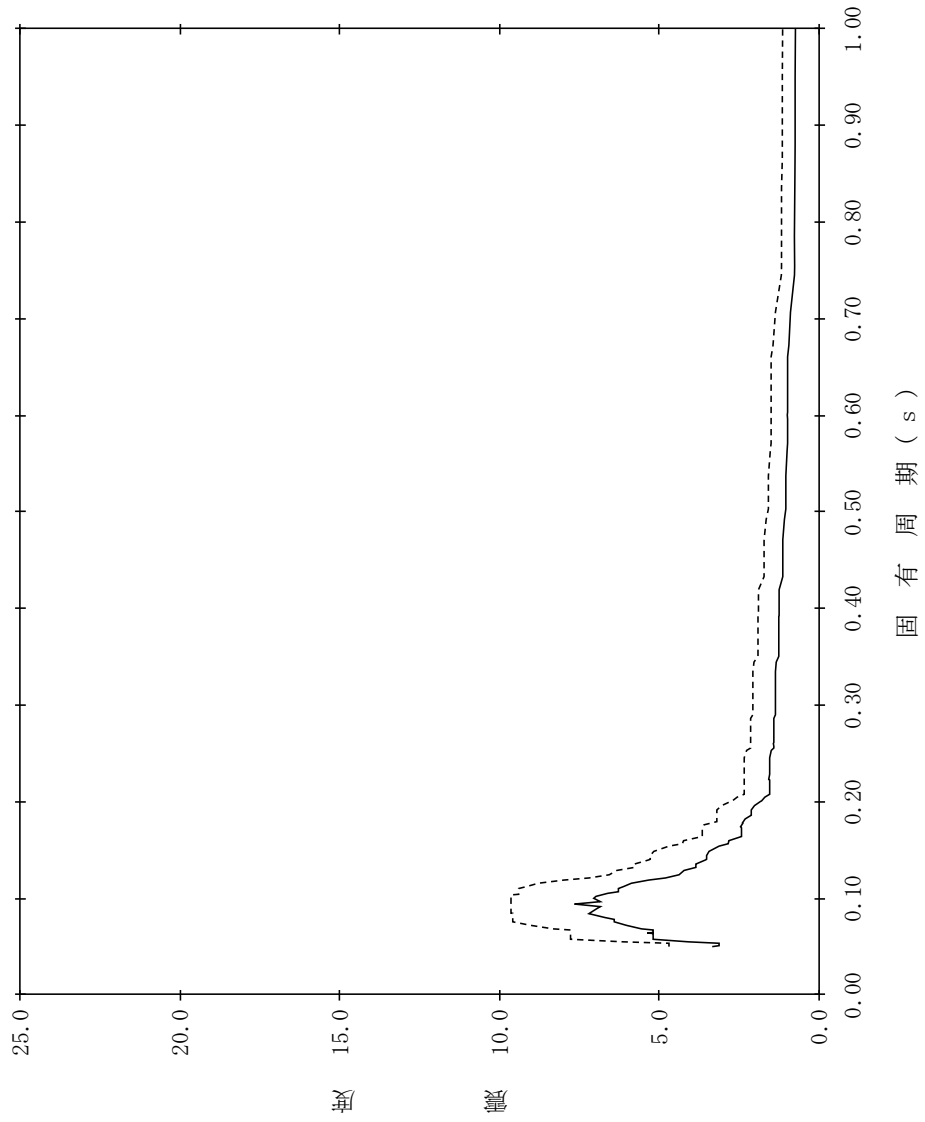
【NS2-RB-SsV-RB53】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：2.5%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



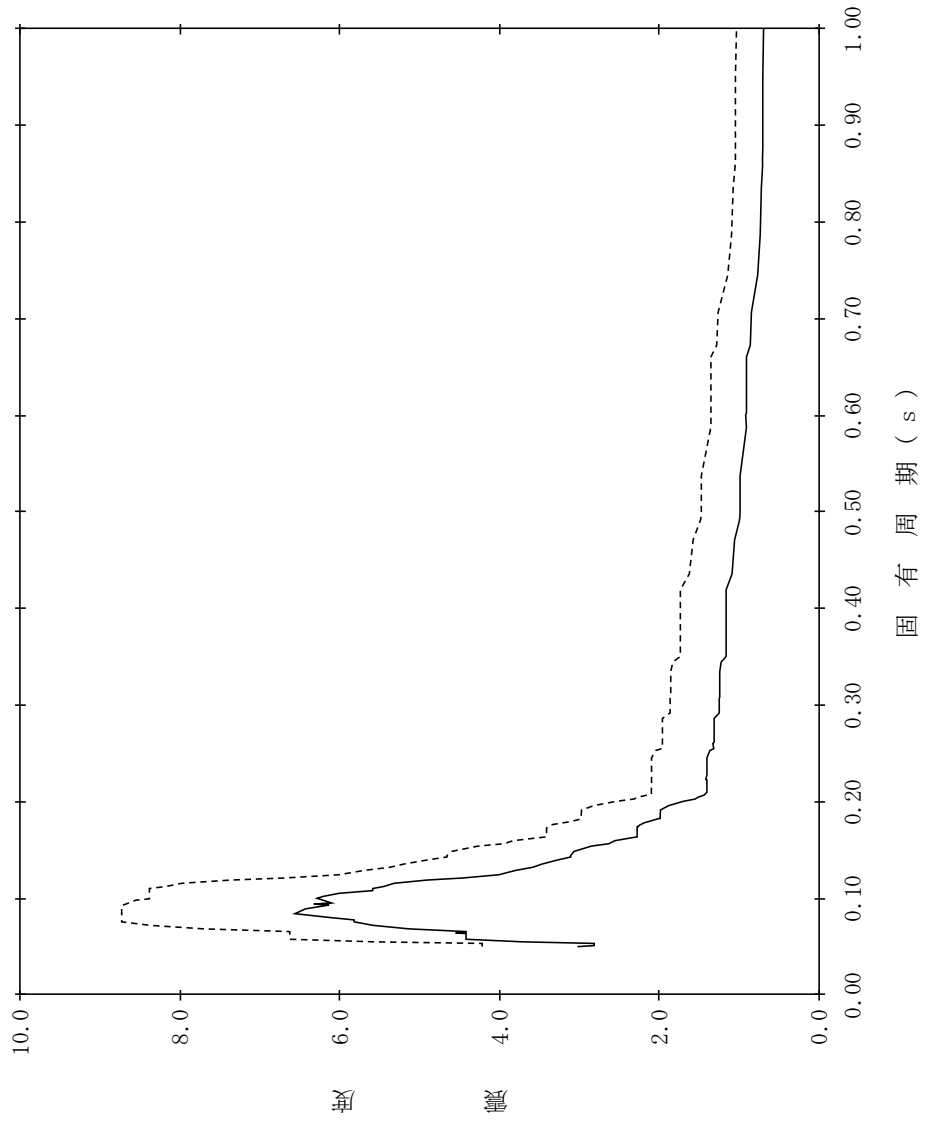
【NS2-RB-SsV-RB54】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：3.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



【NS2-RB-SsV-RB55】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：4.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)



【NS2-RB-SsV-RB56】

構造物名：原子炉建物
 標高：EL23.800m
 減衰定数：5.0%
 波形名：基準地震動 S s
 設計用床応答スペクトル I (鉛直方向)
 設計用床応答スペクトル II (鉛直方向)

